

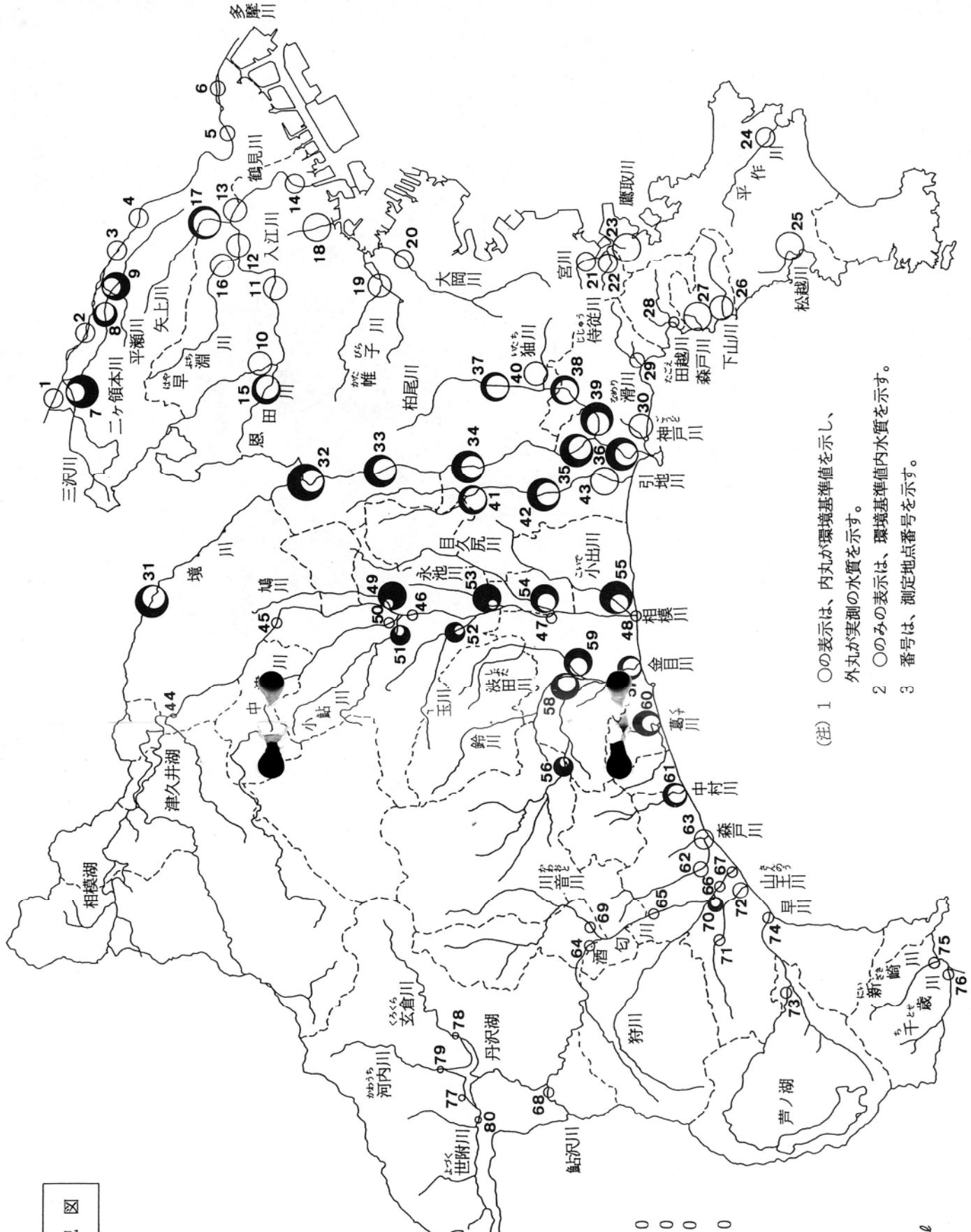


神奈川県
環境部水質保全課

KANAGAWA

平成元年度神奈川県
公共用水域水質測定結果

平成2年8月



凡例

○	1. 0 以下
○	1. 1 ~ 2. 0
○	2. 1 ~ 3. 0
○	3. 1 ~ 5. 0
○	5. 1 ~ 8. 0
○	8. 1 ~ 10
○	11 ~ 20
○	21 ~ 30

単位: mg/l

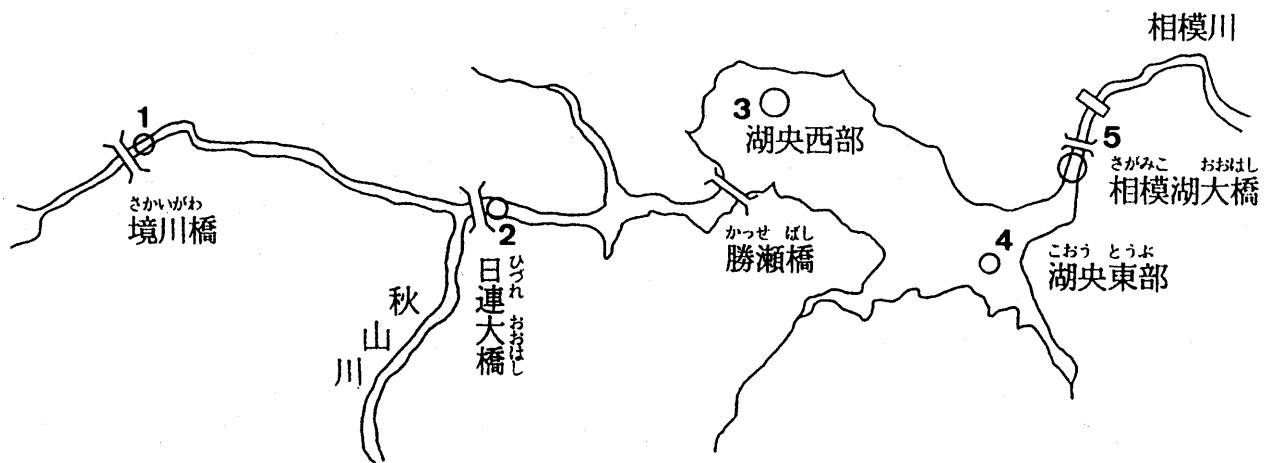
(注) 1 ○の表示は、内丸が環境基準値を示し、外丸が実測の水質を示す。

2 ○のみの表示は、環境基準値内水質を示す。

3 番号は、測定地点番号を示す。

相模湖汚濁状況図

(BOD年平均値)



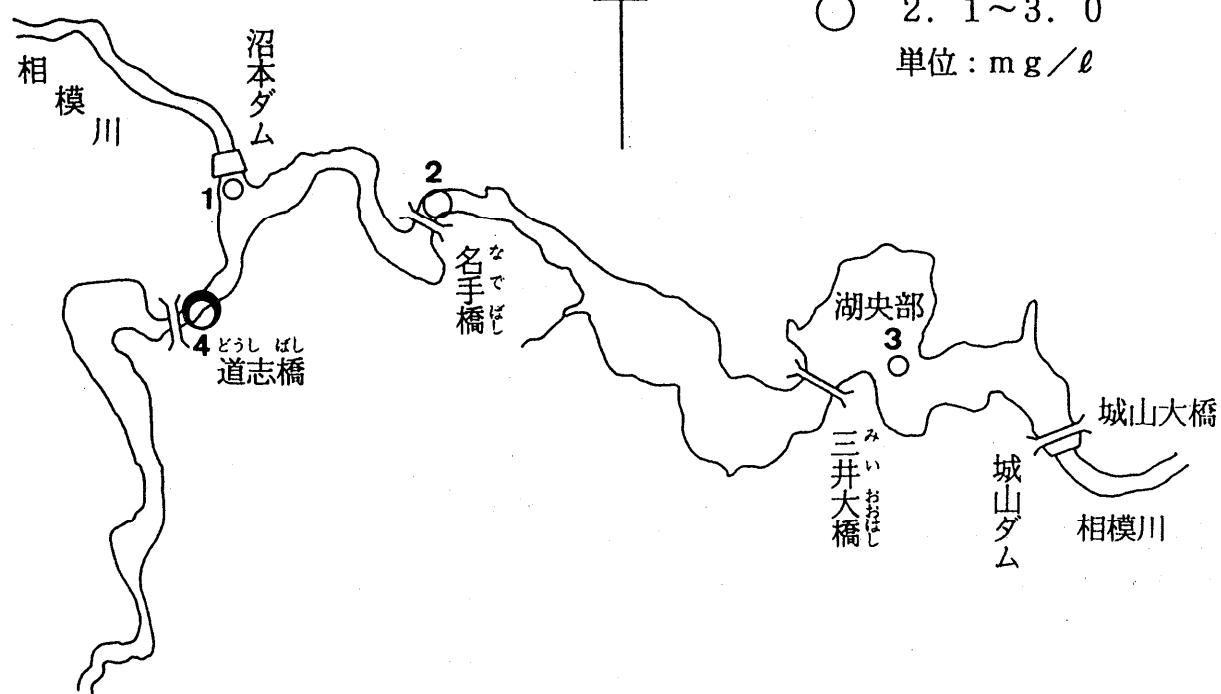
津久井湖汚濁状況図

(BOD年平均値)

凡例

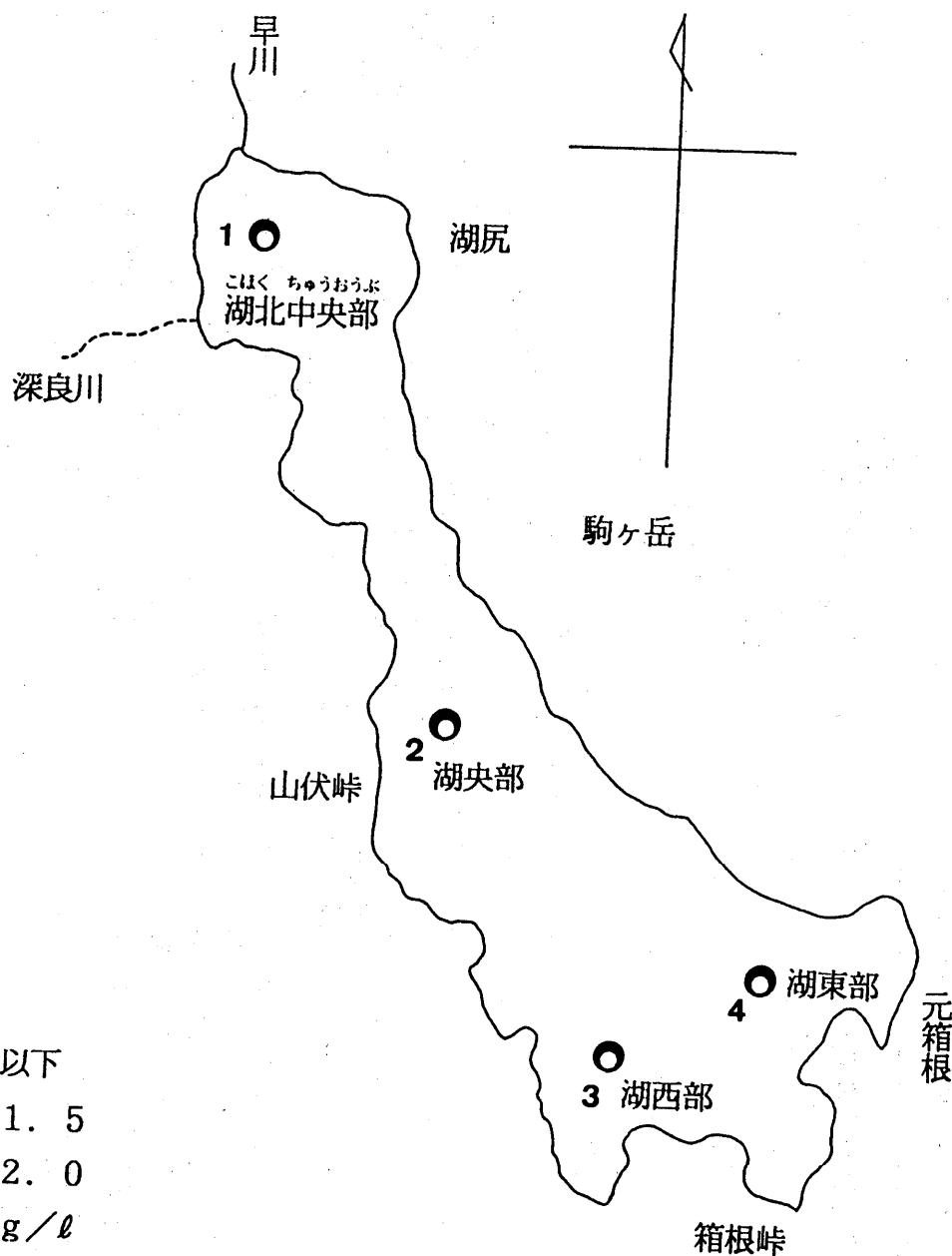
- 1. 0
- 1. 1~1. 5
- 1. 6~2. 0
- 2. 1~3. 0

単位: mg/l



芦ノ湖汚濁状況図

(C O D年平均値)

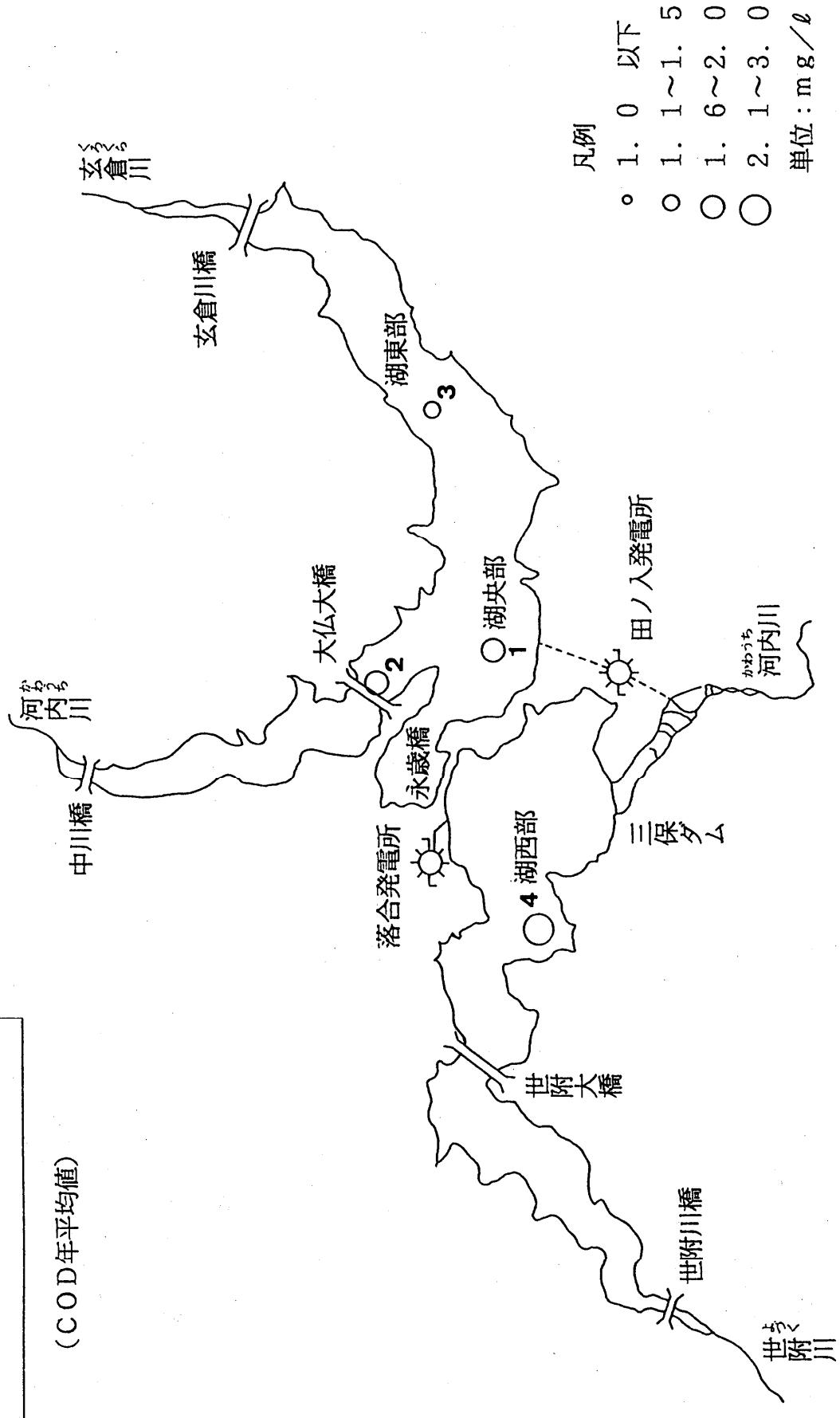


凡例

- 1. 0 以下
- 1. 1~1. 5
- 1. 6~2. 0

単位: mg/ℓ

丹沢湖汚濁状況図
(COD年平均値)



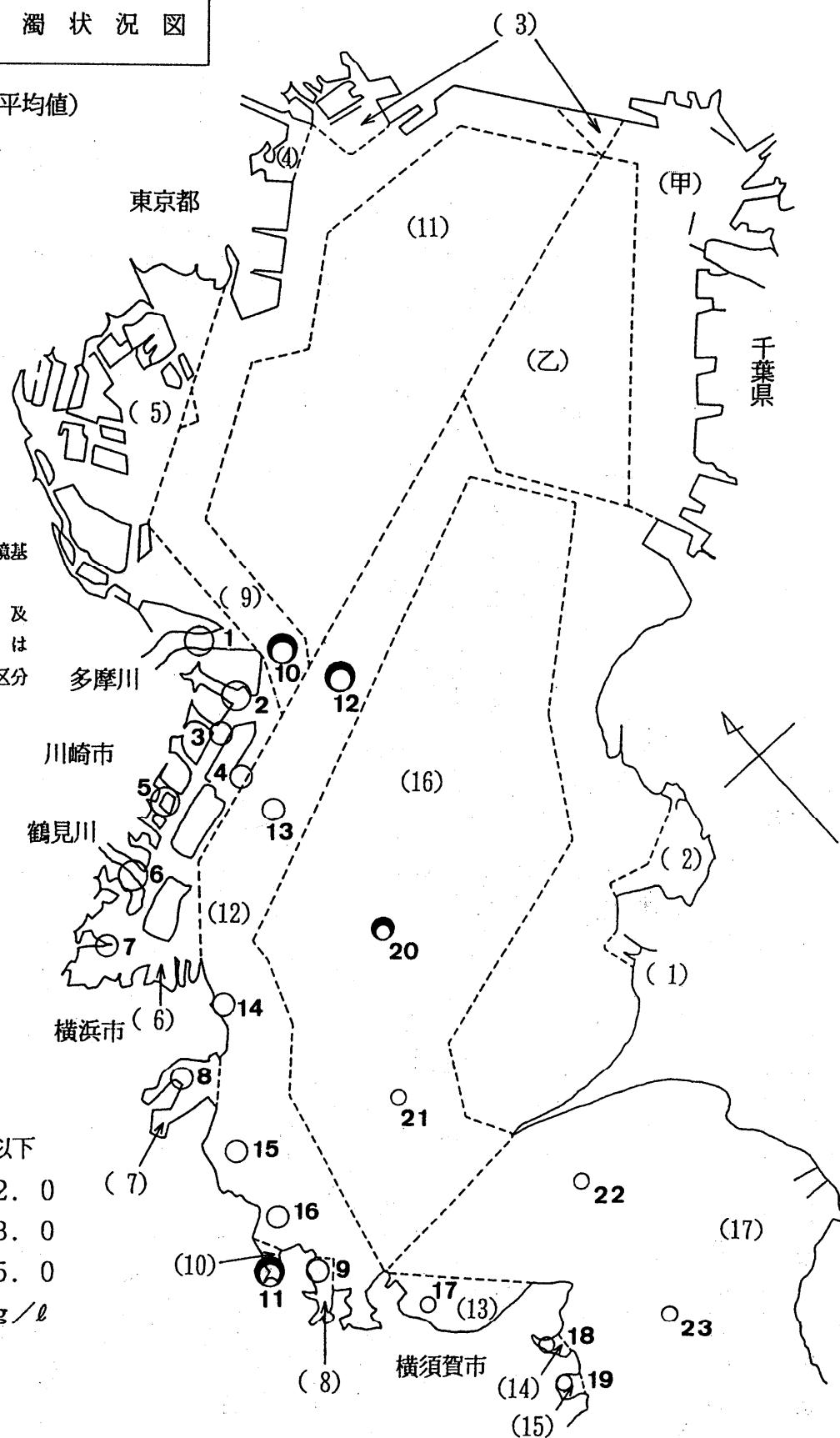
東京湾汚濁状況図

(C O D年平均値)

- (注) 1 ……は、環境基準水域を示す。
2 (1)～(17)及び(甲)(乙)は東京湾の水域区分を示す。

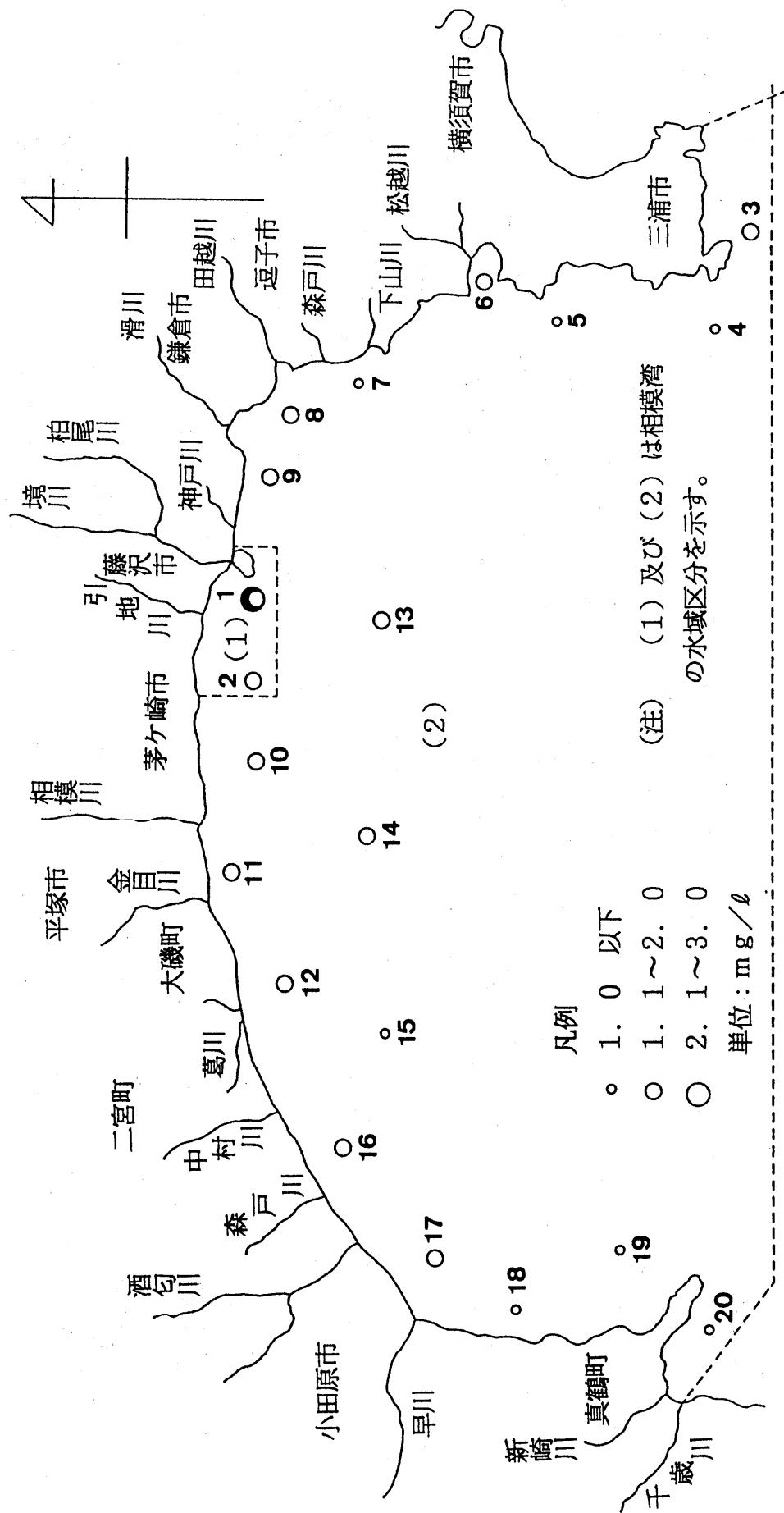
- 凡例
 ● 1. 0 以下
 ○ 1. 1～2. 0
 □ 2. 1～3. 0
 ▲ 3. 1～5. 0

単位: mg/l



相模湾汚濁状況図

(COD年平均値)



目 次

I 測定結果の概要	1
II 測 定 結 果	11
1 測 定 内 容	11
(1) 測定水域及び測定地点	11
(2) 測 定 期 間	11
(3) 測 定 頻 度	11
(4) 測定方法及び分析項目	12
2 測定結果の考察	12
(1) 河 川	12
(2) 湖 沼	16
ア 相 模 湖	16
イ 津久井湖	16
ウ 芦 ノ 湖	17
エ 丹 泽 湖	17
(3) 海 域	18
ア 東 京 湾	18
イ 相 模 湾	19
3 環境基準達成率	20
III 図	25
1 河 川	25
主要河川におけるBOD縦断変化図 図1	25
主要地点における年平均値の推移 図2	30
主要地点における月別推移 図3	33
2 湖 沼	39
年平均値の推移 図4	39
主要地点における年平均値の推移 図5	43
主要地点における月別推移 図6	47

3 海域	53
(1) 東京湾	53
年平均値の推移 図7	53
主要地点における年平均値の推移 図8	56
主要地点における月別推移 図9	62
(2) 相模湾	68
年平均値の推移 図10	68
主要地点における年平均値の推移 図11	69
主要地点における月別推移 図12	75

IV 表

表1 各測定地点におけるBOD(COD)年平均値の推移	82
表2 各測定地点におけるBOD(COD)75%値の推移	91
表3 生活環境項目類型別総括表	100
表4 生活環境項目の環境基準値を超えた割合	102
表5 健康項目の環境基準値を超えた割合	104
表6 特殊項目の判定値を超えた割合	106
表7 BOD(COD)の環境基準達成状況	108
表8 BOD(COD)の環境基準達成率	111

V 公共用水域水質測定結果表

VI 参考資料

1 平成元年度 公共用水域水質測定計画(抜粋)	216
2 水質汚濁に係る環境基準について(抜粋)	227
3 特殊項目の判定値について	234
4 県内公共用水域が該当する水質汚濁に 係る環境基準の水域類型	235
5 県内公共用水域の概要	237
6 県内公共下水道の普及状況	244

I 測定結果の概要

I 平成元年度公共用水域水質測定結果の概要

平成元年度の公共用水域水質測定計画に基づく水質測定は、県内の河川、湖沼、沿岸海域などの公共用水域、合計140地点について、建設省、神奈川県、横浜市、川崎市、横須賀市、藤沢市及び相模原市が共同で実施した。

この測定は、水質汚濁防止法の規定により昭和46年度から行っているもので、あらかじめ知事が定める公共用水域水質測定計画に従って、毎月、一定の地点を定められた方法により、それぞれの機関が分担して測定しているものである。

人の健康の保護に係る物質であるカドミウムなどの9項目の有害物質からなる健康項目の調査結果は表-1のとおりであり、すべての測定地点において環境基準に適合している。

表-1 健康項目の調査結果

水域区分	健 康 項 目		調査検体数	環 境 基 準 不適合率(%)
河川・湖沼・海域	1	カ ド ミ ウ ム	2,247	0
	2	シ アン	2,247	0
	3	有 機 燐	196	0
	4	鉛	2,247	0
	5	クロム(6価)	2,247	0
	6	ヒ 素	2,247	0
	7	総 水 銀	2,457	0
	8	アルキル水銀	182	0
	9	P C B	196	0
計			14,266	0

生活環境を保全するうえで維持することが望ましい基準として定められた、pH(水素イオン濃度)DO(溶存酸素量)などの生活環境項目の調査結果は表-2のとおりであり、調査検体数に対する環境基準値(利用目的の適応性により定められた基準値)を超えた検体数の割合は、河川で17%、湖沼で26%、海域で12%となっており、それぞれ前年度の18%、23%、10%、とほぼ同様である。

表-2 生活環境項目の調査結果

水域区分	生活環境項目		調査 検体数	環境基準 値を超えた 検体数	環境基準 値超過率 (%)	前年度 環境基準 値超過率 (%)
河川	1 水素イオン濃度 (pH)	3,690	23	0.6	0.5	
	2 生物化学的酸素要求量 (BOD)	3,690	1,356	37	41	
	3 浮遊物質量 (SS)	3,690	208	5.6	3.6	
	4 溶存酸素量 (DO)	3,690	272	7.4	9.8	
	5 大腸菌群数	876	794	91	86	
	計	15,636	2,653	17	18	
湖沼 芦相模湖・津久沢井湖	1 水素イオン濃度 (pH)	204	14	6.9	8.3	
	2 生物化学的酸素要求量 (BOD)	108	27	25	22	
	3 化学的酸素要求量 (COD)	96	54	56	56	
	4 浮遊物質量 (SS)	204	45	22	21	
	5 溶存酸素量 (DO)	204	36	17	15	
	6 大腸菌群数	204	85	42	35	
	計	1,020	261	26	23	
海域	1 水素イオン濃度 (pH)	516	22	4.3	0.8	
	2 化学的酸素要求量 (COD)	516	61	12	14	
	3 溶存酸素量 (DO)	516	153	30	24	
	4 大腸菌群数	288	27	9.4	8.3	
	5 n-ヘキサン抽出物質	408	0	0	0	
	計	2,244	263	12	10	
合 計		18,900	3,177	17	17	

また、水質を示す代表的な指標であるBOD(生物化学的酸素要求量)又はCOD(化学的酸素要求量)の年平均値について環境基準値と比べると、全測定地点140地点のうち環境基準値を超えている地点は40地点(29%)で、前年度の47地点(34%)を下回っており、河川の超過地点数が減少したものの、湖沼では同数、海域では増加となっている。(表-3)

表-3 BOD・CODの環境基準値を超えた地点数の推移

区分		60年度	61年度	62年度	63年度	元年度
河川	測定地点数	79	80	80	80	80
	超過地点数	37	41	41	39	30
	超過地点数の割合	47%	51%	51%	49%	38%
湖沼	測定地点数	17	17	17	17	17
	超過地点数	4	5	5	5	5
	超過地点数の割合	23%	29%	29%	29%	29%
海域	測定地点数	43	43	43	43	43
	超過地点数	10	6	7	3	5
	超過地点数の割合	23%	14%	16%	7%	12%
計	測定地点数	139	140	140	140	140
	超過地点数	51	52	53	47	40
	超過地点数の割合	37%	37%	38%	34%	29%

(年平均値による。)

1 河川

県内51河川(支川を含む)の80地点において、BOD年平均値が環境基準値を超えているのは30地点(38%)であり、前年度の39地点(49%)を下回っている。

主な河川についてみると、多摩川は、本川6地点のBOD年平均値が2.4~5.0mg/lと前年度の2.9~5.9mg/lに比べて低くなっている。すべての地点で環境基準値(中流部C類型5mg/l、下流部D類型8mg/l)以下となっている。流入支川では三沢川で1.6mg/l、二ヶ領本川で6.9mg/l、平瀬川で8.7mg/lといずれも本川に比べて高い値となっている。

鶴見川は、本川5地点のBOD年平均値が4.3~7.6mg/lと前年度の4.3~8.7mg/lに比べて低くなっている。すべての地点で環境基準値(上流部D類型8mg/l、下流部E類型10mg/l)以下となっている。流入支川では恩田川で9.0

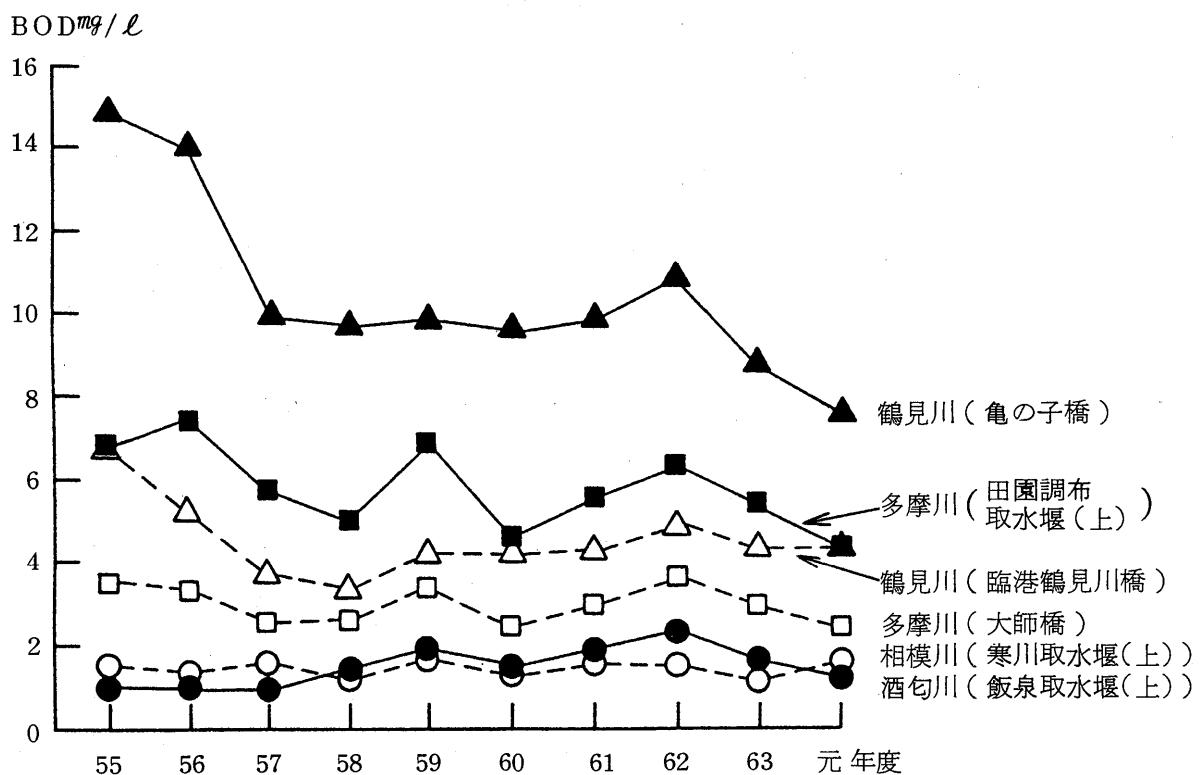
mg/l 、早淵川で 7.2mg/l となっており、生活排水の影響の大きい矢上川では 19mg/l と高い値となっている。

相模川は、県民の主要な飲料水源となっているが、本川5地点のBOD年平均値は $0.8\sim 2.0\text{mg/l}$ と前年度の $0.9\sim 2.0\text{mg/l}$ とほぼ同様であり、すべての地点で環境基準値（中流部A類型 2mg/l 、下流部C類型 5mg/l ）以下となっている。流入支川では中津川を除き、鳩川の 9.5mg/l 、永池川の 9.6mg/l など、いずれも本川と比べて高い値を示している。

酒匂川も飲料水源であるが、本川4地点のBOD年平均値は $1.2\sim 1.6\text{mg/l}$ と前年度の $1.1\sim 1.8\text{mg/l}$ とほぼ同様であり、すべての地点で環境基準値（上流部A類型 2mg/l 、下流部B類型 3mg/l ）以下となっている。

これらの河川の主要地点におけるBOD年平均値の推移は次のとおりである。

図-1 河川の主要地点におけるBOD年平均値の推移



その他の主要な河川については、境川の本川の6地点のBOD年平均値が、 $12\sim 28\text{mg/l}$ と中流域を中心として高い値を示し、すべての地点で環境基準値（D類型 8mg/l ）を超えていている。また、金目川の本川の2地点のBOD年平均値は $4.3\sim 7.6\text{mg/l}$ となっており、環境基準値（上流部A類型 2mg/l 、下流部C類型 5mg/l ）を超えていている。

この他の中小河川をみると、新たに環境基準値以下となつた入江川（横浜市）、鷹取川（横須賀市）、松越川（横須賀市）をはじめとして、横浜市、横須賀市、鎌倉市、逗子市、葉山町の河川は、すべて環境基準値（E類型 10mg/l ）以下となつてゐる。また、玄倉川（山北町）などの丹沢湖流入河川、早川（箱根町、小田原市）、千歳川（湯河原町）などは、従来と同様に良好な水質となつてゐる。

県内河川の水質の地域的な特徴は、従来と同様に金目川以東の都市とその近郊を流域とする一部の都市河川で水質の改善がみられず、BOD年平均値が 10mg/l を超えている河川があるが、これに対して箱根、丹沢などを水源とする県西部の河川では良好な水質となつてゐる。

2 湖 沼

県内4湖沼の17地点のうちBOD(COD)の年平均値が環境基準値を超えているのは5地点29%であり、前年度と同様である。

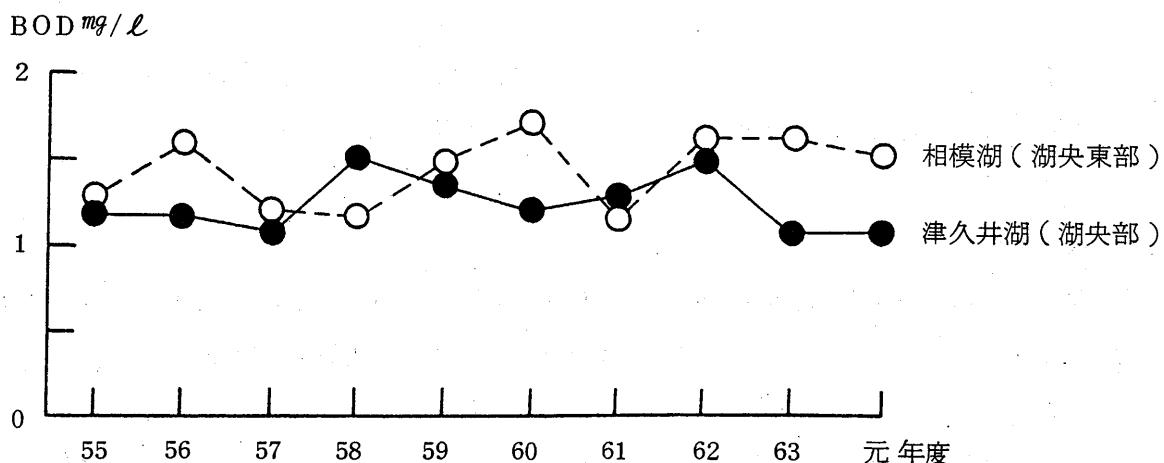
(1) 相模湖、津久井湖

相模湖の5地点のBOD年平均値は、 $1.4\sim1.7\text{mg/l}$ と前年度の $1.4\sim2.0\text{mg/l}$ とほぼ同様であり、すべての地点で環境基準値（河川A類型 2mg/l ）以下となつてゐる。

津久井湖の4地点BOD年平均値は、 $1.1\sim2.2\text{mg/l}$ と前年度の $1.0\sim2.6\text{mg/l}$ とほぼ同様であり、1地点で環境基準値（河川A類型 2mg/l ）を超えてゐる。

相模湖、津久井湖の主要地点におけるBOD年平均値の推移は次のとおりである。

図-2 相模湖、津久井湖の主要地点におけるBOD年平均値の推移



なお、相模湖、津久井湖とも前年度と同様に富栄養化の要因物質である窒素・磷が高い値を示し、夏季を中心に植物性プランクトンが発生し、上層の pH 及び COD が下層に比べて高くなるなどの現象を呈している。

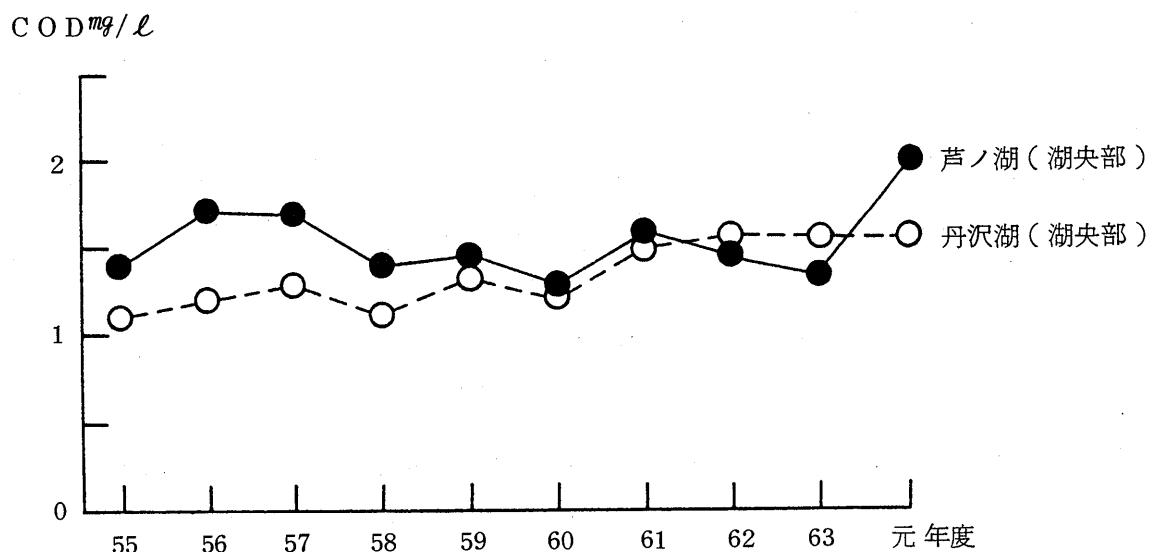
(2) 芦ノ湖、丹沢湖

芦ノ湖の 4 地点の COD 年平均値は、 $1.8 \sim 2.0 \text{mg/l}$ と前年度の $1.4 \sim 1.6 \text{mg/l}$ に比べて高くなっている。芦ノ湖は自然環境の保全を目的に厳しい環境基準値 (AA 類型 1mg/l) が適用されていることから、全地点でこれを超えている。

丹沢湖の 4 地点の COD 年平均値は、 $1.5 \sim 2.8 \text{mg/l}$ と前年度の $1.6 \sim 2.8 \text{mg/l}$ とほぼ同様であり、すべての地点で環境基準値 (A 類型 3mg/l) 以下となっている。

芦ノ湖、丹沢湖の主要地点における COD 年平均値の推移は次のとおりである。

図-3 芦ノ湖、丹沢湖の主要地点における COD 年平均値の推移



なお、丹沢湖では夏季を中心に湖内の一帯水域で淡水赤潮の発生がみられている。

3 海域

本県の沿岸海域 43 地点のうち、COD 年平均値が環境基準値を超えているのは 5 地点 (12%) であり、前年度の 3 地点 (7%) を上回っている。

(1) 東京湾

東京湾の 23 地点の COD 年平均値を地域的にみると、川崎市から横浜市、横

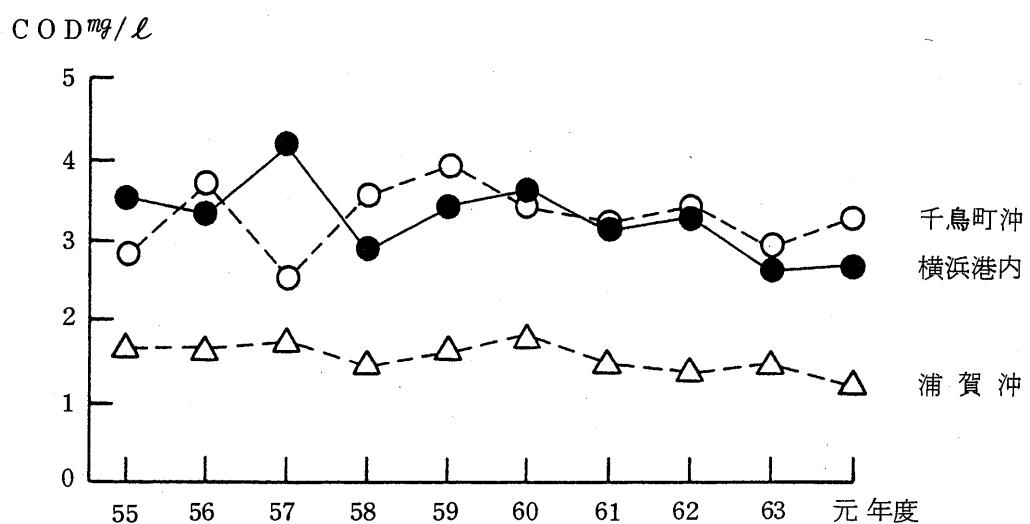
須賀市にかけての沿岸部のC類型に指定された9地点では、 $2.3\sim4.8\text{mg/l}$ と前年度の $2.3\sim4.8\text{mg/l}$ とほぼ同様であり、すべての地点で環境基準値(8mg/l)以下となっている。

川崎市の千鳥町沖、横浜市の平潟湾沖、横須賀市の大津湾沖などのB類型に指定された10地点では、 $1.7\sim3.5\text{mg/l}$ と前年度の $1.8\sim3.8\text{mg/l}$ とほぼ同様であり、3地点で環境基準値(3mg/l)を超えている。

湾央部のA類型に指定された4地点では、 $1.2\sim2.2\text{mg/l}$ と前年度の $1.4\sim2.5\text{mg/l}$ とほぼ同様であり、1地点で環境基準値(2mg/l)を超えている。

東京湾の主要地点におけるCOD年平均値の推移は次のとおりである。

図-4 東京湾の主要地点におけるCOD年平均値の推移



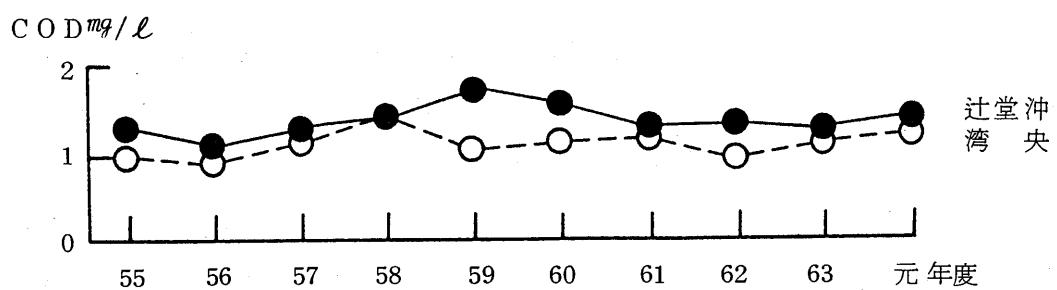
なお、富栄養化の要因物質である窒素・磷についてみると、全体として前年度とほぼ同様で高い値にあり、春から秋にかけて赤潮の発生がみられている。

(2) 相模湾

相模湾の20地点のCOD年平均値は、 $0.8\sim2.1\text{mg/l}$ と前年度の $0.8\sim2.4\text{mg/l}$ とほぼ同様であり、1地点で環境基準値(2mg/l)を超えている。

相模湾の主要地点におけるCOD年平均値の推移は次のとおりである。

図-5 相模湾の主要地点におけるCOD年平均値の推移



なお、富栄養化の要因物質である窒素・磷については、全体として前年度とほぼ同様である。

II 測 定 結 果

1 測 定 内 容

(1) 測定水域及び測定地点

測定水域 27 河川、4 湖沼、2 海域の計33水域
測定地点 140 地点

水域・類型別測定地点数内訳

水 域	類 型	測定地点数
河 川	A	22
	B	3
	C	15
	D	20
	E	20
	小 計	80
湖 沼	河川A	9
	AA	4
	A	4
	小 計	17
海 域	A	24
	B	10
	C	9
	小 計	43
合 計		140

(2) 測 定 期 間

測定期間は、平成元年4月から平成2年3月まで

(3) 測 定 頻 度

測定頻度は、原則として次のとおりである。

河 川 每月、1日6時間間隔で4回
湖 沼 } 每月、1日1回2層
海 域 }

(4) 分析方法及び分析項目

分析方法は、環境基準及び排水基準に定められた方法等によった。

分析項目は原則として毎月、環境基準の健康項目（河川及び海域それぞれ6項目、湖沼1項目）、生活環境項目（河川8項目、湖沼9項目、海域7項目）及び環境基準以外の項目（河川12項目、湖沼及び海域7項目）について分析した。

なお、8月及び2月には、上記の項目以外の健康項目（河川及び海域3項目、湖沼8項目）、生活環境項目（河川1項目）及び環境基準以外の項目（河川2項目、湖沼8項目、海域7項目）についても分析した。

2 測定結果の考察

注（ ）内の数値は、前年度を示す。

(1) 河 川

健康項目については、80地点、延べ10,436検体について測定した。この結果すべての項目が環境基準に適合している。

生活環境項目については、80地点、延べ23,663検体について測定した。このうち環境基準が定められているのは、延べ15,636検体で、環境基準値を超えたものは、延べ2,680検体、環境基準値を超えた割合（以下「不適合率」という。）は、17.0%（17.9%）と前年度とほぼ同様である。

項目別に不適合率をみると、pHは0.6%（0.5%）、SSは5.6%（3.6%）、DOは7.4%（9.8%）といずれも低い状況にあるが、BODは36.7%（41.5%）であり、大腸菌群数は90.6%（86.3%）と依然として高い状況となっている。

なお、河川の水質を示す代表的指標であるBODについて利用目的に応じて定められた環境基準の類型別の不適合率をみると、A類型の地点で32.0%（39.3%）、B類型で3.5%（12.5%）、C類型で65.6%（69.5%）、D類型で50.4%（51.4%）、E類型で10.9%（19.3%）となっており、各類型とも前年度に比べて低くなっている。

特殊項目については、80地点延5898検体について測定した。このうち判定値（234ページ参照）を超えたものは、溶解性鉄1検体である。

ア 多 摩 川

県内を流れる多摩川中流部から下流部6地点のBOD年平均値は、前年度に比べて2.4~5.0mg/l（2.9~5.8mg/l）と低くなっており、すべての地点で環境基準値（中流部C類型5mg/l、下流部D類型8mg/l）以下となっている。

中流から下流にかけての水質変化をみると、多摩川原橋で5.0mg/l（5.8mg/l）

であったものが、多摩水道橋では 3.8mg/l (4.8mg/l) と低くなり、二子橋で 4.6mg/l (5.8mg/l)、田園調布取水堰で 4.2mg/l (5.4mg/l) と再び上昇し、潮汐の影響を受ける六郷橋で 3.0mg/l (3.5mg/l)、大師橋で 2.4mg/l (2.9mg/l) と河口に近づくほど低い値を示している。

流入支川の平瀬川では、 8.7mg/l (12mg/l)、前年度から測定を開始した二ヶ領本川では、 6.9mg/l (9.3mg/l) と前年度に比べて低くなっているが、三沢川では 16mg/l (14mg/l) と前年度に比べて高くなっている。

イ 鶴見川

本川 5 地点の BOD 年平均値は、 $4.3\sim7.6\text{mg/l}$ ($4.3\sim8.7\text{mg/l}$) と前年度に比べて低くなっています。いずれの地点でも環境基準値（中流部 D 類型 8mg/l 、下流部 E 類型 10mg/l ）以下となっています。

上流から下流にかけての水質変化をみると、千代橋で 6.2mg/l (8.5mg/l) であり、大綱橋で 7.1mg/l (8.0mg/l)、潮汐の影響を受ける末吉橋、臨港鶴見川橋で、それぞれ 5.8mg/l (6.7mg/l)、 4.3mg/l (4.3mg/l) と河口に近づくほど低い値を示している。

流入支川では、恩田川が 9.0mg/l (12mg/l)、早瀬川で 7.2mg/l (8.9mg/l) と前年度に比べて低くなっています。

矢上川では、前年度測定地点を変更しており、 19mg/l (21mg/l) と前年度に比べて低くなっていますが、生活排水等の流入の影響が大きく、本川に比べて依然として高い値を示している。

ウ 横浜市内河川

帷子川、大岡川、宮川、侍従川の BOD 年平均値は、それぞれ 6.2mg/l (7.5mg/l)、 3.1mg/l (4.1mg/l)、 4.5mg/l (5.2mg/l)、 4.0mg/l (4.6mg/l) と前年度に比べて低くなっています。いずれも環境基準値（E 類型 10mg/l ）以下となっています。

入江川は、 8.4mg/l (13mg/l) と前年度に比べて低くなり、初めて環境基準値（E 類型 10mg/l ）以下となった。

経年的にみると、いずれの河川も流域の下水道整備とともに水質の改善がみられる。

エ 横須賀市内河川

鷹取川、松越川の BOD 年平均値は、それぞれ 8.5mg/l (13mg/l)、 10mg/l

(15mg/l)と前年度に比べて低くなっている、初めて環境基準値(E 類型 10mg/l)以下となつた。

平作川は、 4.2mg/l (5.7mg/l)と前年度に比べて低くなっている、環境基準値(E 類型 10mg/l)以下となっている。経年的にみると流域の下水道整備が進み、安定した水質を保っている。

オ 湘南河川

田越川の B O D 年平均値は、 1.5mg/l (1.5mg/l)と前年度と同様であり、滑川は、 2.7mg/l (2.1mg/l)と前年度に比べて高くなっているが、いずれも環境基準値(E 類型 10mg/l)以下となっている。

下山川は、 5.3mg/l (7.1mg/l)と前年度に比べて低くなっている、森戸川は、 8.2mg/l (8.1mg/l)と前年度とほぼ同様であり、いずれも環境基準値(E 類型 10mg/l)以下となっている。

引地川は、上流の下土棚大橋では 9.4mg/l (9.6mg/l)、下流の石川橋、富士見橋ではそれぞれ 12mg/l (10mg/l)、 8.7mg/l (7.6mg/l)と前年度に比べて高くなっている、すべての地点で環境基準値(D 類型 8mg/l)を超えている。

カ 境 川

本川 6 地点の B O D 年平均値は、 $12\sim28\text{mg/l}$ ($9.7\sim20\text{mg/l}$)と前年度に比べて 4 地点で高くなっているが、経年的には大きな変化は見られず、すべての地点で環境基準値(D 類型 8mg/l)を超えている。

上流から下流にかけての水質変化を見ると、境橋で 12mg/l (11mg/l)であったものが鶴間橋で 28mg/l (20mg/l)と高くなり、境川橋では 12mg/l (9.7mg/l)と低くなっている。

流入支川の柏尾川では、吉倉橋、鷹匠橋、川名橋でそれぞれ 8.7mg/l (8.6mg/l)、 9.6mg/l (11mg/l)、 11mg/l (11mg/l)と前年度とほぼ同様である。また、独川では 7.5mg/l (9.4mg/l)と前年度に比べて低くなっている。

キ 相 模 川

本川 5 地点の B O D 年平均値は、 $0.8\sim2.0\text{mg/l}$ ($0.9\sim2.0\text{mg/l}$)と前年度とほぼ同様であり、すべての地点で環境基準値(中流部 A 類型 2mg/l 、下流部 C 類型 3mg/l)以下となっている。

上流から下流にかけての水質変化をみると、小倉橋で 0.8mg/l (0.9mg/l)であったものが、昭和橋、相模大橋ではそれぞれ 1.8mg/l (1.4mg/l)、 1.9mg/l (1.3mg/l)となり、

寒川取水堰(上)では 1.6mg/l (1.3mg/l)と低くなり、馬入橋では 2.0mg/l (2.0mg/l)と再び高くなっている。

流入支川では、小鮎川で 3.1mg/l (4.4mg/l)と前年度に比べて低くなっているが、永池川、鳩川ではそれぞれ 9.6mg/l (8.9mg/l)、 9.5mg/l (9.4mg/l)と前年度とほぼ同様であり、中津川、玉川ではそれぞれ 1.1mg/l (0.9mg/l)、 5.0mg/l (4.3mg/l)と前年度に比べて高くなっている。これらの流入支川の水質は、本川合流後、寒川取水堰において飲料水源として取水されていることを考慮すると、中津川を除き、良好とはいえない状況となっている。

また、寒川取水堰より下流で本川に流入する2河川については、目久尻川で 10mg/l (9.5mg/l)、小出川で 13mg/l (14mg/l)と前年度とほぼ同様である。

ク 県西河川

金目川本川2地点のBOD年平均値は、上流の小田急鉄橋で 4.3mg/l (3.8mg/l)、下流の花水橋で 7.6mg/l (6.1mg/l)と前年度に比べて高くなっている。いずれも環境基準値(上流部A類型 2mg/l 、下流部C類型 5mg/l)を超えていている。

中村川、葛川では、それぞれ 5.1mg/l (4.7mg/l)、 10mg/l (9.1mg/l)と前年度とほぼ同様であり、いずれも環境基準値(C類型 5mg/l)を超えていている。

森戸川の2地点では、 2.9mg/l (3.2mg/l)、 4.4mg/l (5.3mg/l)と前年度に比べて低くなっている。いずれも環境基準値(D類型 8mg/l)以下となっている。

山王川の2地点では、 1.6mg/l (2.1mg/l)、 2.3mg/l (2.3mg/l)と前年度に比べて低くなっている。いずれも環境基準値(E類型 10mg/l)以下となっている。

早川の2地点では、 1.6mg/l (2.2mg/l)、 1.7mg/l (2.1mg/l)と前年度に比べて低くなっている。いずれも環境基準値(A類型 2mg/l)以下となっている。

新崎川、千歳川では、それぞれ 1.4mg/l (2.0mg/l)、 2.0mg/l (2.7mg/l)と前年度に比べて低くなっている。いずれも環境基準値(B類型 3mg/l)以下となっている。

ケ 酒匂川

本川4地点のBOD年平均値は、 $1.2\sim 1.6\text{mg/l}$ ($1.1\sim 1.8\text{mg/l}$)と前年度とほぼ同様であり、いずれも環境基準値(上流部A類型 2mg/l 、下流部B類型 3mg/l)以下となっている。

上流から下流にかけての水質変化をみると、十文字橋では 1.3mg/l (1.1mg/l)、報徳橋、飯泉取水堰(上)では、それぞれ 1.2mg/l (1.3mg/l)、 1.2mg/l (1.8mg/l)と変化はみられないが、酒匂橋では 1.6mg/l (1.6mg/l)と高くなっている。

流入支川についてみると、鮎沢川、川音川はそれぞれ 1.3mg/l (1.2mg/l)、 1.3mg/l (1.3mg/l)と前年度とほぼ同様であるが、狩川では 2.5mg/l (2.1mg/l)と前年度と比べて高くなっている。

(2) 湖 沼

ア 相 模 湖

健康項目については、5地点、延べ140検体について測定した。この結果すべて環境基準に適合している。

生活環境項目については、5地点、延べ540検体について測定した。このうち環境基準値が定められているのは延べ300検体で、環境基準値を超えたものは、63検体、不適合率は21.0% (19.3%)と前年度とほぼ同様である。

項目別に不適合率をみると、pHは13.3% (3.7%)、SSは1.7% (3.3%)、DOは1.7% (1.7%)と低い状況にあるが、BODは23.3% (21.7%)であり、大腸菌群数は65.0% (63.3%)と依然として高い状況となっている。

特殊項目については、5地点、延べ80検体について測定した。この結果すべての検体が判定値以下となっている。

湖内5地点のBOD年平均値は、 $1.4\sim1.7\text{mg/l}$ ($1.4\sim2.0\text{mg/l}$)と前年度とほぼ同様であり、すべての地点で環境基準値(河川A類型 2mg/l)以下となっており、経年的には大きな変化はみられない。

湖沼の水質を示す代表的指標であるCODの年平均値は、 $2.6\sim2.9\text{mg/l}$ ($2.6\sim3.1\text{mg/l}$)と前年度とほぼ同様である。

富栄養化の原因物質である窒素・磷についてみると、窒素の年平均値は $1.4\sim1.6\text{mg/l}$ ($1.4\sim1.7\text{mg/l}$)、磷は $0.082\sim0.099\text{mg/l}$ ($0.082\sim0.11\text{mg/l}$)であり、夏季を中心に植物性プランクトンが発生し、上層のpH、COD、クロロフィルaの値が高くなっている。

イ 津久井湖

健康項目については、4地点、延べ112検体について測定した。この結果すべて環境基準に適合している。

生活環境項目については、4地点、延べ432検体について測定した。このうち環境基準値が定められているのは延べ240検体で、環境基準値を超えたものは、50検体、不適合率は20.8% (18.3%)と前年度とほぼ同様である。

項目別に不適合率をみると、pHは12.5% (27.1%)、SSは0% (2.1%)、DOは

4.2% (2.1%) と低い状況にあるが、BODは27.1% (22.9%) であり、大腸菌群数は60.4% (37.5%) と依然として高い状況となっている。

特殊項目については、4地点、延べ64検体について測定した。この結果すべての検体が判定値以下となっている。

湖内4地点のBOD年平均値は、 $1.1 \sim 2.2 \text{mg/l}$ ($1.0 \sim 2.6 \text{mg/l}$) と前年度とほぼ同様であり、道志橋で環境基準値(河川A類型 2mg/l)を超えており、経年的には大きな変化はみられない。

CODの年平均値は、 $2.3 \sim 3.8 \text{mg/l}$ ($2.5 \sim 3.9 \text{mg/l}$) と前年度とほぼ同様となっている。

窒素・燐についてみると、窒素の年平均値は $1.5 \sim 1.6 \text{mg/l}$ ($1.4 \sim 1.6 \text{mg/l}$)、燐は $0.040 \sim 0.100 \text{mg/l}$ ($0.043 \sim 0.084 \text{mg/l}$) であり、夏季を中心に植物性プランクトンが発生し、上層のpH、COD、クロロフィルaの値が高くなっている。

ウ芦ノ湖

健康項目については、4地点、延べ112検体について測定した。この結果すべて環境基準に適合している。

生活環境項目については、4地点、延べ432検体について測定した。このうち環境基準値が定められているのは延べ240検体で、環境基準値を超えたものは、118検体、不適合率は49.2% (45.0%) と前年度とほぼ同様である。

項目別に不適合率をみると、pHは0% (0%) であるが、DOは47.9% (37.5%)、大腸菌群数は33.3% (37.5%) となっており、SSは68.8% (56.3%)、CODは95.8% (100%) と高い状況となっている。

特殊項目については、4地点、延べ64検体について測定した。この結果すべての検体が判定値以下となっている。

湖内4地点のCOD年平均値は、 $1.8 \sim 2.0 \text{mg/l}$ ($1.4 \sim 1.6 \text{mg/l}$) と前年度と比べて高くなっています。自然環境保全の目的から厳しい環境基準が適用されているため、すべての地点で環境基準値(AA類型 1mg/l)を超えていている。

窒素・燐についてみると、窒素の年平均値は $0.16 \sim 0.22 \text{mg/l}$ ($0.21 \sim 0.22 \text{mg/l}$) 燐は $0.009 \sim 0.012 \text{mg/l}$ ($0.010 \sim 0.012 \text{mg/l}$) と前年度とほぼ同様である。

工丹沢湖

健康項目については、4地点、延べ112検体について測定した。この結果すべて環境基準に適合している。

生活環境項目については、4地点、延べ432検体について測定した。このうち環境基準値が定められているのは延べ240検体で、環境基準値を超えたものは、30検体、不適合率は12.5%(12.1%)と前年度とほぼ同様である。

項目別に不適合率をみると、pHは0%(0%)、大腸菌群数は2.1%(0%)と低い状況であり、SSは22.9%(25.0%)、DOは20.8%(22.9%)、CODは16.7%(12.5%)となっている。

特殊項目については、4地点、延べ64検体について測定した。この結果すべての検体が判定値以下となっている。

湖内4地点のCOD年平均値は、 $1.5 \sim 2.8 \text{mg/l}$ ($1.6 \sim 2.8 \text{mg/l}$)と前年度とほぼ同様であり、すべての地点で環境基準値(A類型 3mg/l)以下となっている。

窒素・磷についてみると、窒素の年平均値は $0.52 \sim 0.72 \text{mg/l}$ ($0.59 \sim 0.69 \text{mg/l}$)と前年度とほぼ同様であるが、磷は $0.022 \sim 0.042 \text{mg/l}$ ($0.016 \sim 0.026 \text{mg/l}$)と前年度に比べて高くなっている。夏季を中心に湖内的一部水域で淡水赤潮の発生がみられている。

流入支川の玄倉川、河内川等のBOD年平均値は、 $0.3 \sim 0.5 \text{mg/l}$ ($0.4 \sim 0.5 \text{mg/l}$)と前年度とほぼ同様であり、CODの年平均値も $0.7 \sim 1.0 \text{mg/l}$ ($0.7 \sim 0.9 \text{mg/l}$)と前年度とほぼ同様である。

(3) 海域

ア 東京湾

健康項目については、23地点、延べ1,794検体について測定した。この結果すべて環境基準に適合している。

生活環境項目については、23地点、延べ1,932検体について測定した。このうち環境基準値が定められているものは延べ1,044検体で、環境基準値を超えたものは延べ92検体、不適合率は8.8%(7.3%)と前年度に比べて高くなっている。

項目別の不適合率をみると、n-ヘキサン抽出物質(油分等)は0%(0%)であり、大腸菌群数は6.3%(4.2%)、pHは7.6%(0.4%)、DOは10.1%(7.2%)といずれも低い状況にあり、CODは14.5%(19.2%)となっている。

このうち、海域の代表的指標であるCODの不適合率を類型別にみると、A類型が27.1%(37.5%)、B類型が22.5%(29.2%)、C類型が0%(0%)となっており、A類型及びB類型で不適合率が高くなっている。

特殊項目については、23地点、延べ322検体について測定した。その結果すべ

ての検体が判定値以下となっている。

各地点における C O D をみると、A 類型に指定されている湾中央部の 4 地点の年平均値は、 $1.2 \sim 2.2 \text{mg/l}$ ($1.4 \sim 2.5 \text{mg/l}$) となっており、中の瀬北で環境基準値 (2mg/l) を越えている。これらの平均値は 1.7mg/l (1.9mg/l) と前年度とほぼ同様である。

川崎市から横須賀市の沖合いにかけての B 類型に指定された 10 地点では、 $1.7 \sim 3.5 \text{mg/l}$ ($1.8 \sim 3.8 \text{mg/l}$) となっており、浮島沖、平潟湾内、千島町沖で環境基準値 (3mg/l) を越えている。これらの平均値は 2.5mg/l (2.5mg/l) と前年度と同様である。また湾口部から湾奥部になるにしたがって高くなる傾向となっている。

川崎市から横浜市の沿岸部を中心とする C 類型に指定された 9 地点では、 $2.3 \sim 4.8 \text{mg/l}$ ($2.3 \sim 4.1 \text{mg/l}$) となっており、すべての地点で環境基準値 (8mg/l) 以下となっている。これらの平均値は 3.1mg/l (3.1mg/l) と前年度と同様である。

窒素・燐についてみると、窒素の年平均値は $0.4 \sim 4.4 \text{mg/l}$ ($0.46 \sim 4.2 \text{mg/l}$) となっており、全 23 地点の平均値は、 1.2mg/l (1.2mg/l) と前年度と同様である。また、燐の年平均値は $0.034 \sim 0.25 \text{mg/l}$ ($0.032 \sim 0.23 \text{mg/l}$) となっており、全地点の平均値は 0.082mg/l (0.079mg/l) と前年度とほぼ同様であるが、いずれも海域としては依然として高い値になっている。そのため、春から秋にかけて赤潮が発生し、上層の pH、C O D、クロロフィル a が高く、透明度も 1 m 程度までに低下する現象がみられた。

東京湾は、奥行きが深く湾口部が狭い閉鎖性水域であるため、外洋水との交換が悪く、さらに多量の汚濁物が流入することから、その水質改善はかんばしくない。

イ 相模湾

健康項目については、20 地点、延べ 1,560 検体について測定した。この結果すべて環境基準に適合している。

生活環境項目については、20 地点、延べ 1,680 検体について測定した。このうち環境基準値が定められているものは延べ 1,200 検体で、環境基準値を超えたものは延べ 171 検体、不適合率は 14.3% (12.3%) と前年度に比べて高くなっている。

項目別の不適合率をみると、n - ヘキサン抽出物質 (油分等) は 0% (0%)、pH は 0.4% (1.3%)、C O D は 8.8% (7.5%)、大腸菌群数は 10.0% (9.2%) といずれも低い状況にあるが、D O は 52.1% (43.8%) と高くなっている。

特殊項目については、20 地点、延べ 280 検体について測定した。その結果すべ

ての検体が判定値以下となっている。

湾内20地点の C O D 年平均値は $0.8 \sim 2.1 \text{mg/l}$ ($0.8 \sim 2.4 \text{mg/l}$) となっており、流入河川の影響を受ける江ノ島西では環境基準値 (2mg/l) を超えているが、全20地点の年平均値は 1.2mg/l (1.1mg/l) と前年度とほぼ同様である。

窒素・燐についてみると、窒素の年平均値は $0.18 \sim 1.1 \text{mg/l}$ ($0.19 \sim 1.5 \text{mg/l}$) となっており、全20地点の平均値は 0.31mg/l (0.32mg/l) と前年度とほぼ同様である。

また、燐の年平均値は $0.021 \sim 0.096 \text{ mg/l}$ ($0.015 \sim 0.12 \text{ mg/l}$) となっており、全地点の平均値は 0.028 mg/l (0.025 mg/l) と前年度とほぼ同様である。

3 環境基準達成率

健康項目は、すべての地点で環境基準を達成している。

生活環境項目（B O D 又はC O D）は49水域中35水域（71%）で環境基準を達成しており、前年度の31水域（63%）を上回っている。

これを河川、湖沼、海域別にみると、河川は32水域中23水域（72%）が達成しており、前年度の19水域（59%）を上回っている。湖沼、海域はそれぞれ4水域中3水域（75%）、13水域中9水域（69%）と前年度と同様である。

平成元年度においては、河川の環境基準達成水域が前年度より4水域増加し、都市河川での水質良化の傾向がみられるが、今後も水質改善の対策をより一層推進する。

III 図

1 河 川



主要河川におけるBOD縦断変化図（年平均値）

図1-1 多摩川におけるBOD縦断変化図

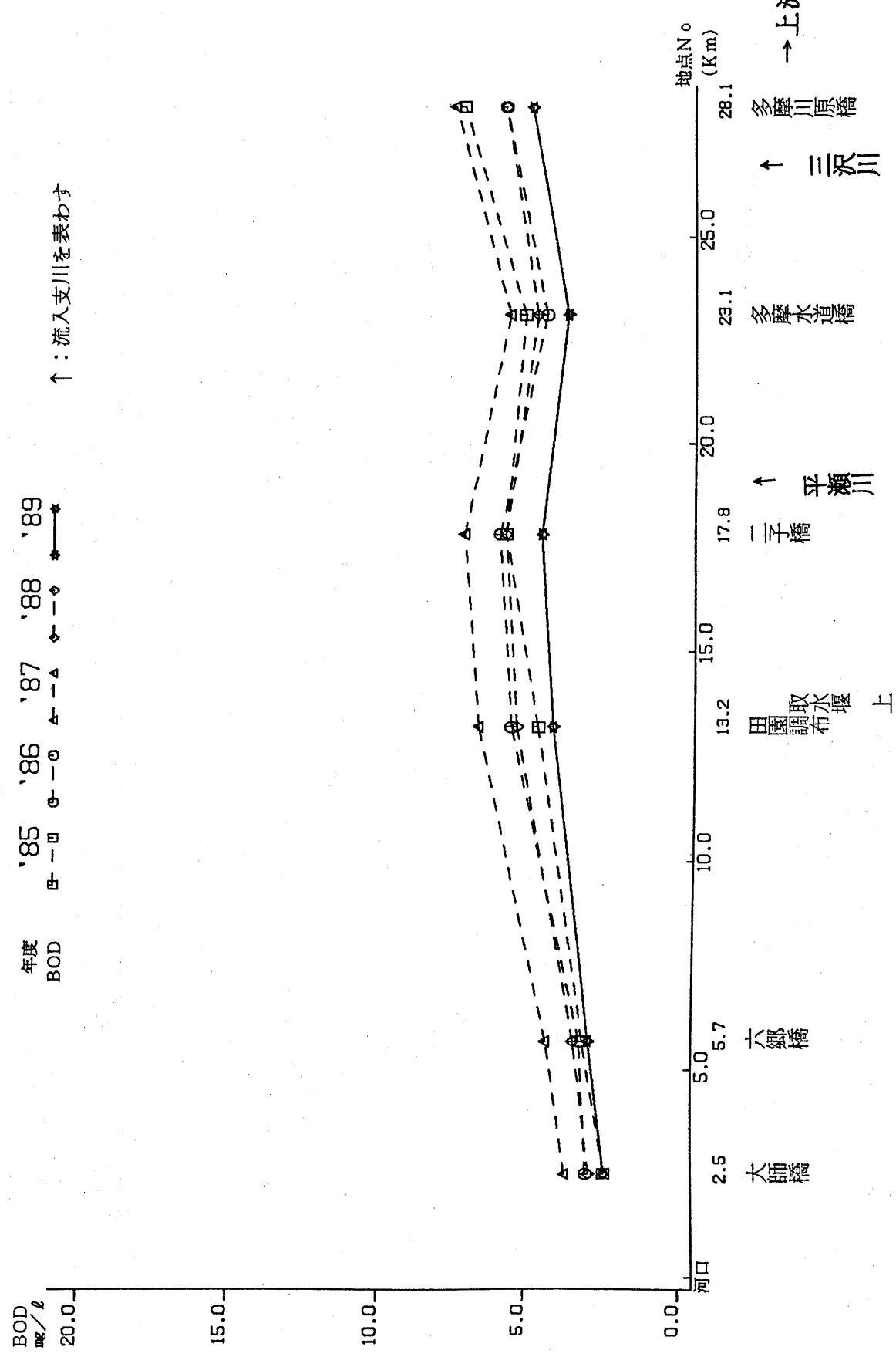


図 1-2 鶴見川におけるBOD縦断変化図

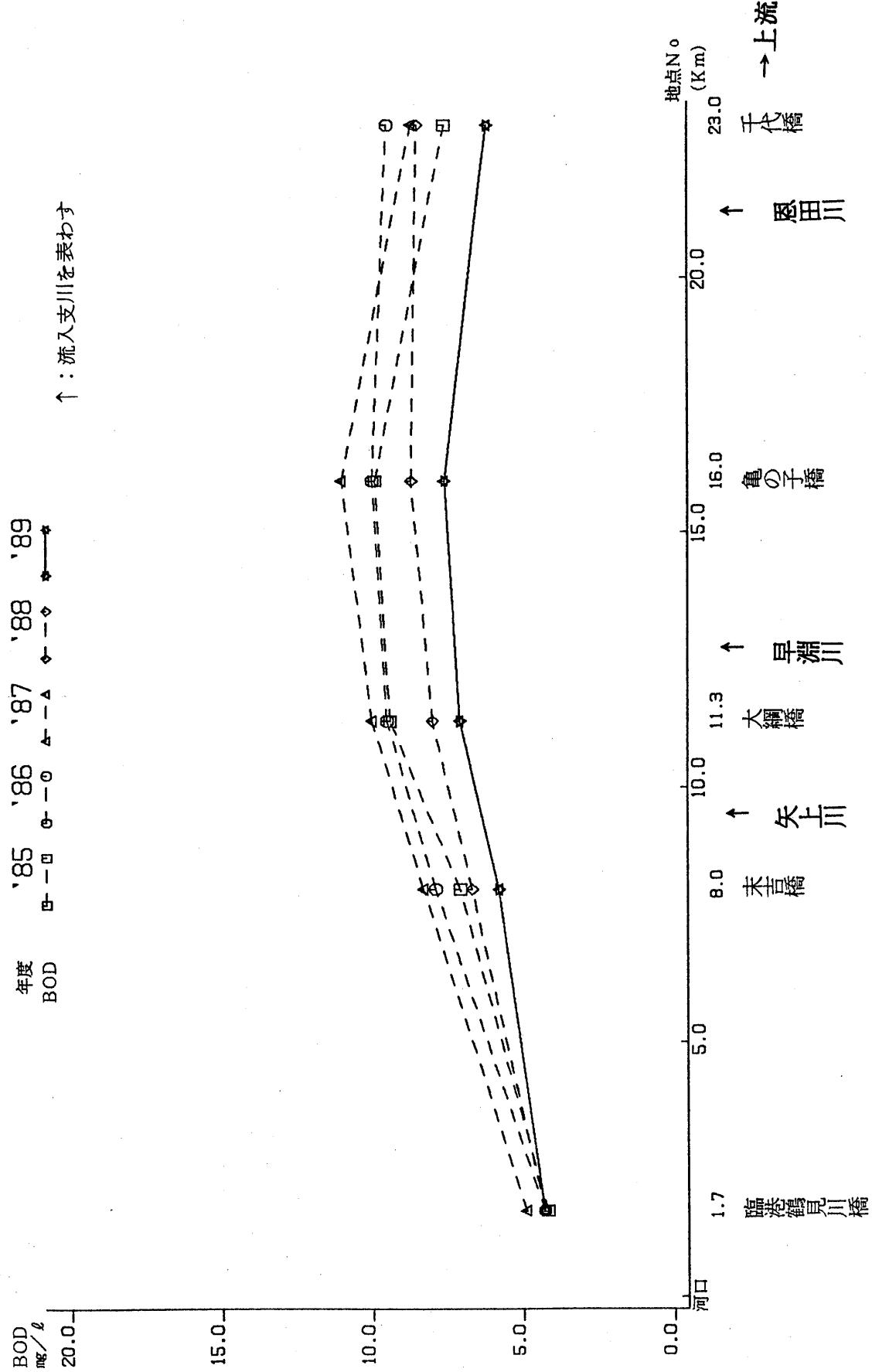


図 1-3 境川におけるBOD縦断変化図

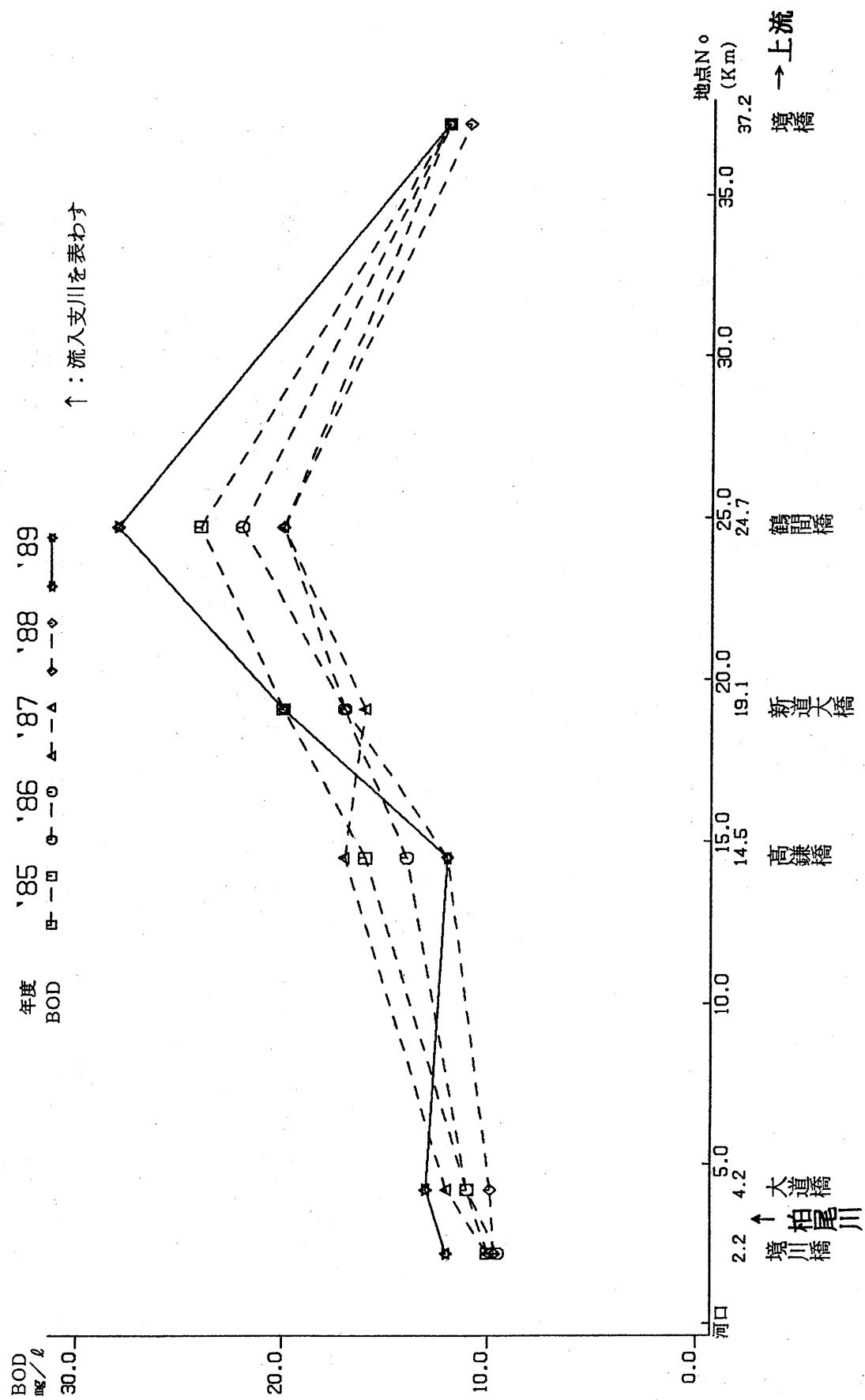


図 1-4 相模川における BOD 縦断変化図

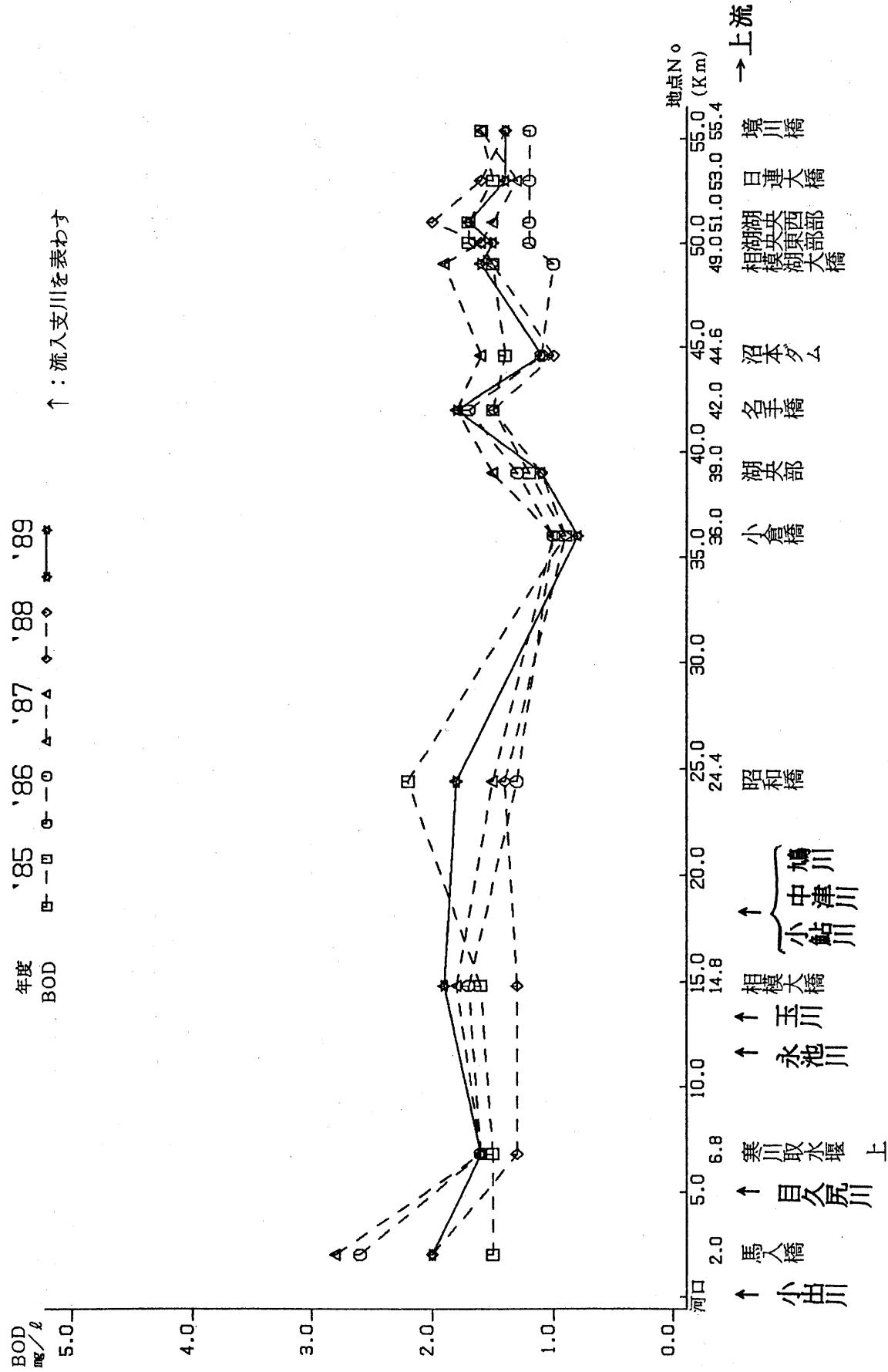
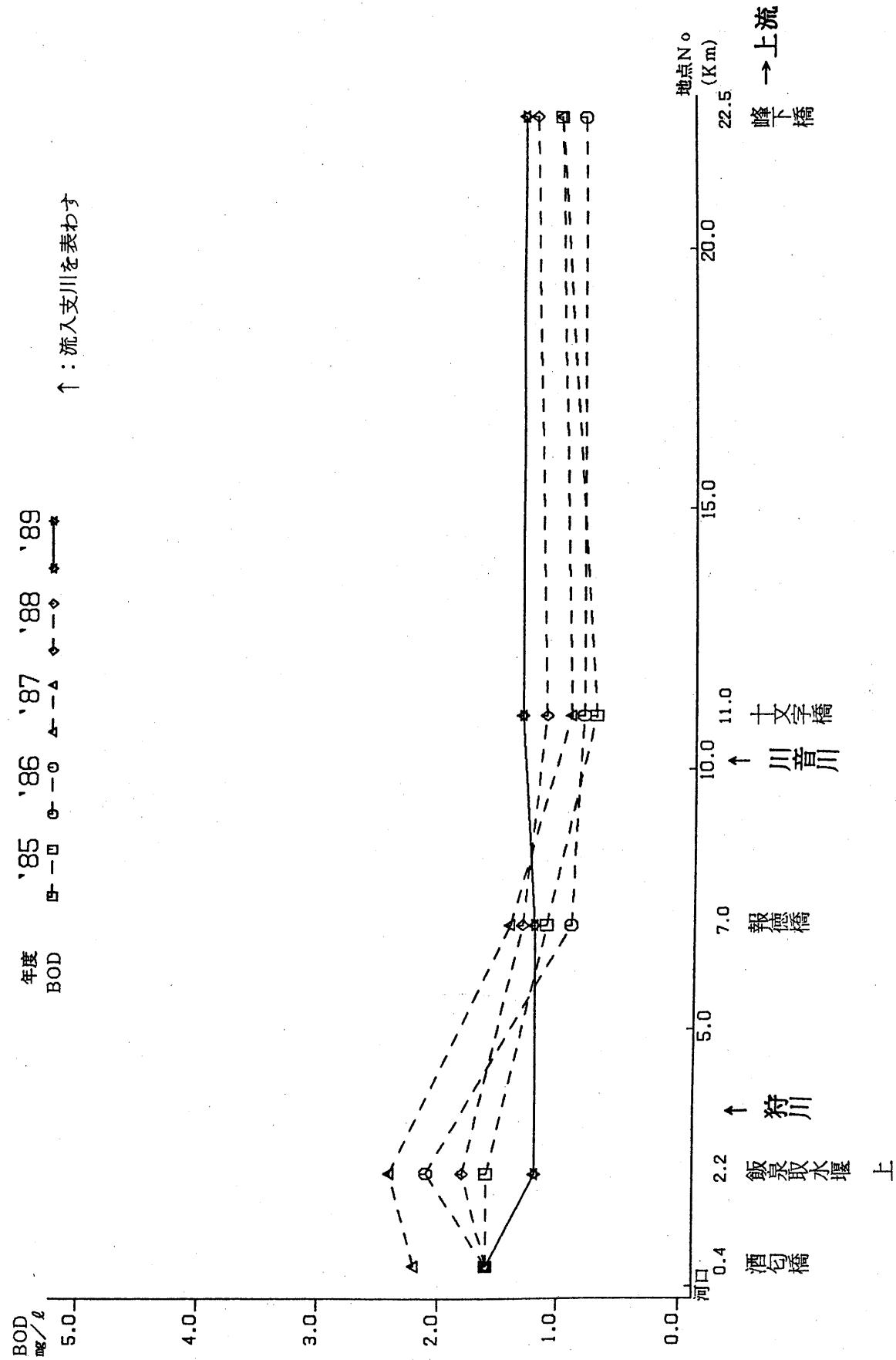


図 1-5 滝勾川におけるBOD縦断変化図



河川の主要地点における年平均値の推移
(pH・BOD・COD・DO)

図 2-1 多 摩 川 (田園調布取水堰(上))

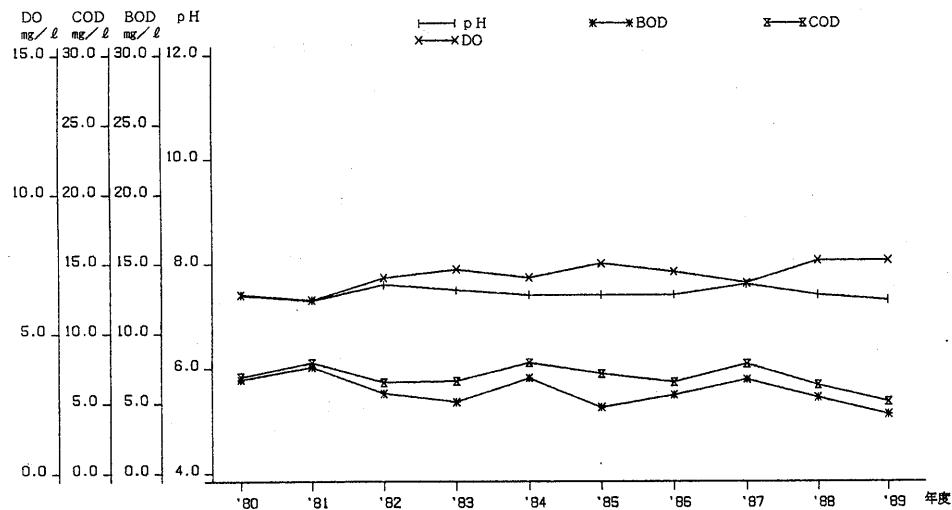


図 2-2 鶴 見 川 (大綱橋)

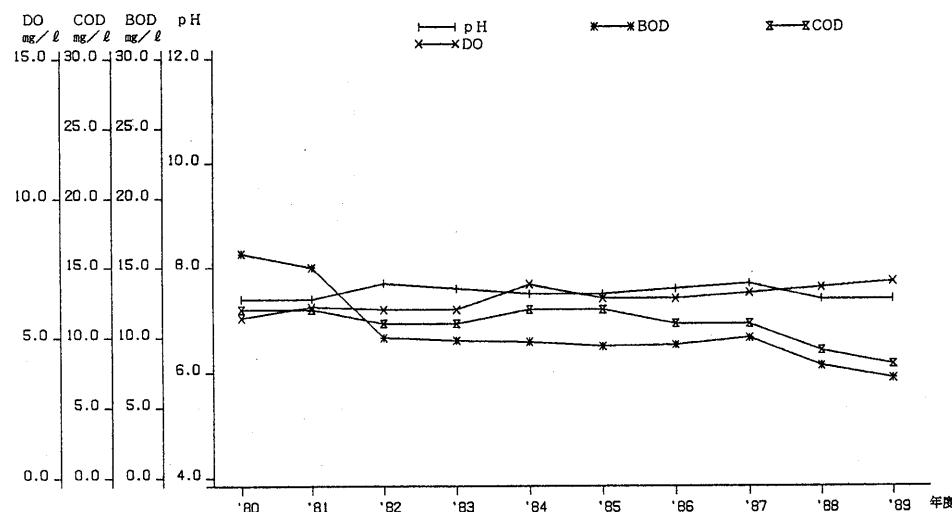


図 2-3 大 岡 川 (清 水 橋)

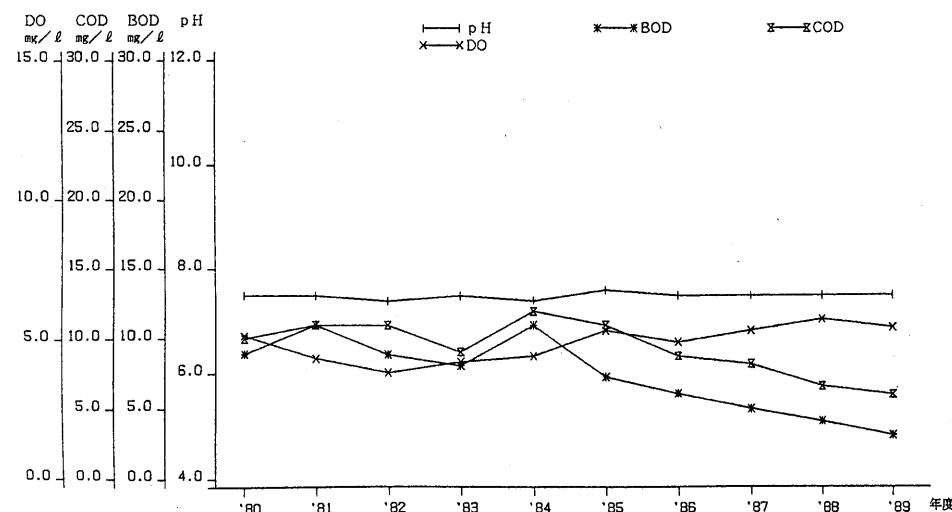


図 2-4 平作川(夫婦橋)

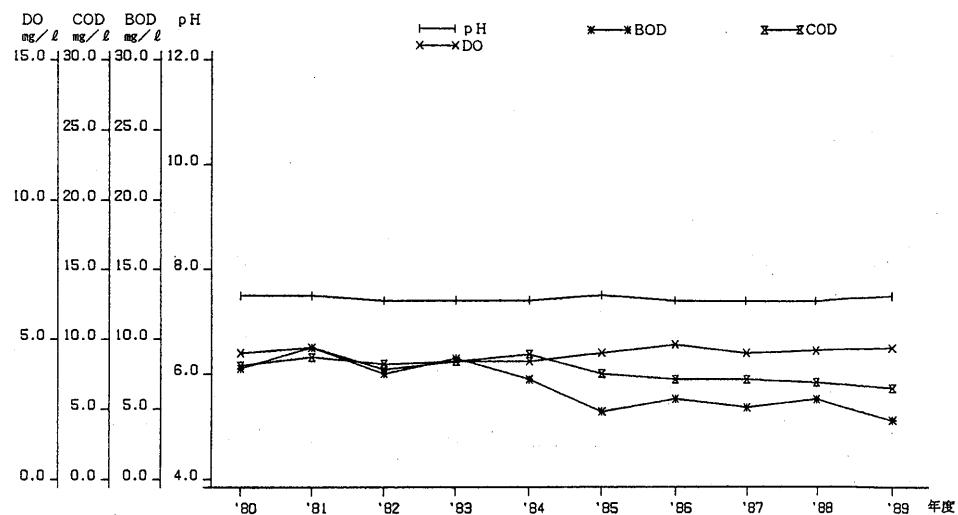


図 2-5 境川(境川橋)

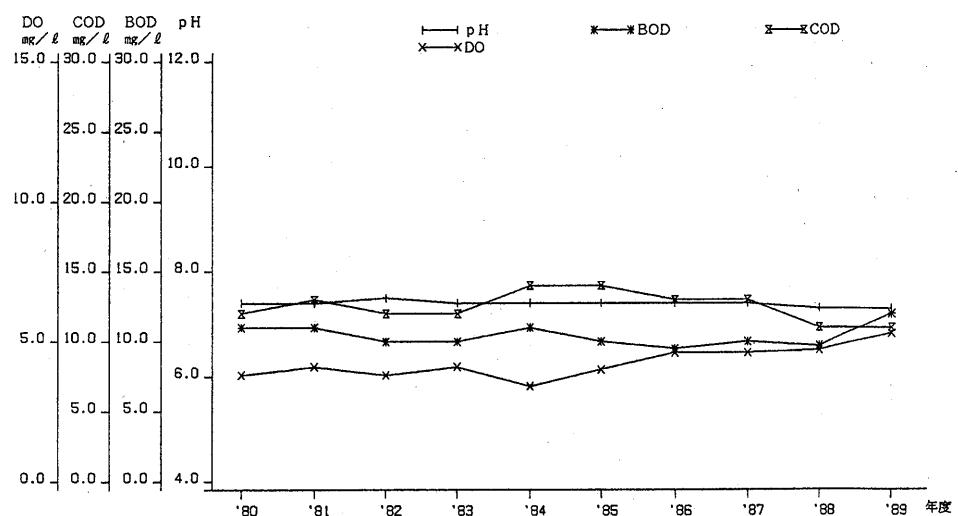


図 2-6 境川(境橋)

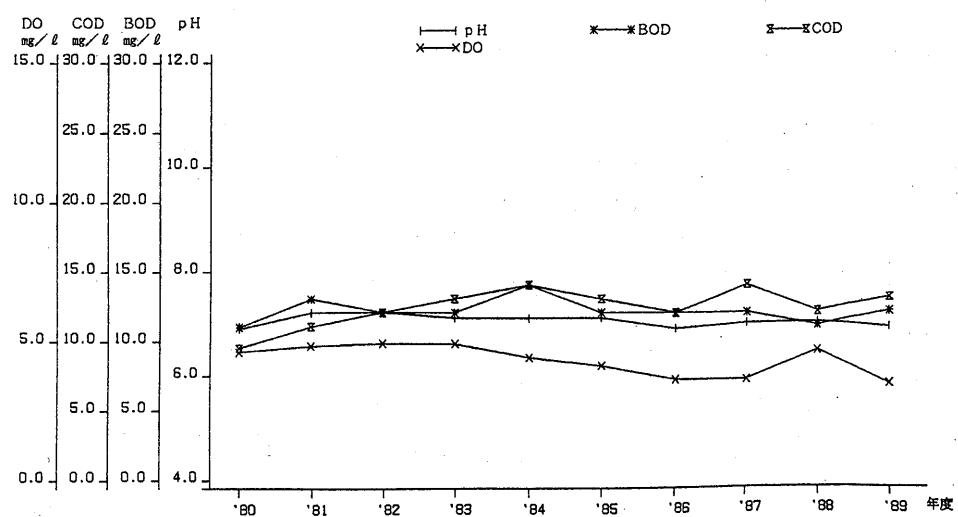


図 2-7 相模川（寒川取水堰(上)）

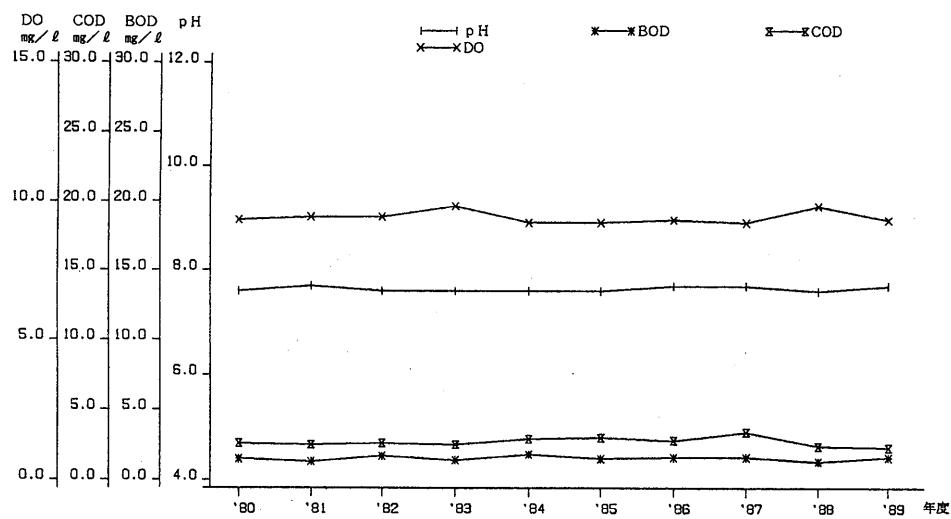


図 2-8 金目川（花水橋）

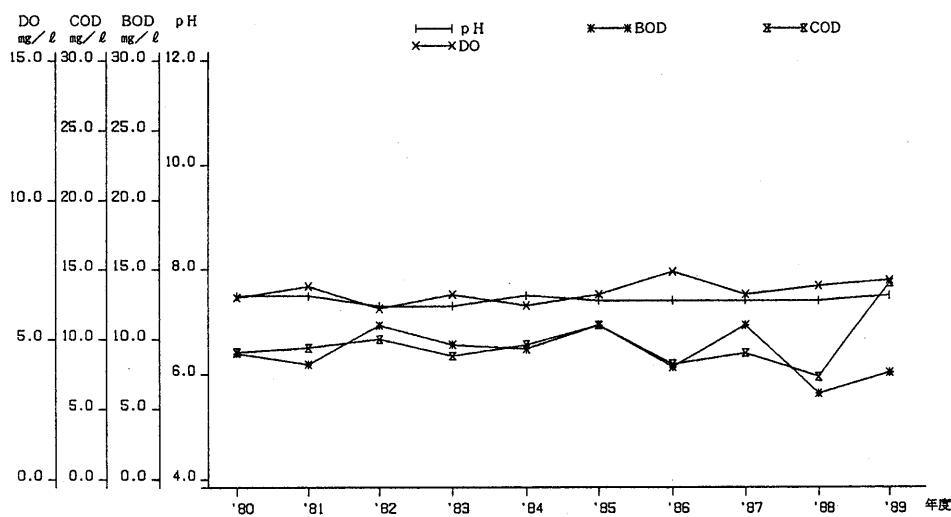
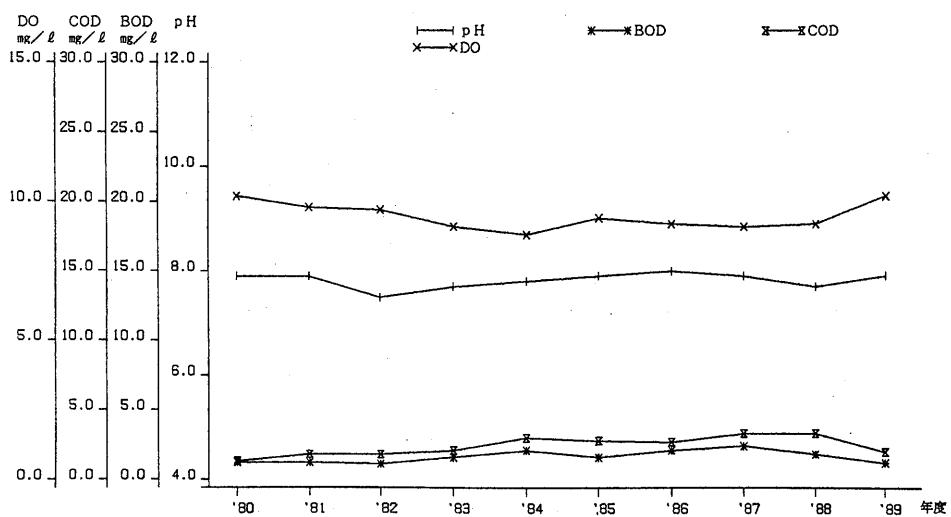


図 2-9 酒匂川（飯泉取水堰(上)）



河川の主要地点における月別推移 (pH・BOD・COD・DO)

図 3-1 多 摩 川 (田園調布取水堰(上))

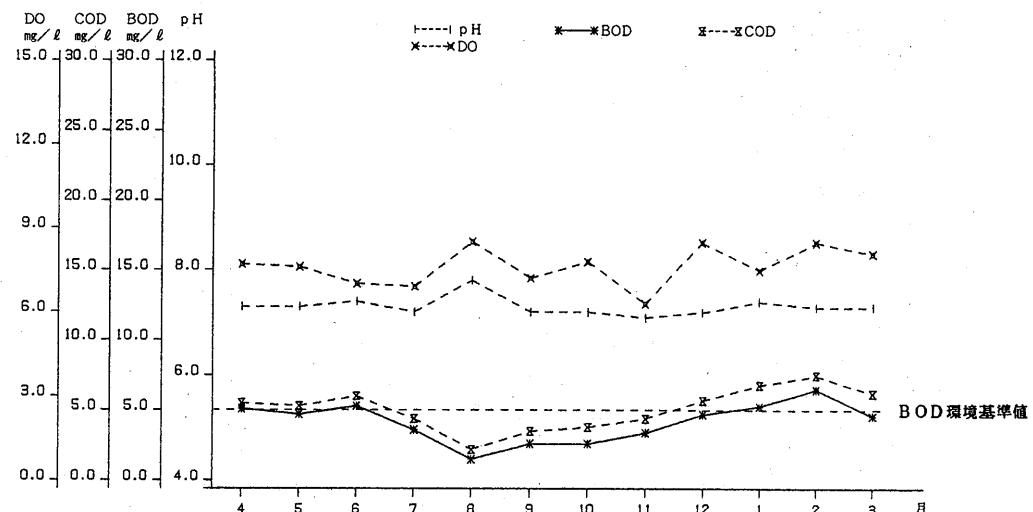


図 3-2 鶴 見 川 (大綱橋)

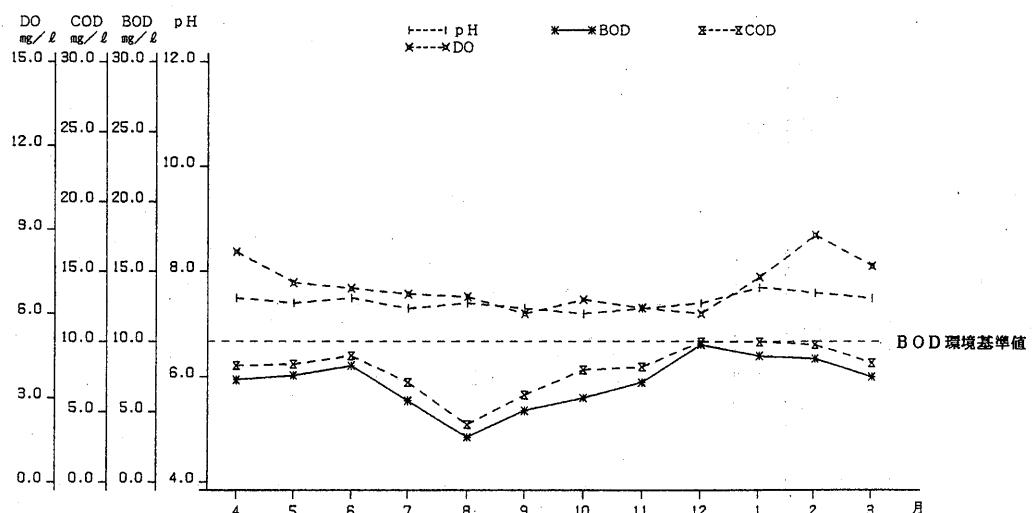


図 3-3 大 岡 川 (清水橋)

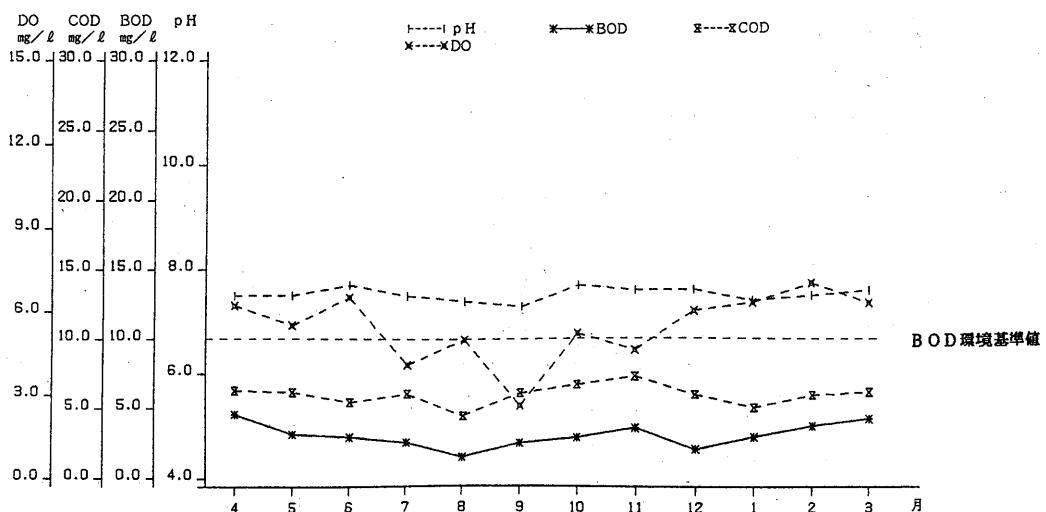


図3-4 平作川（夫婦橋）

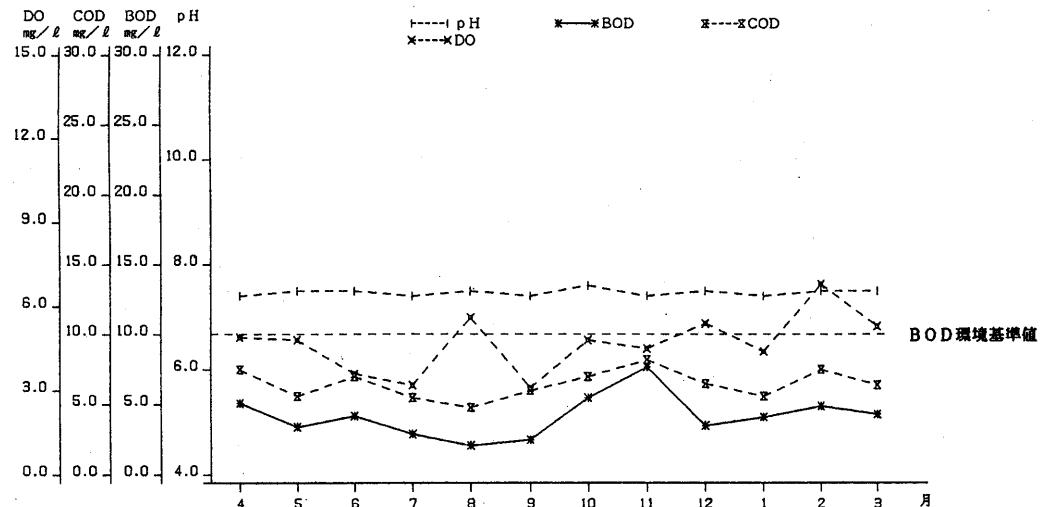


図3-5 境川（境川橋）

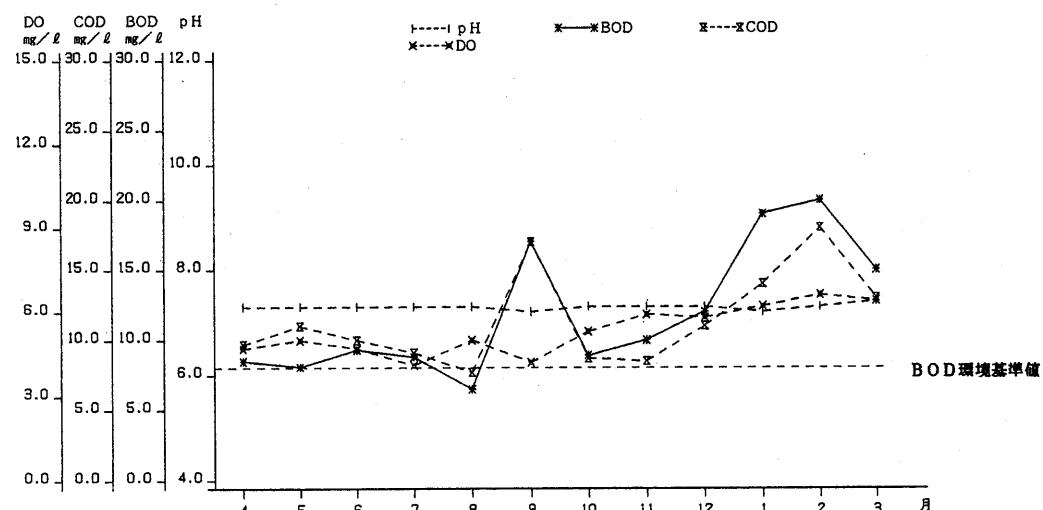


図3-6 境川（境橋）

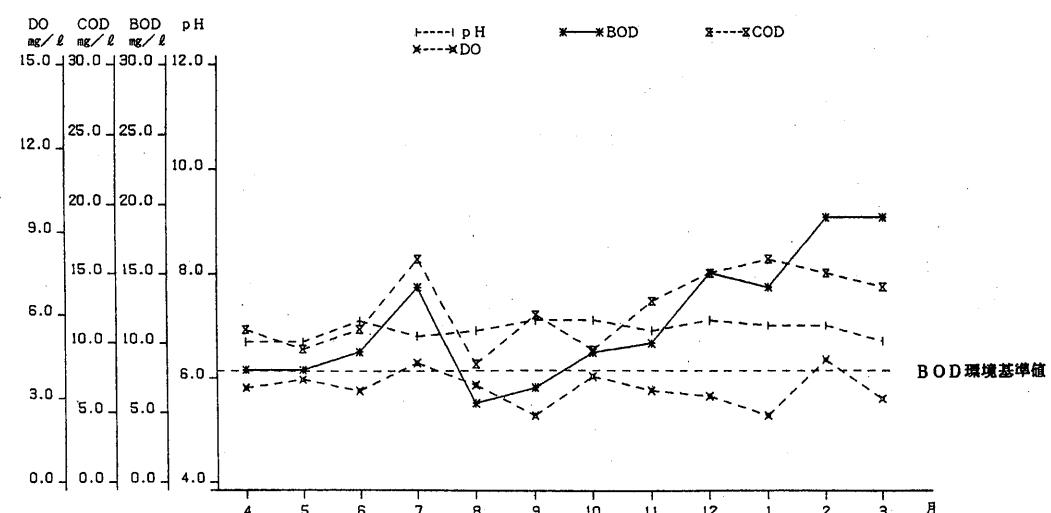


図3-7 相模川(寒川取水堰(上))

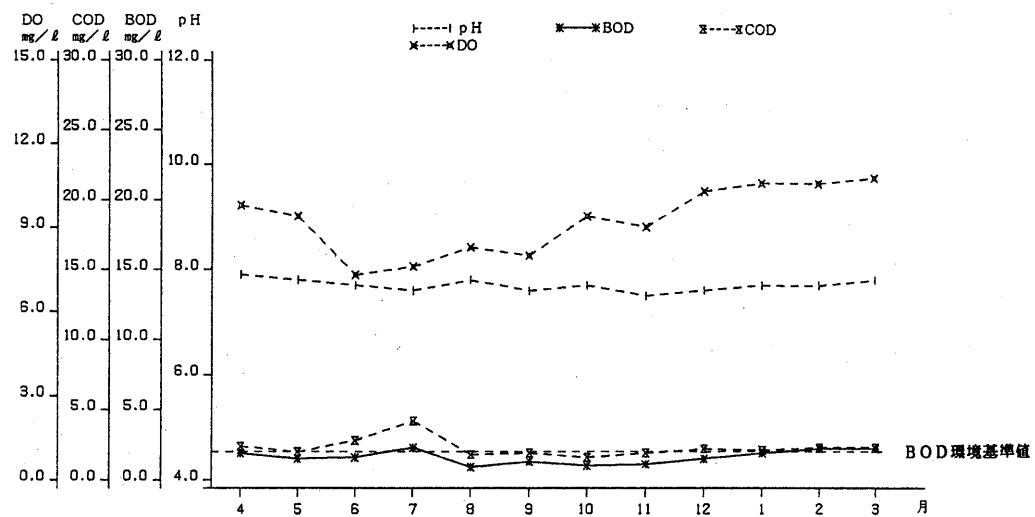


図3-8 金目川(花水橋)

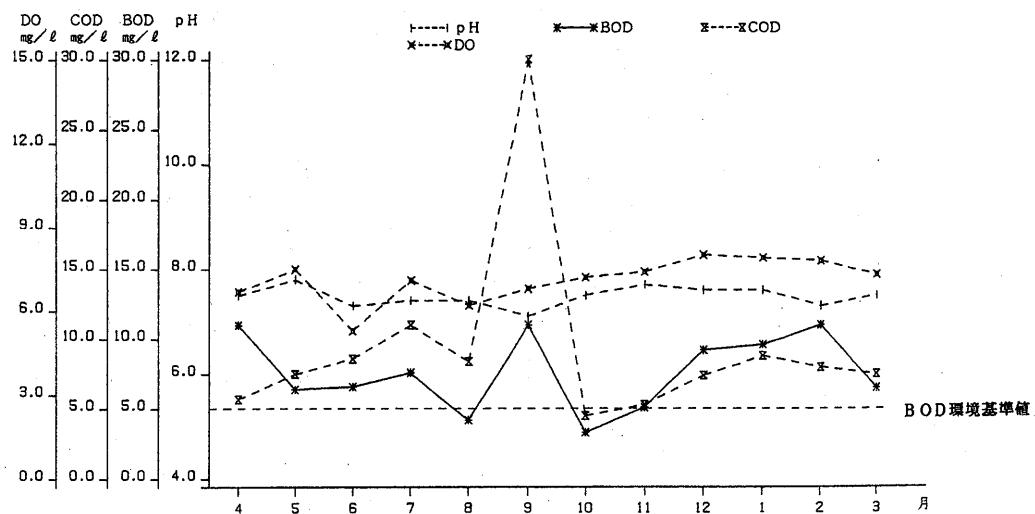
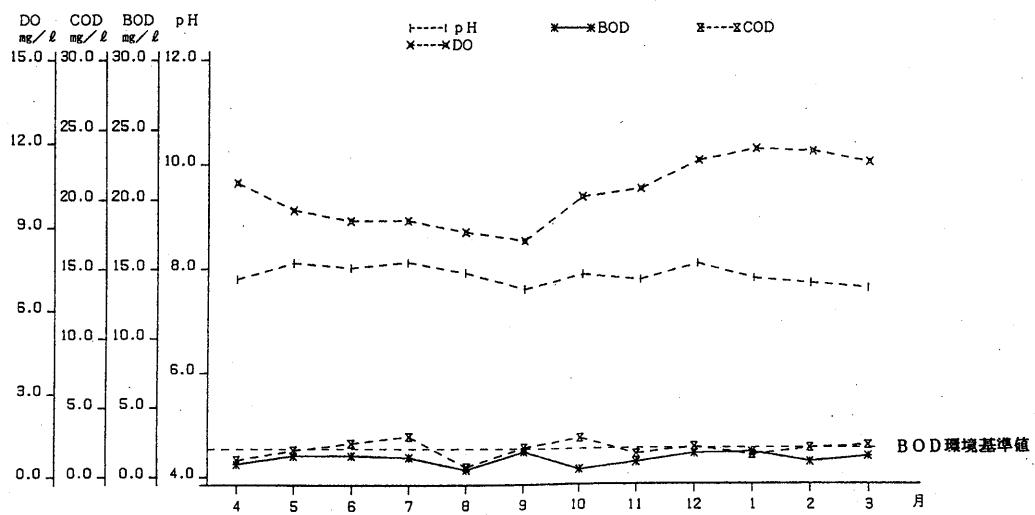


図3-9 酒匂川(飯泉取水堰(上))



2 湖 沼



湖沼における年平均値の推移（全測定地点の平均値）
 (透明度・BOD・COD・全窒素・全燐・クロロフィルa)

図4-1 相模湖

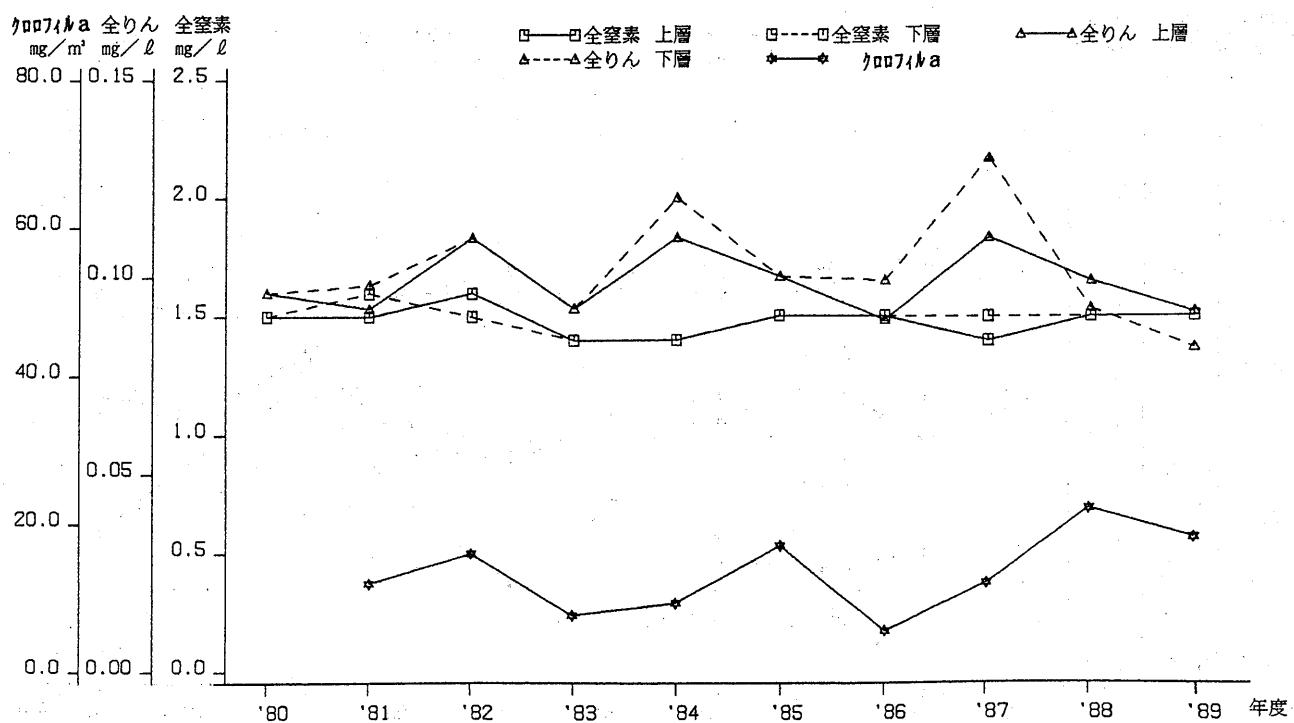
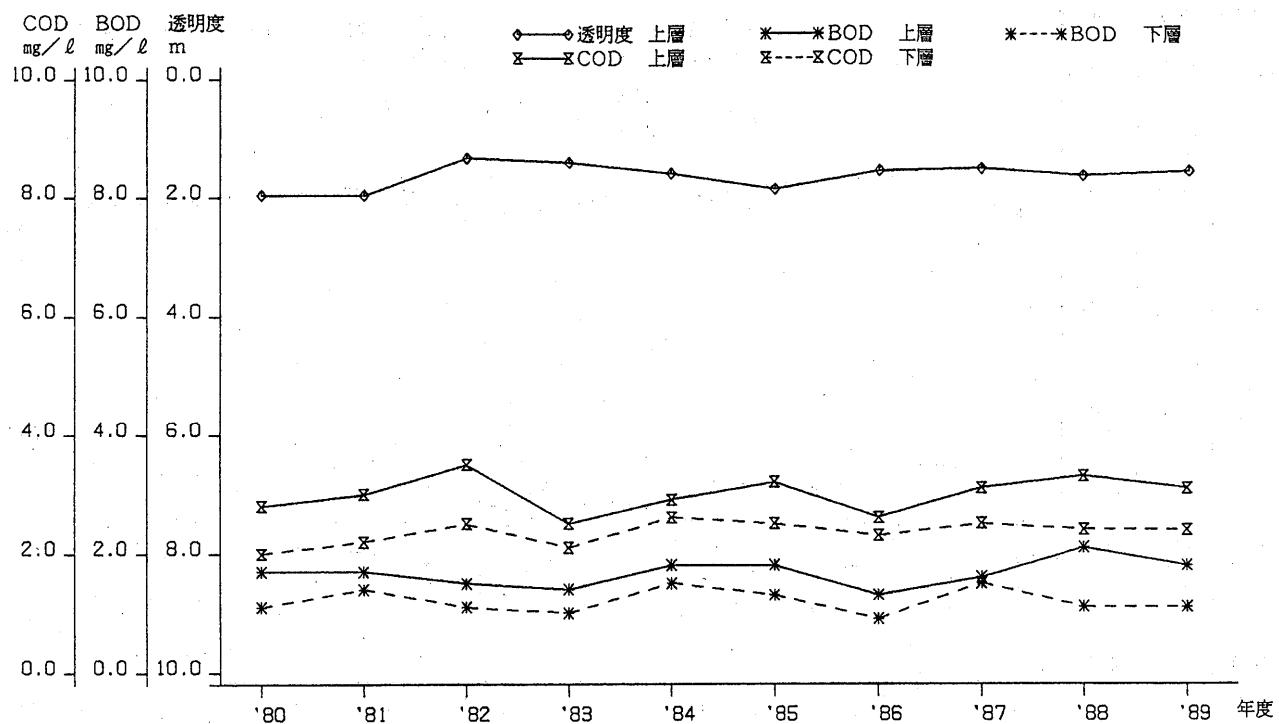


図 4-2 津久井湖

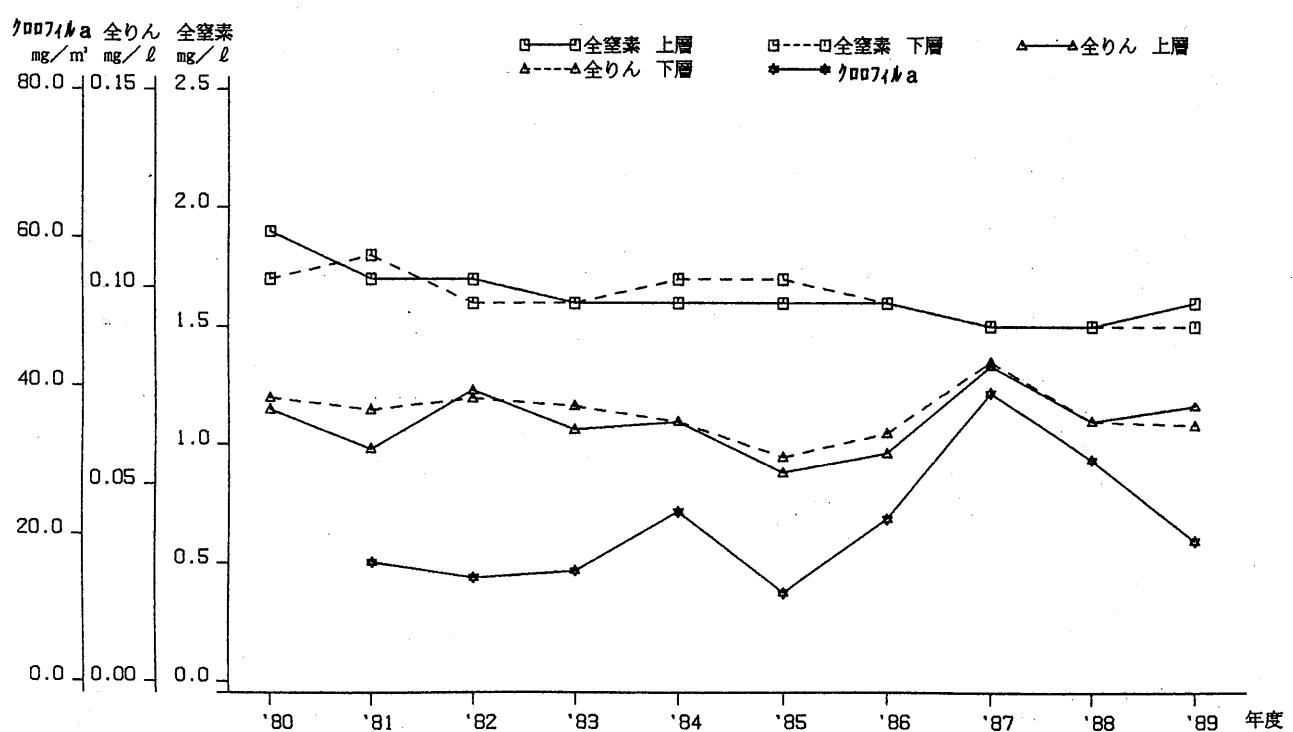
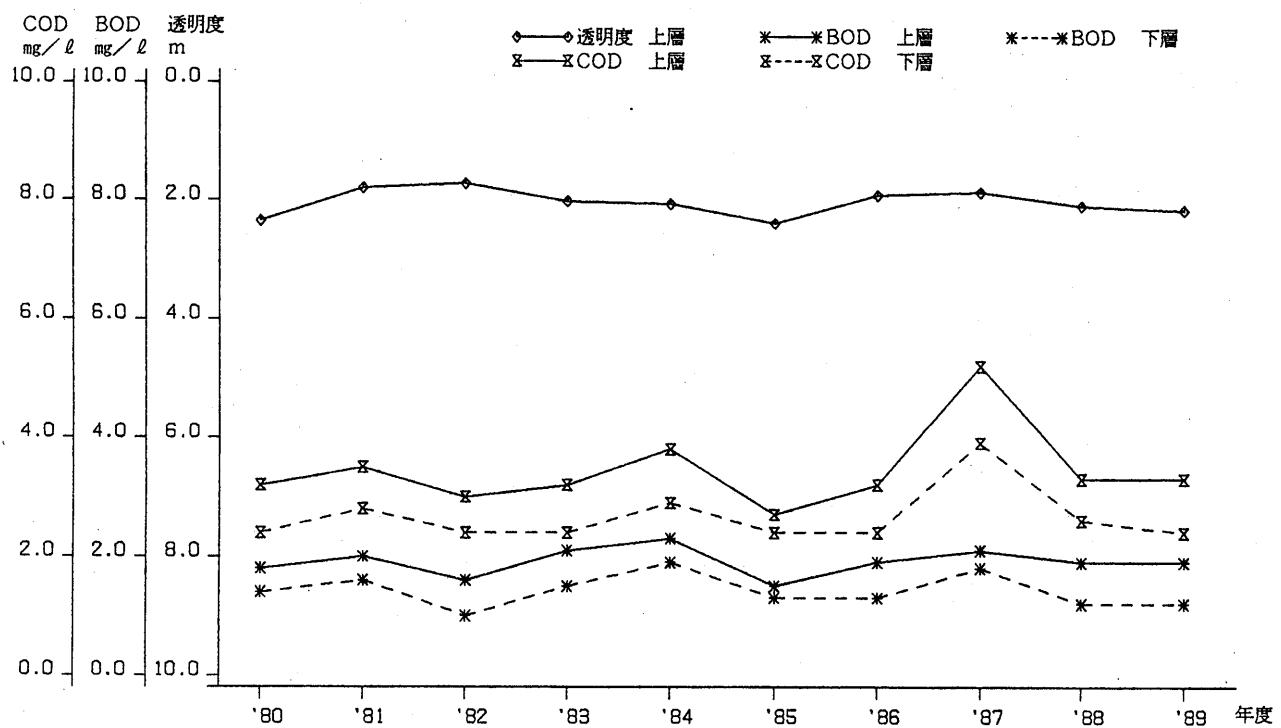


図 4-3 芦ノ湖

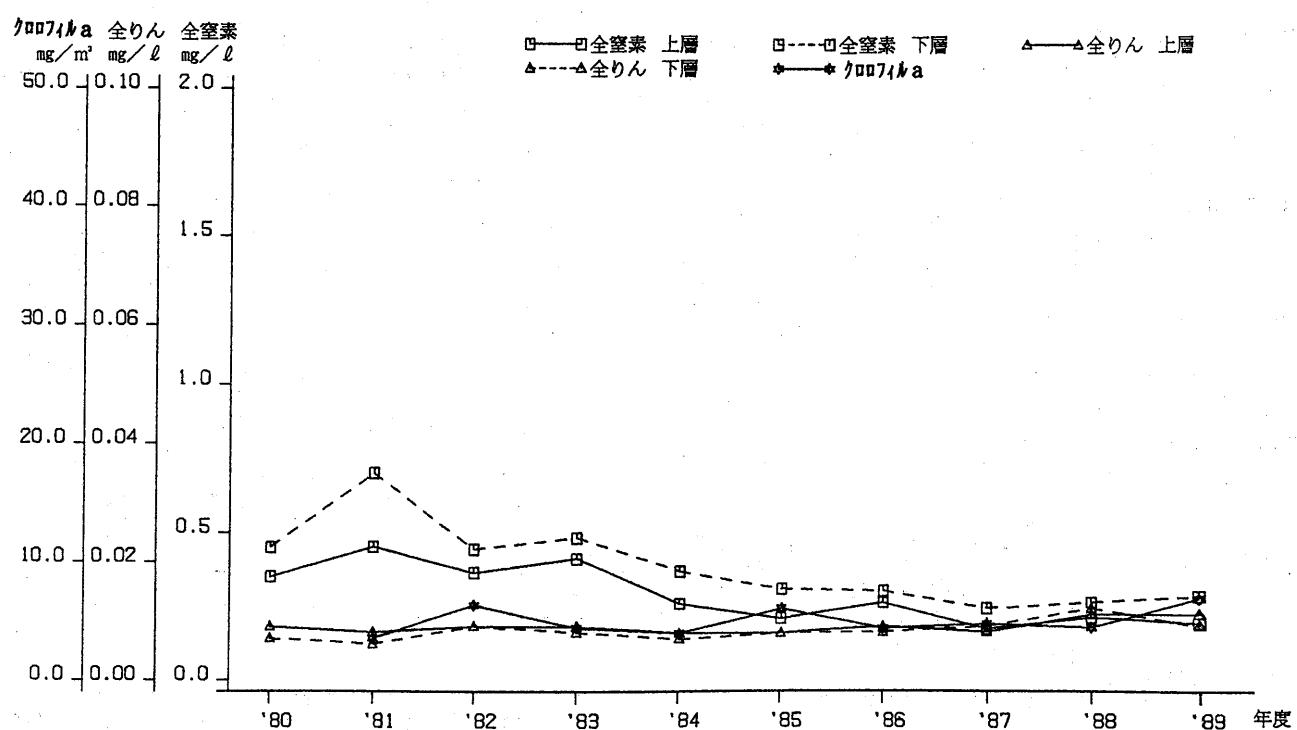
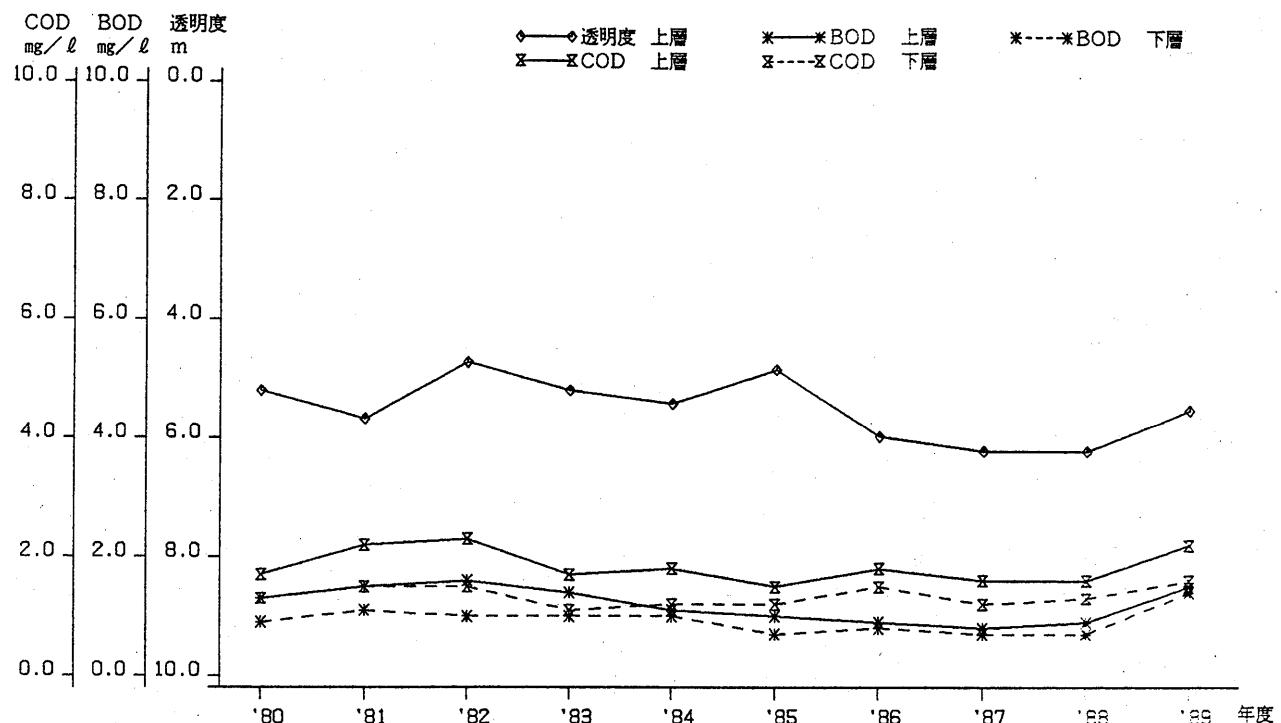
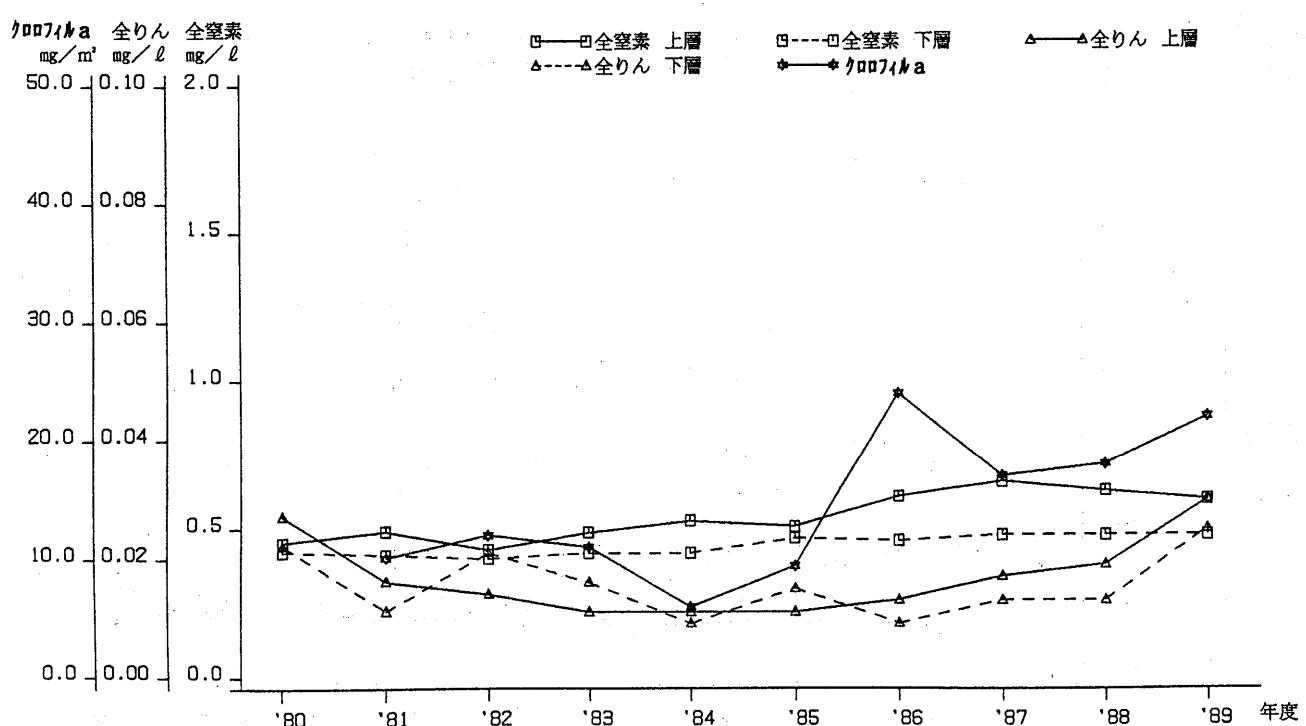
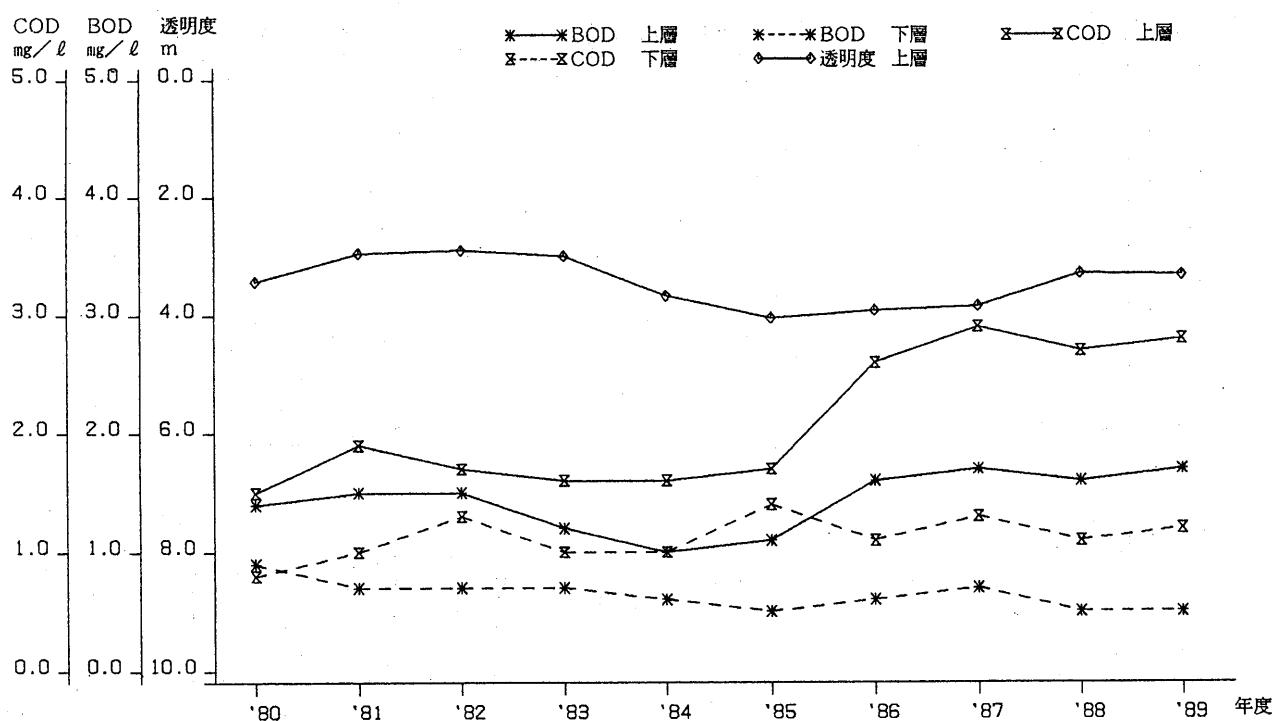


図 4-4 丹沢湖



湖沼の主要地点における年平均値の推移

(透明度・pH・BOD・COD・全窒素・全磷・クロロフィルa)

図5-1 相模湖（湖央東部）

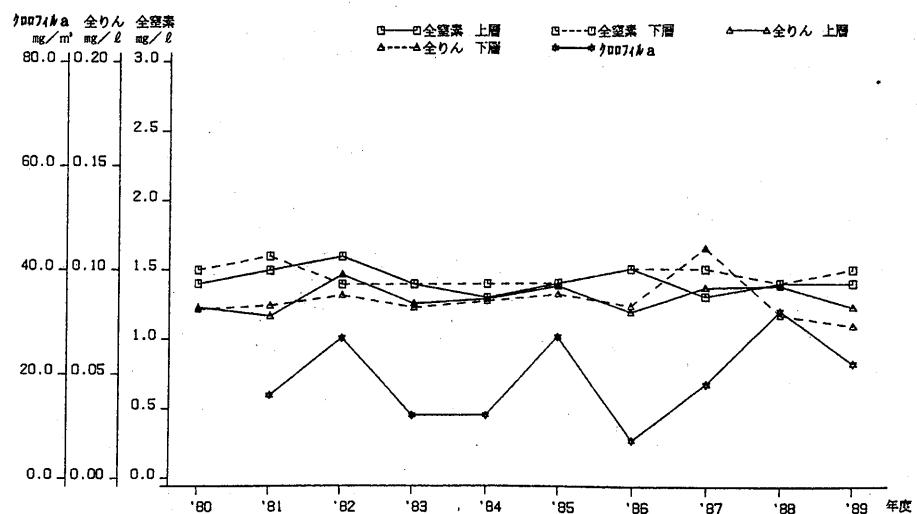
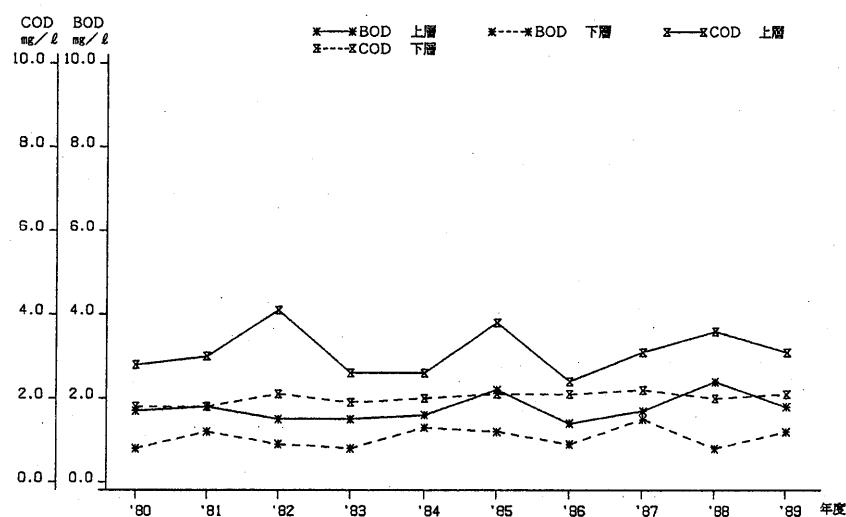
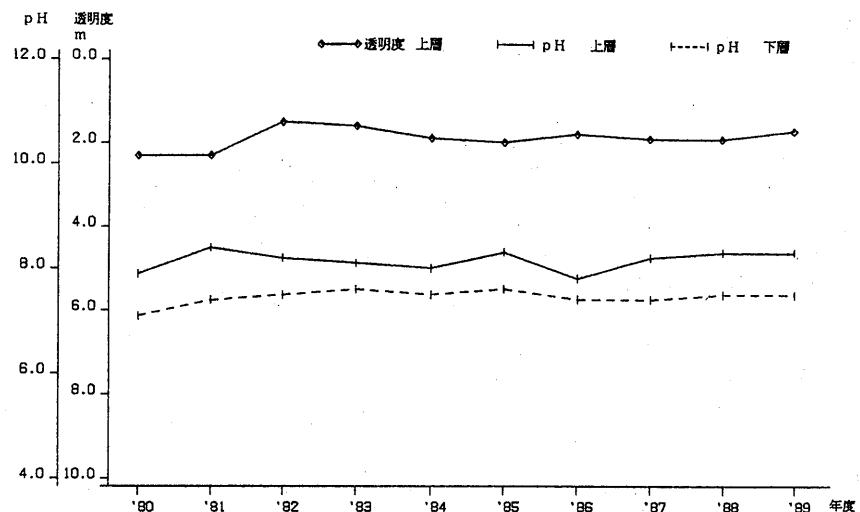


図5-2 津久井湖（湖央部）

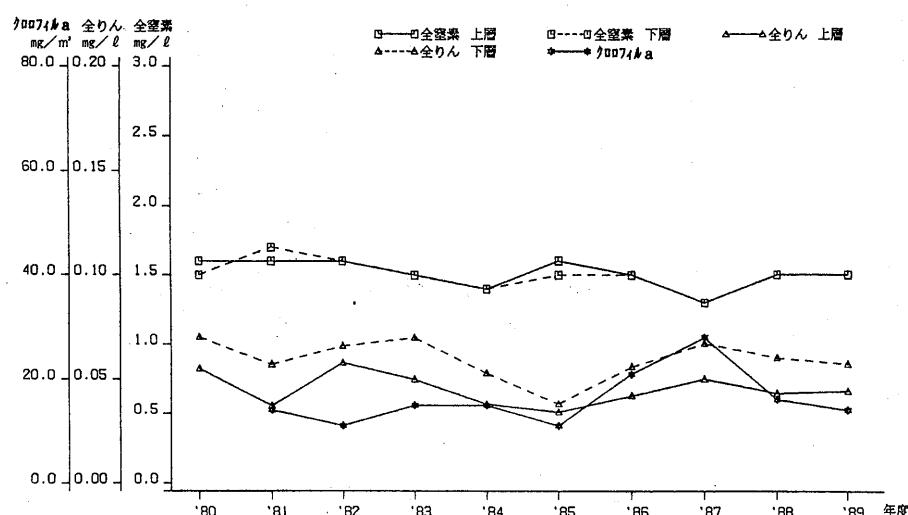
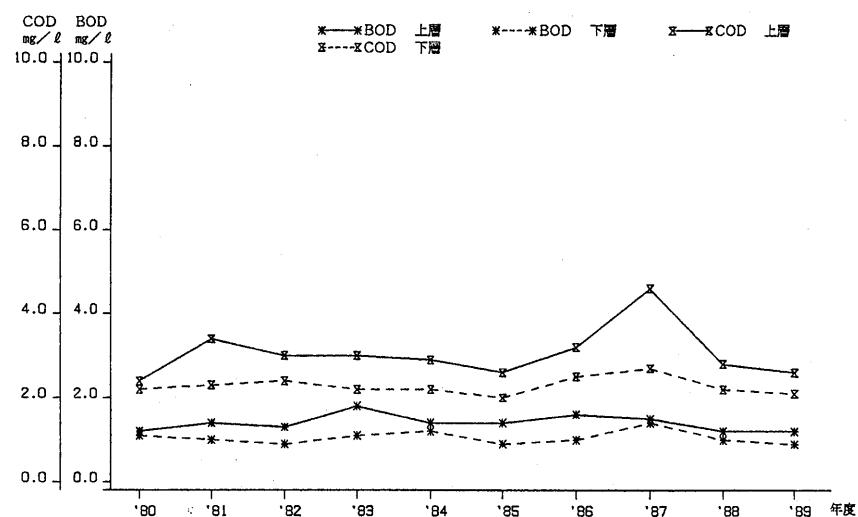
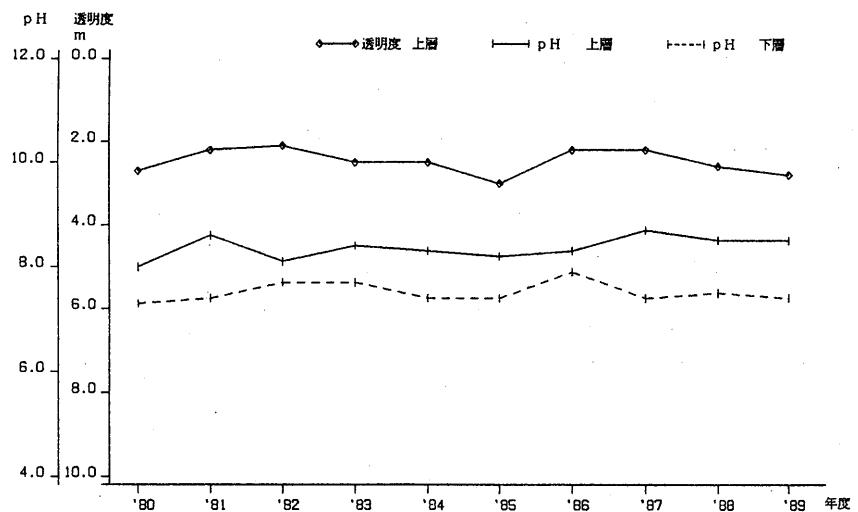


図 5-3 芦ノ湖（湖央部）

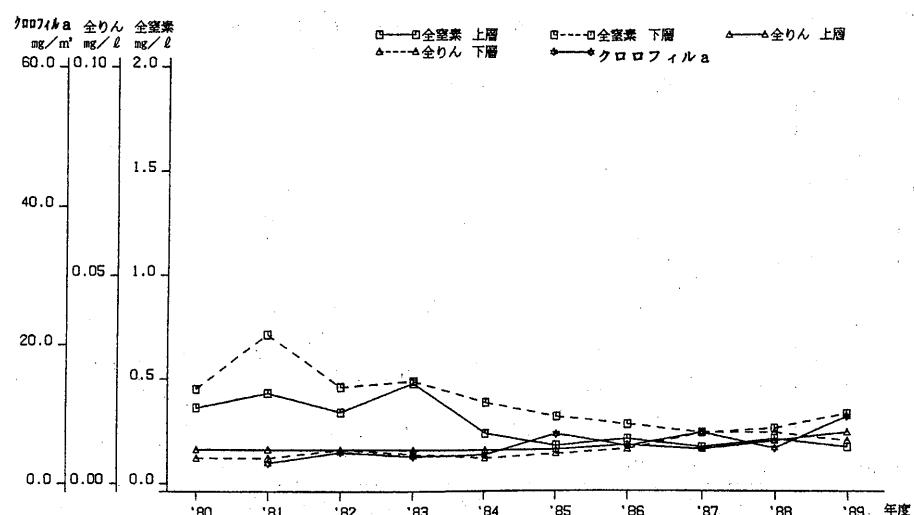
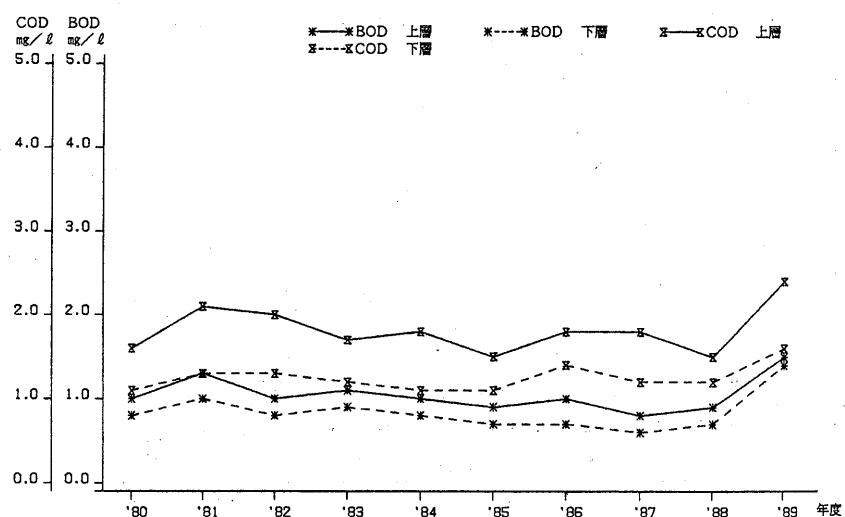
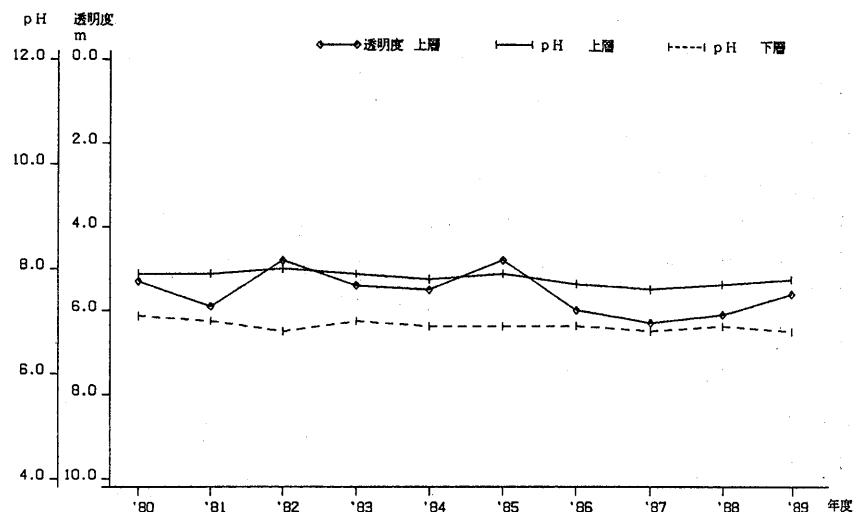
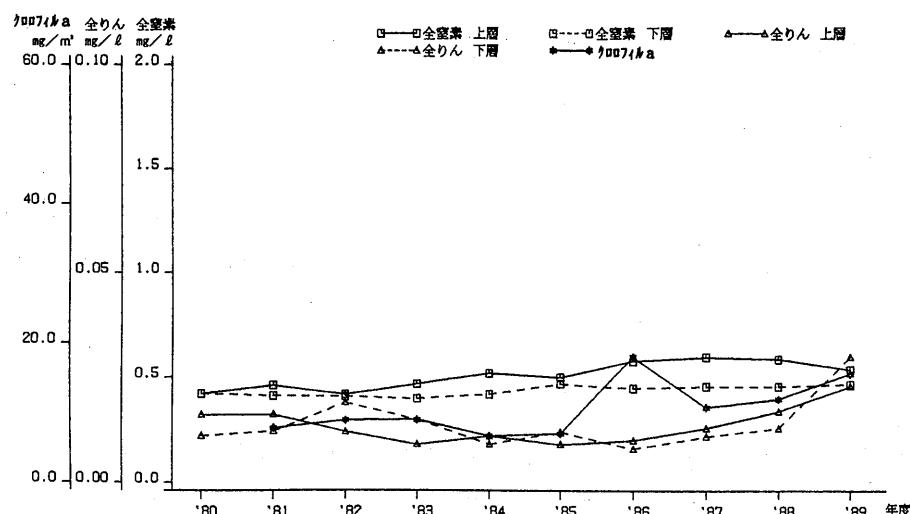
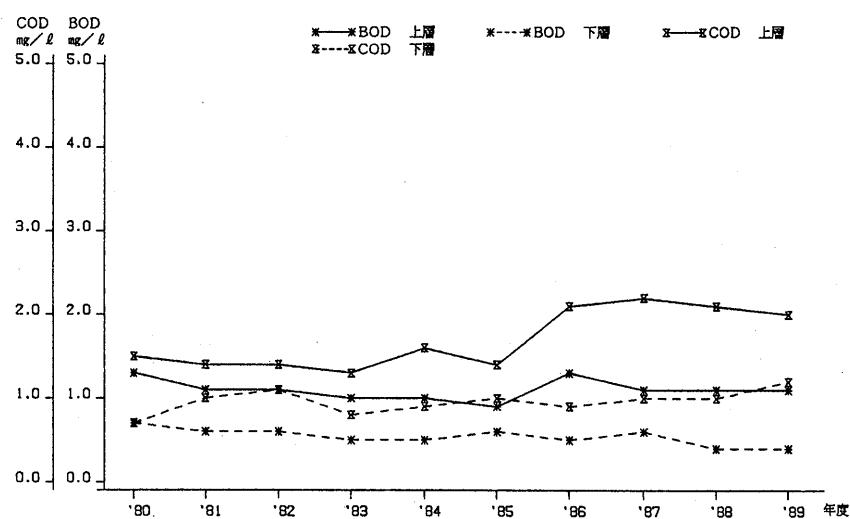
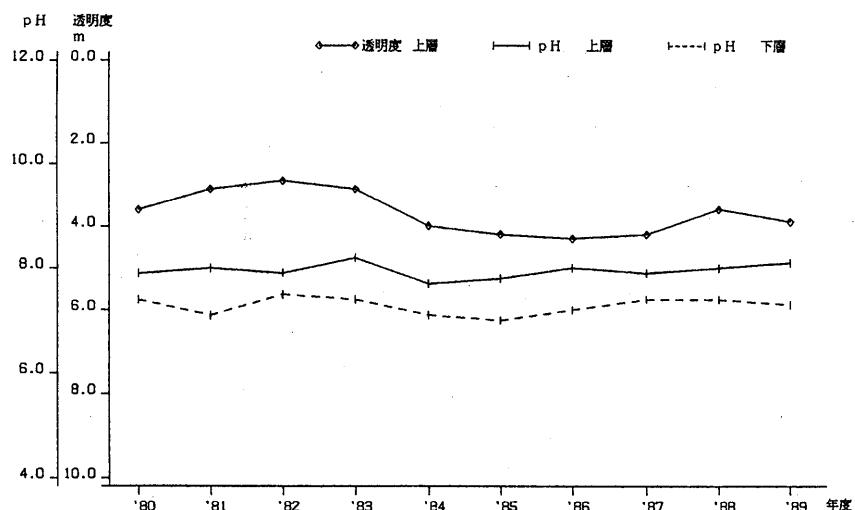


図5-4 丹沢湖（湖央部）



湖沼の主要地点における月別推移

(透明度・pH・COD・全窒素・全磷・クロロフィルa)

図6-1 相模湖(湖央東部)

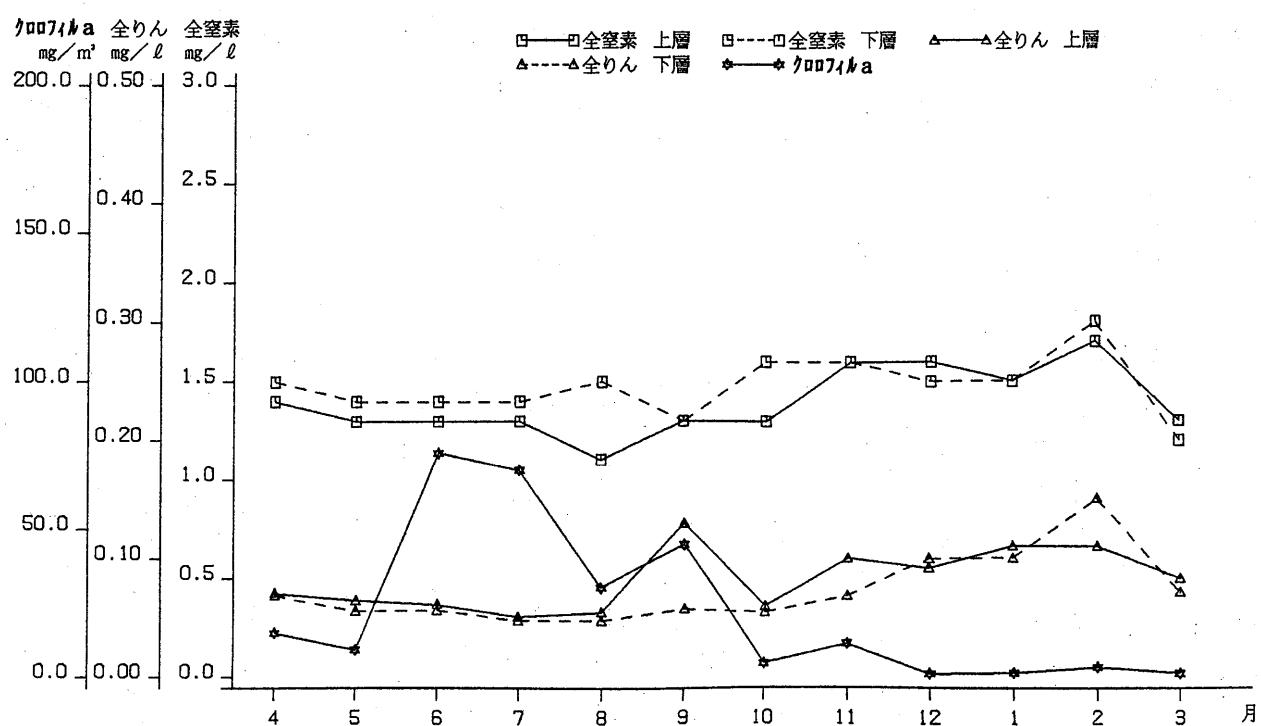
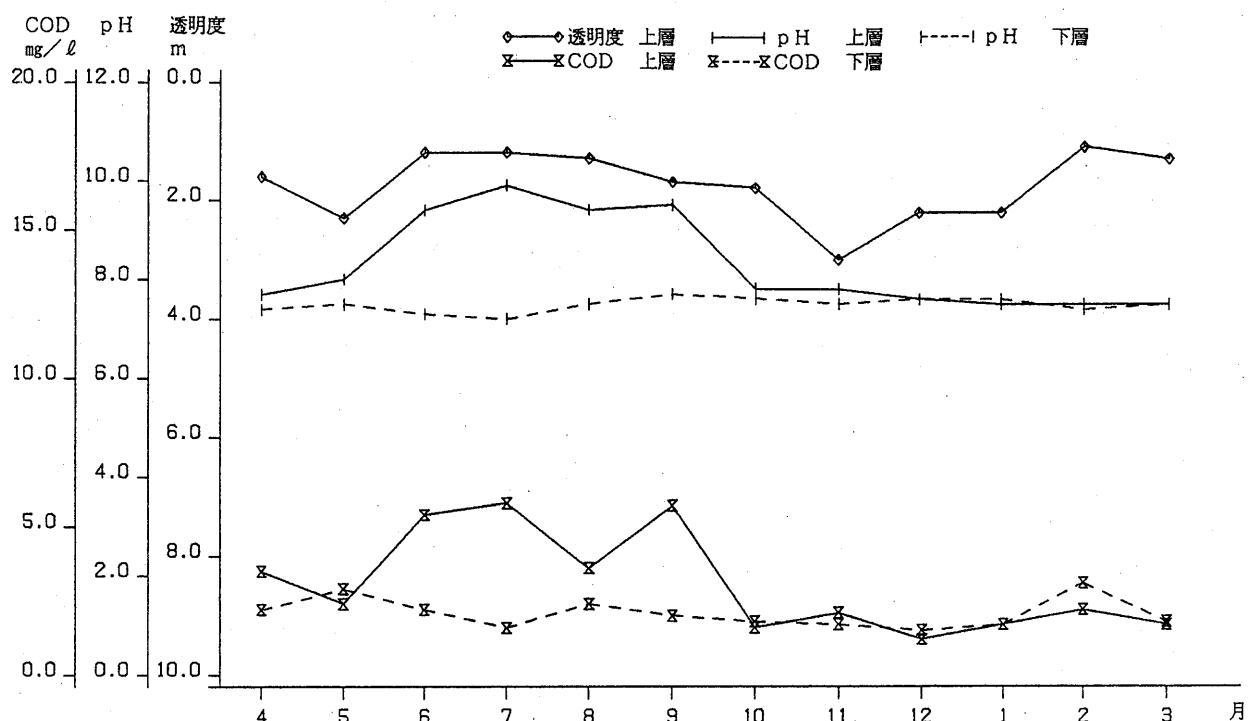


図 6-2 津久井湖 (湖央部)

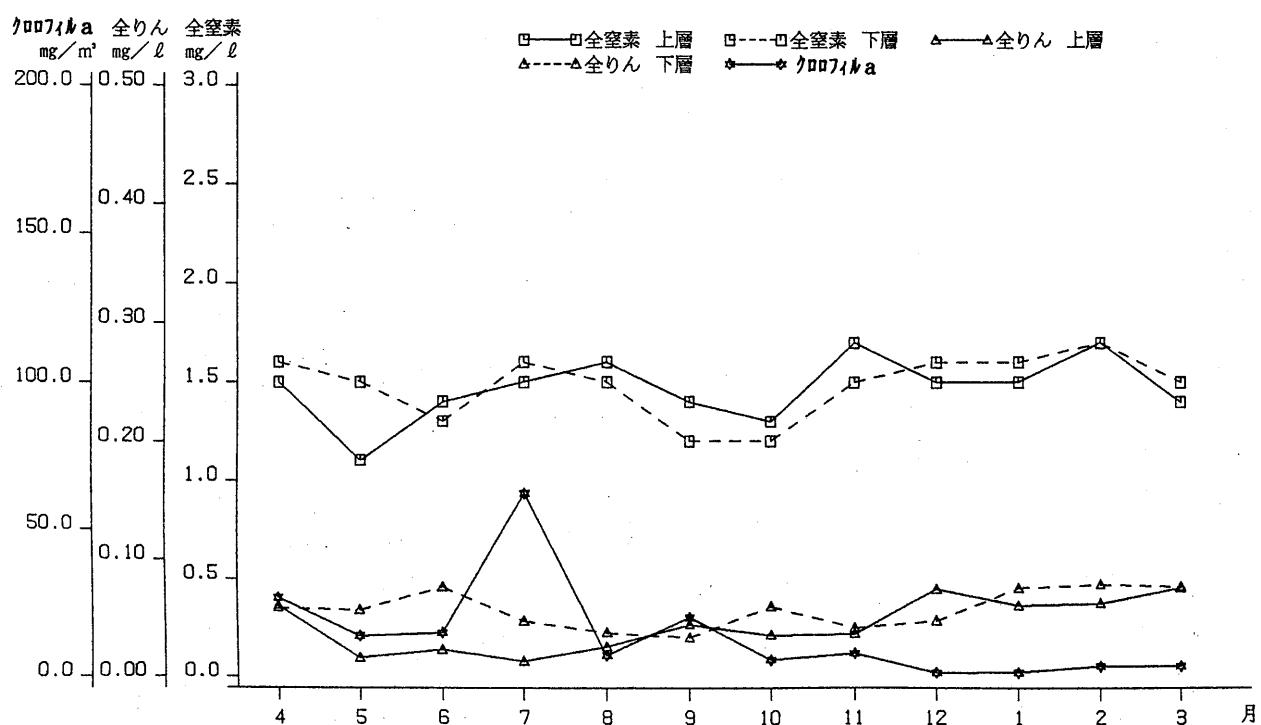
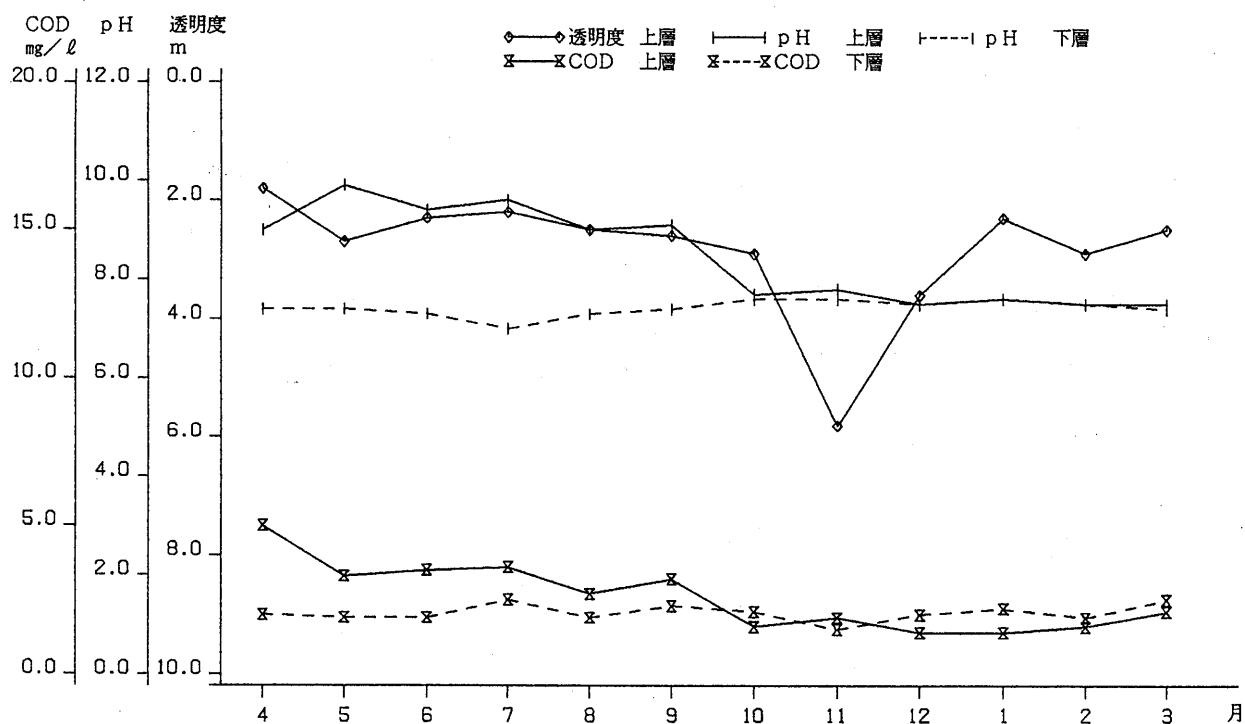


図 6-3 芦ノ湖（湖央部）

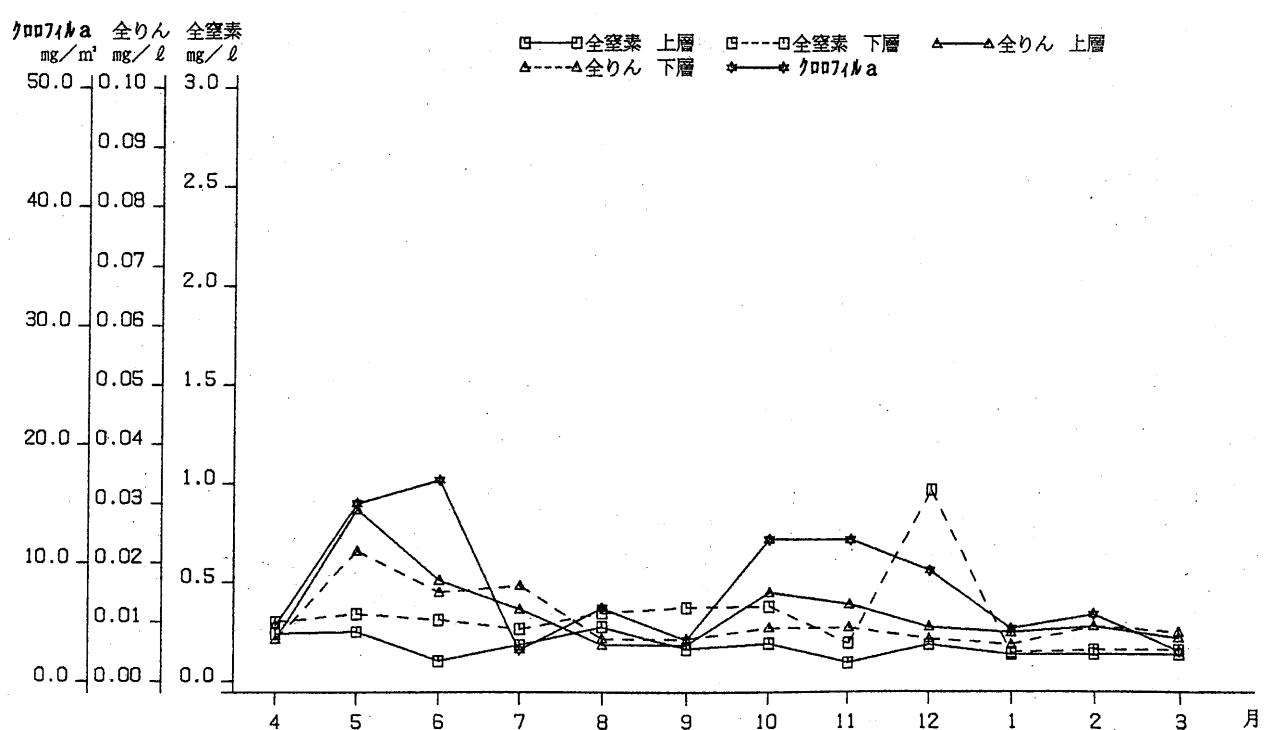
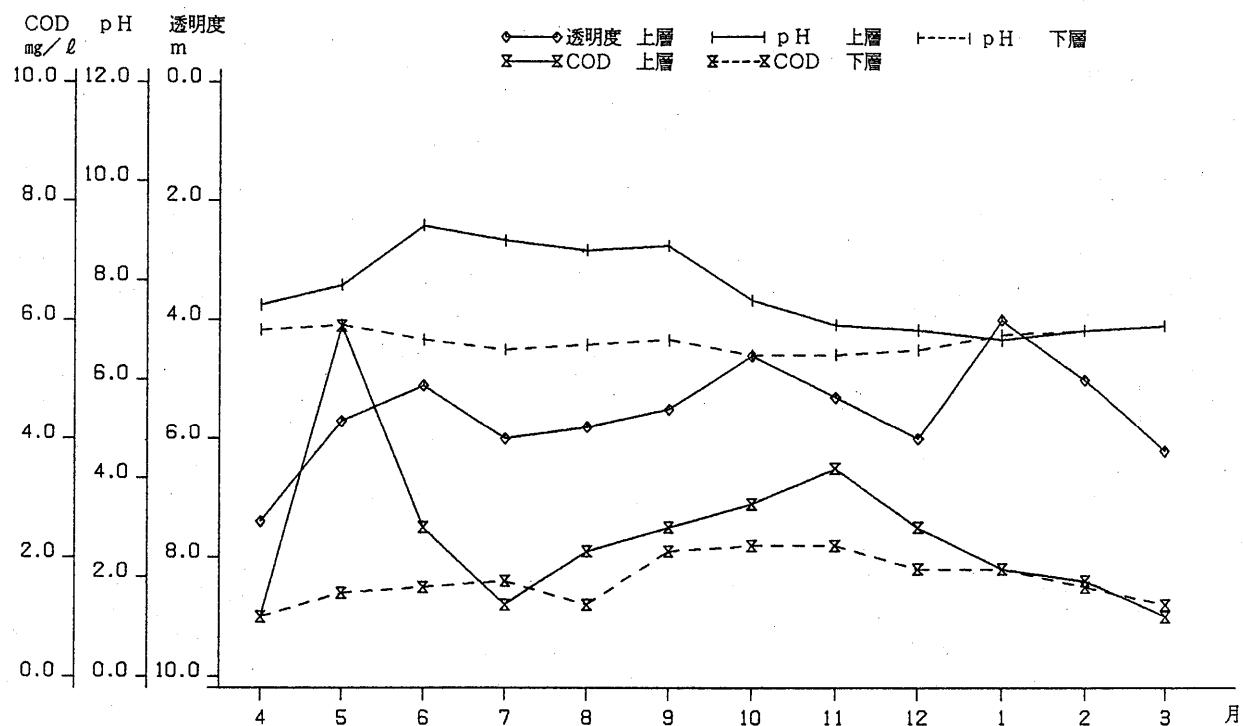
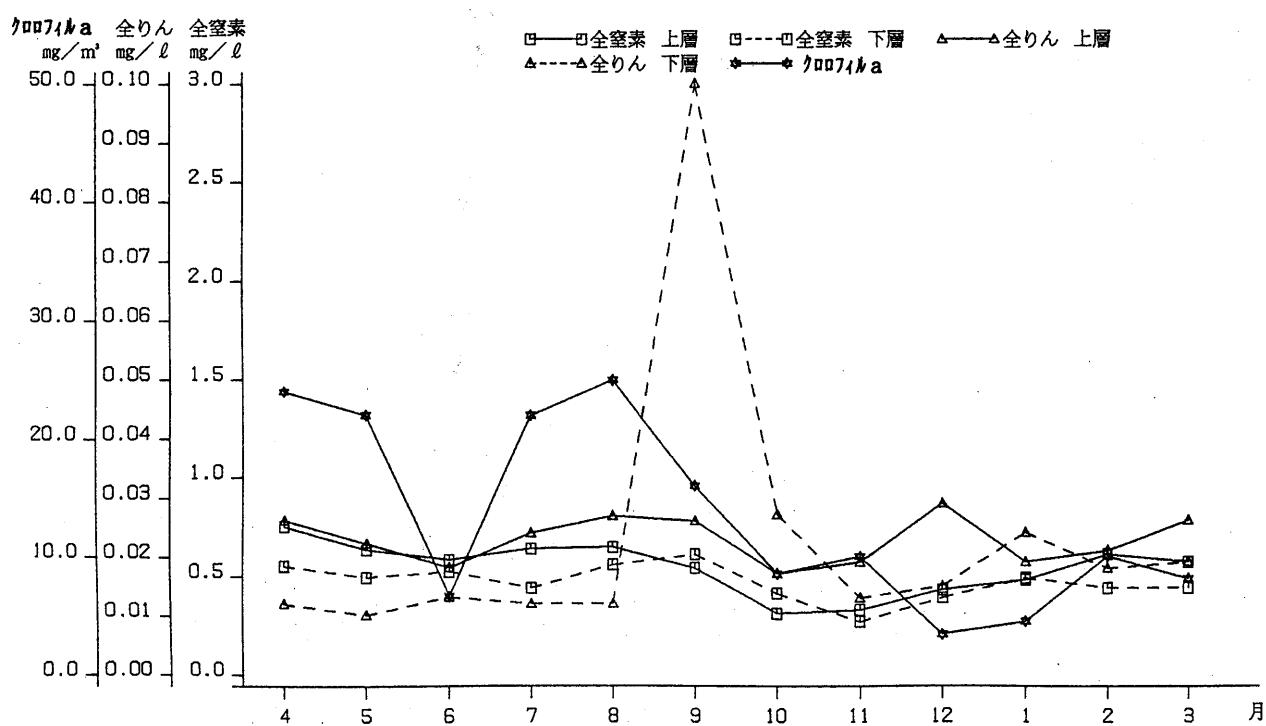
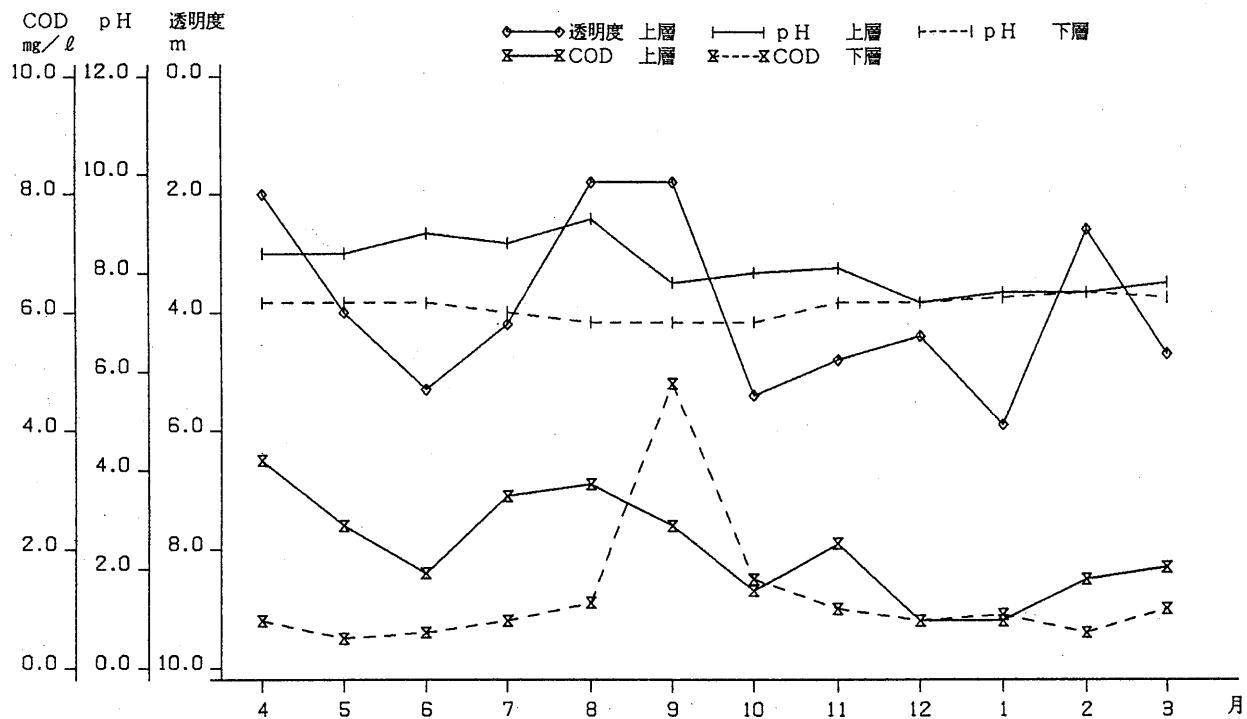


図 6-4 丹沢湖（湖央部）



3 海 域

O

O

東京湾における年平均値の推移(全測定地点の平均値)
 (透明度・pH・COD・全窒素・全燐・クロロフィルa)

図7-1 東京湾(全域)

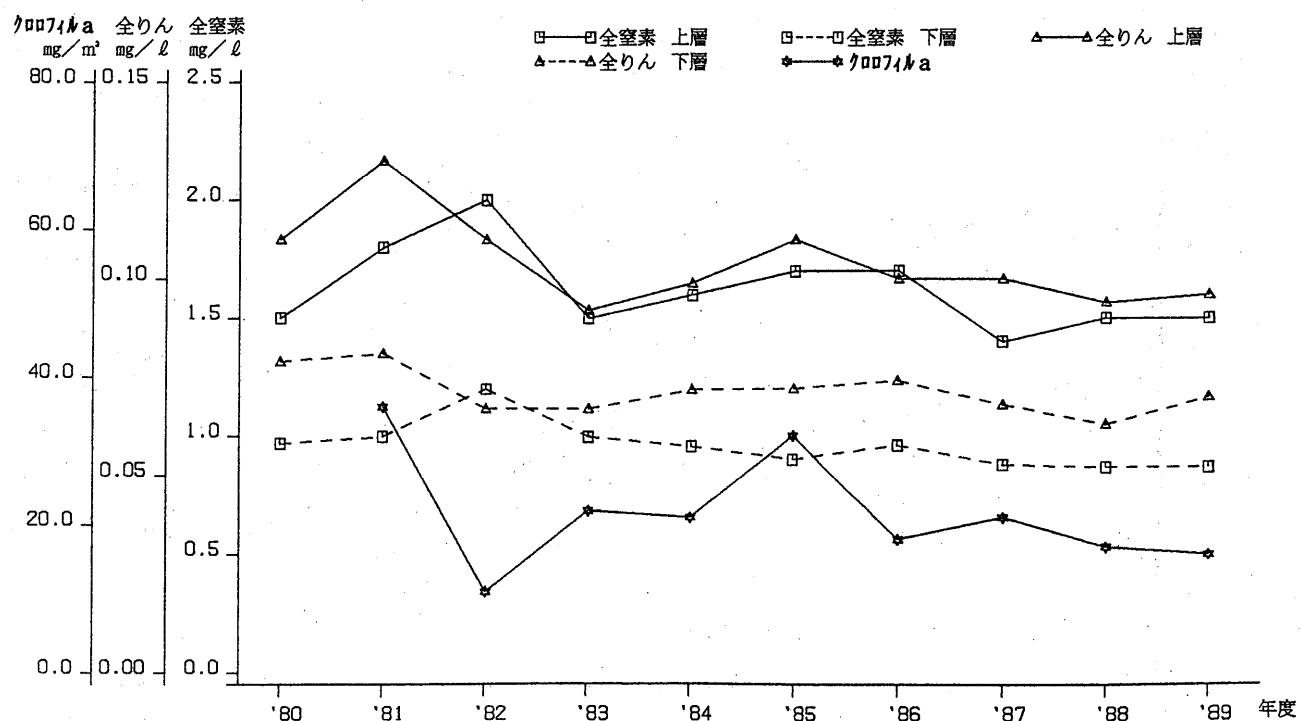
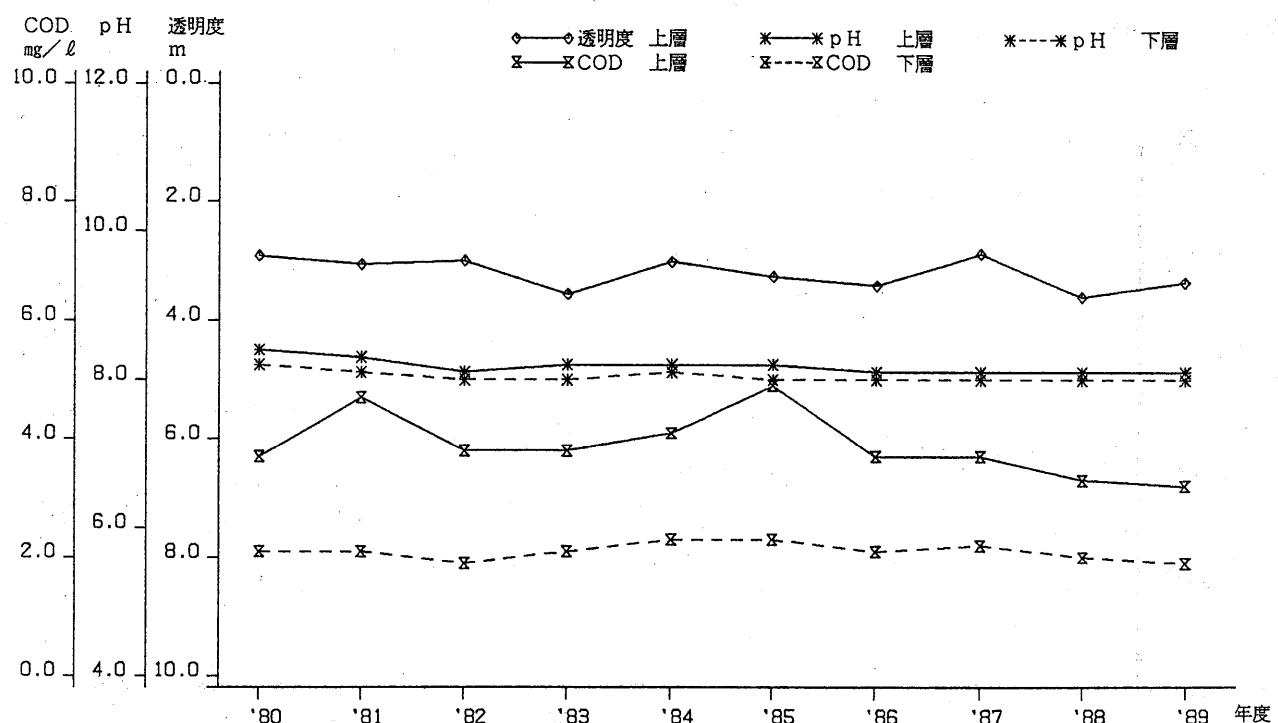
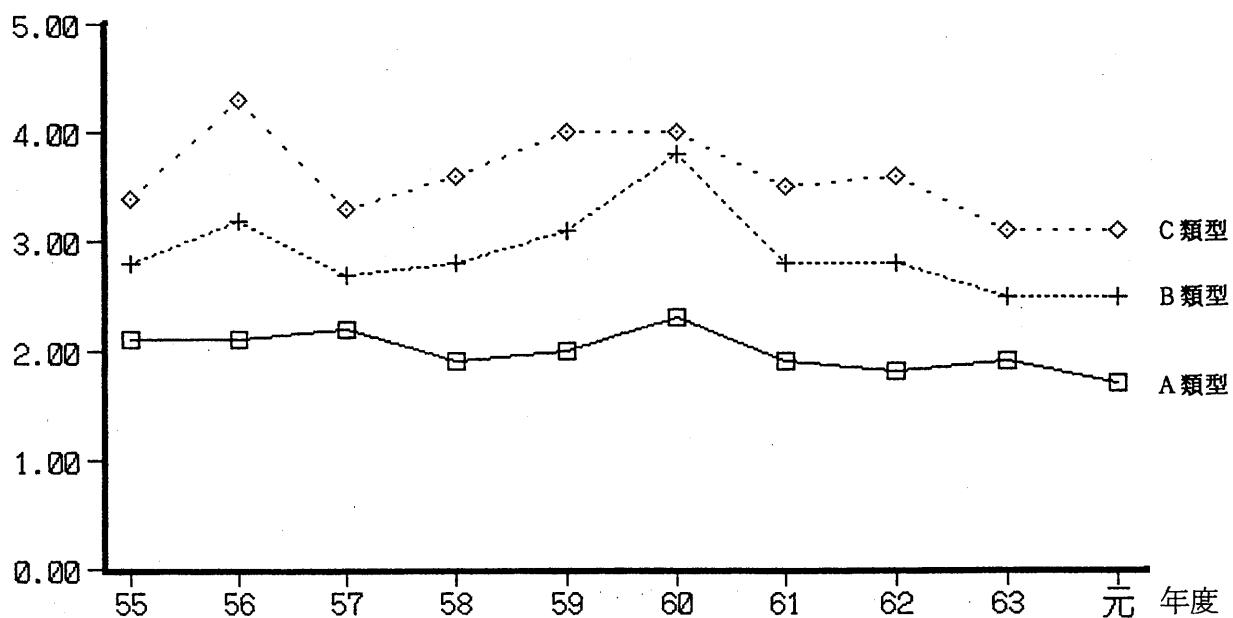


図 7-2 東京湾 (類型別)

(COD・透明度・全窒素・全燐)

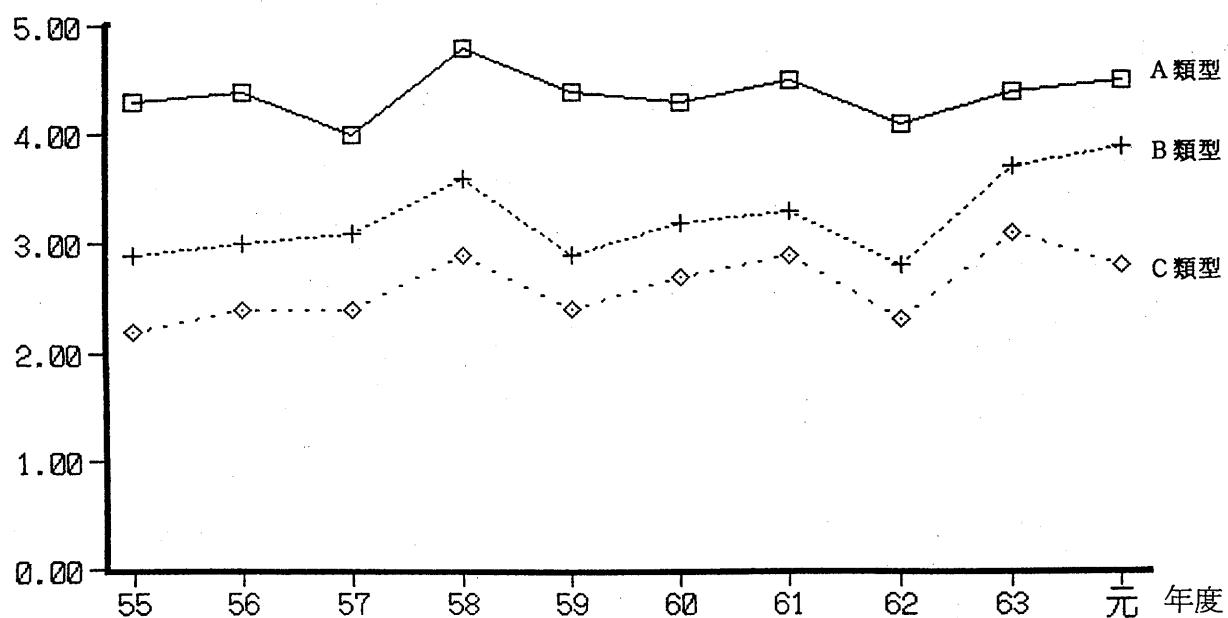
COD(全層)

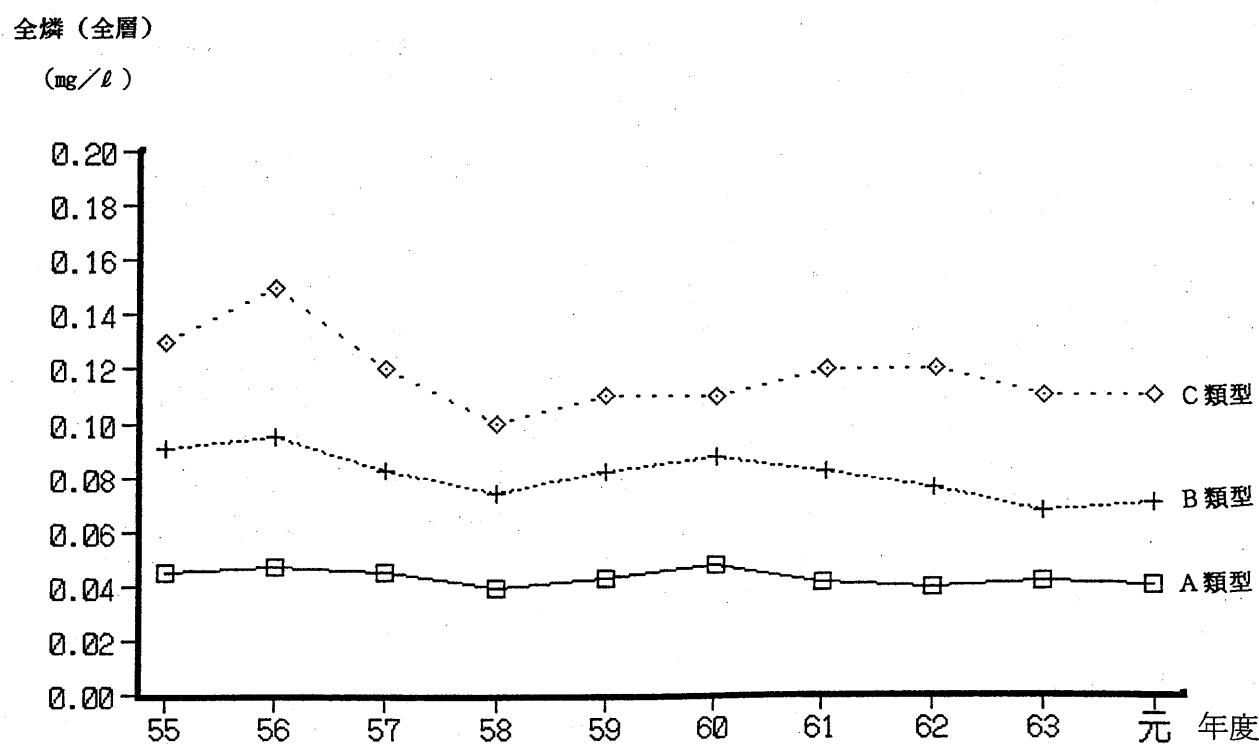
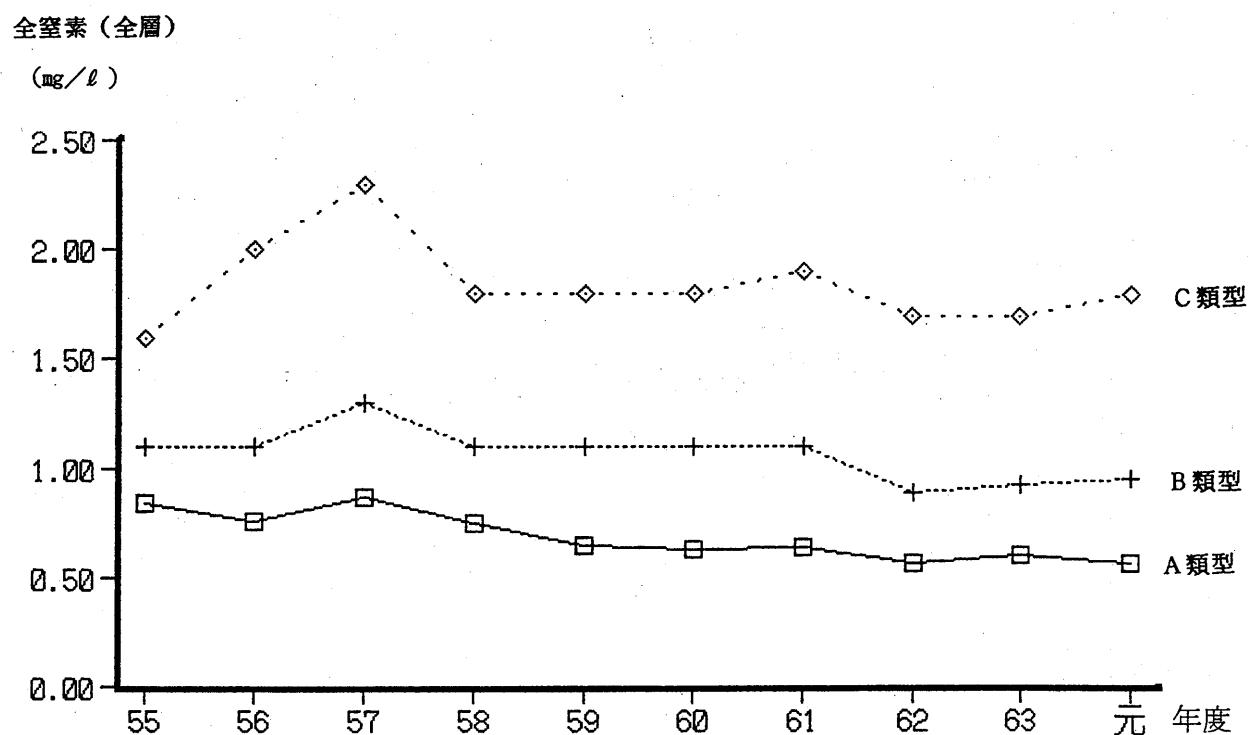
(mg/l)



透明度

(m)





東京湾の主要地点における年平均値の推移
(透明度・pH・COD・全窒素・全磷・クロロフィルa)

図8-1 横浜港内

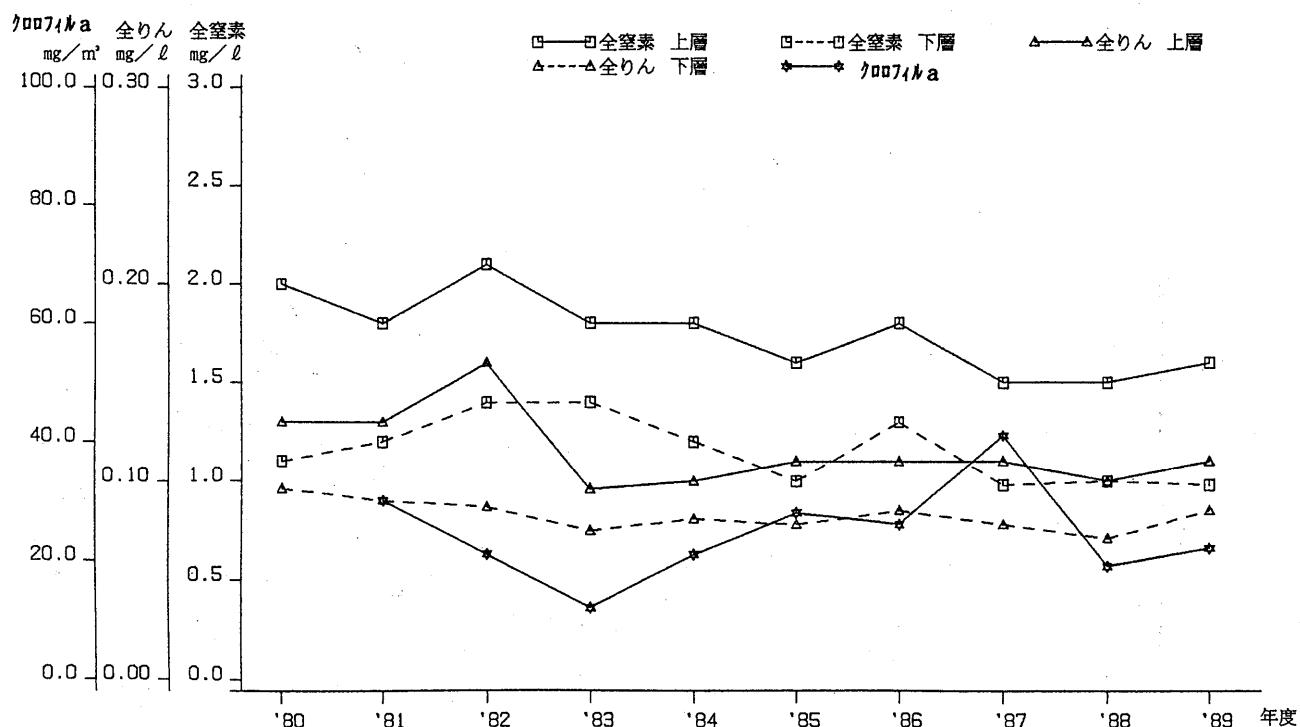
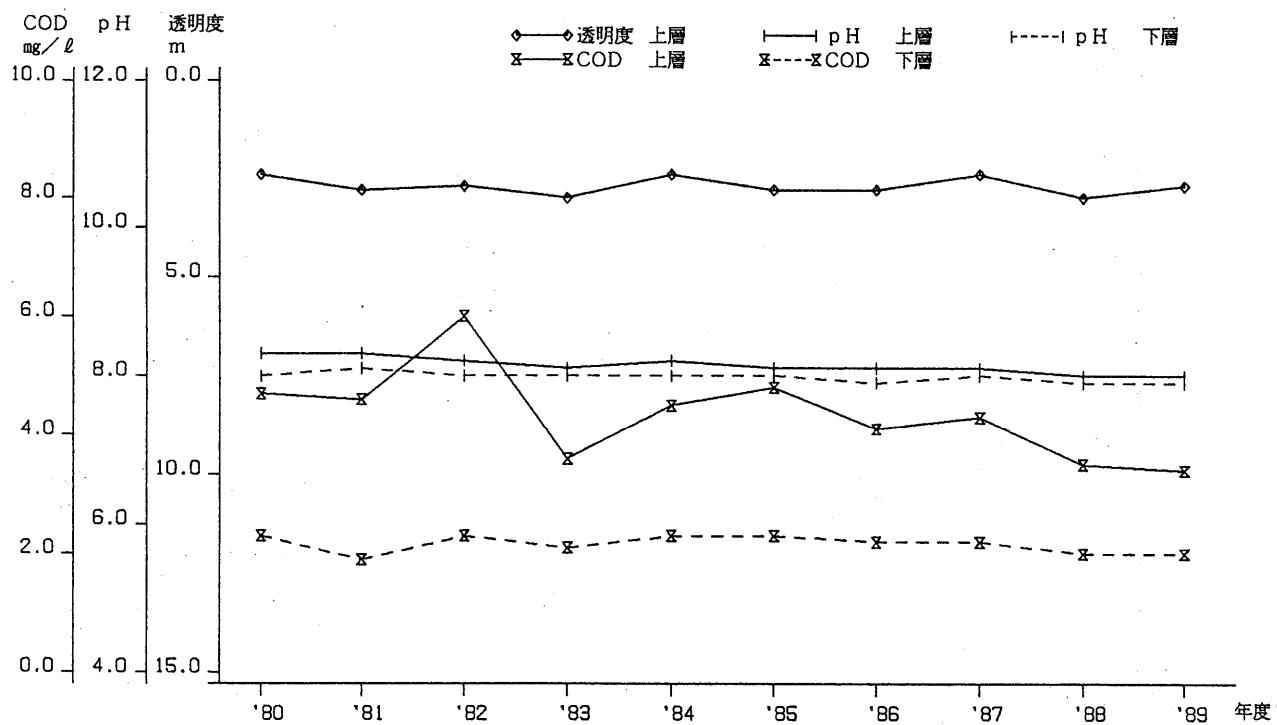


図 8-2 千鳥町沖

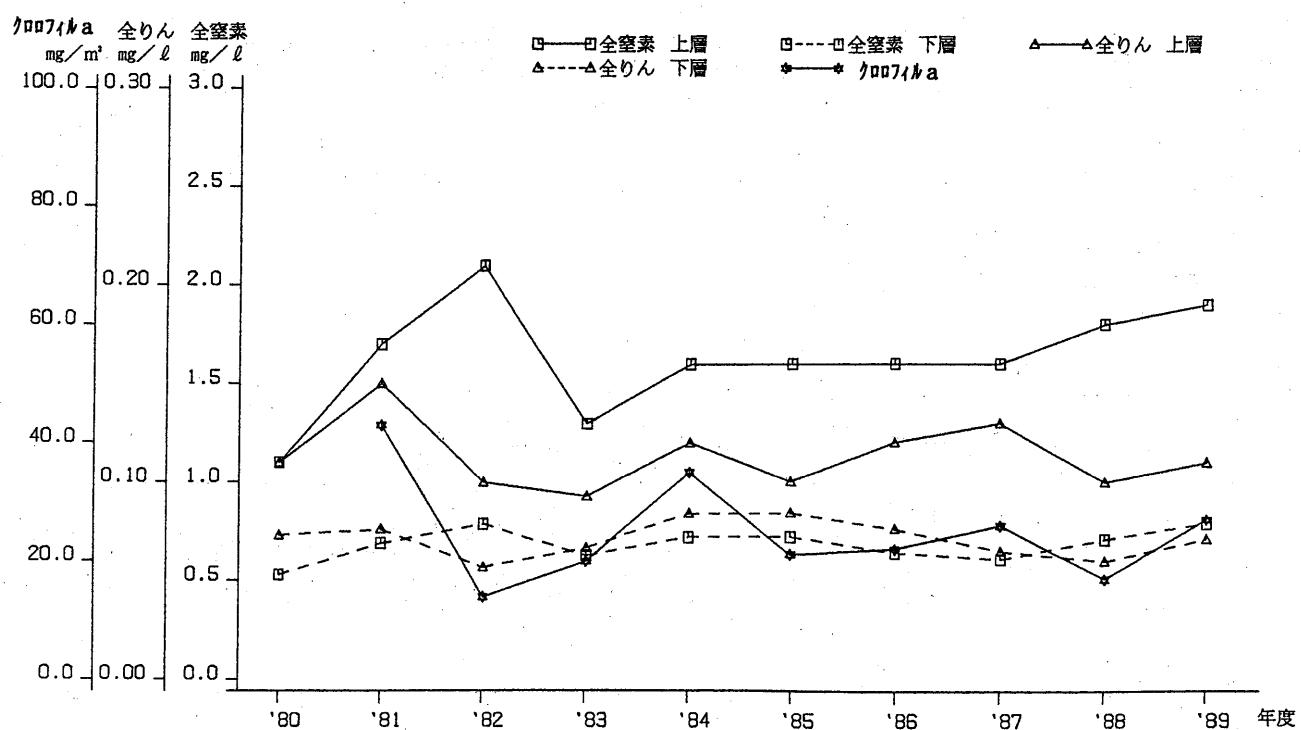
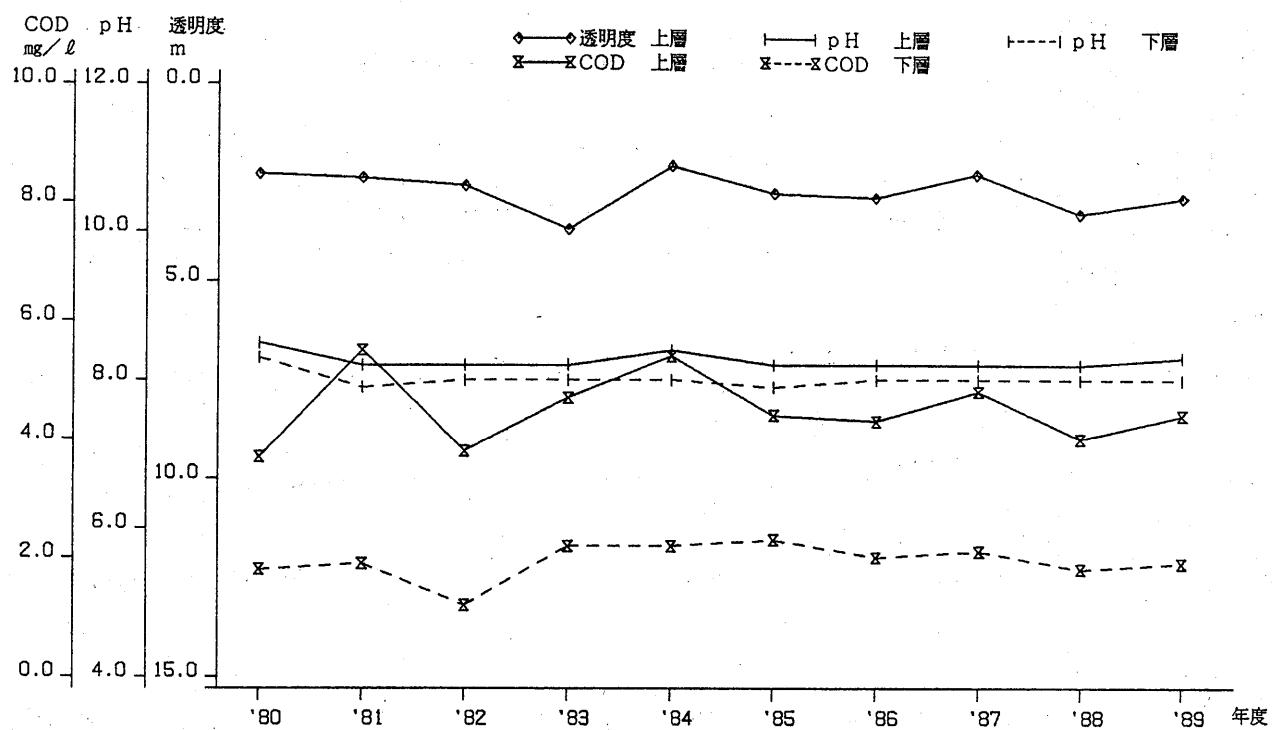


図 8-3 富岡沖

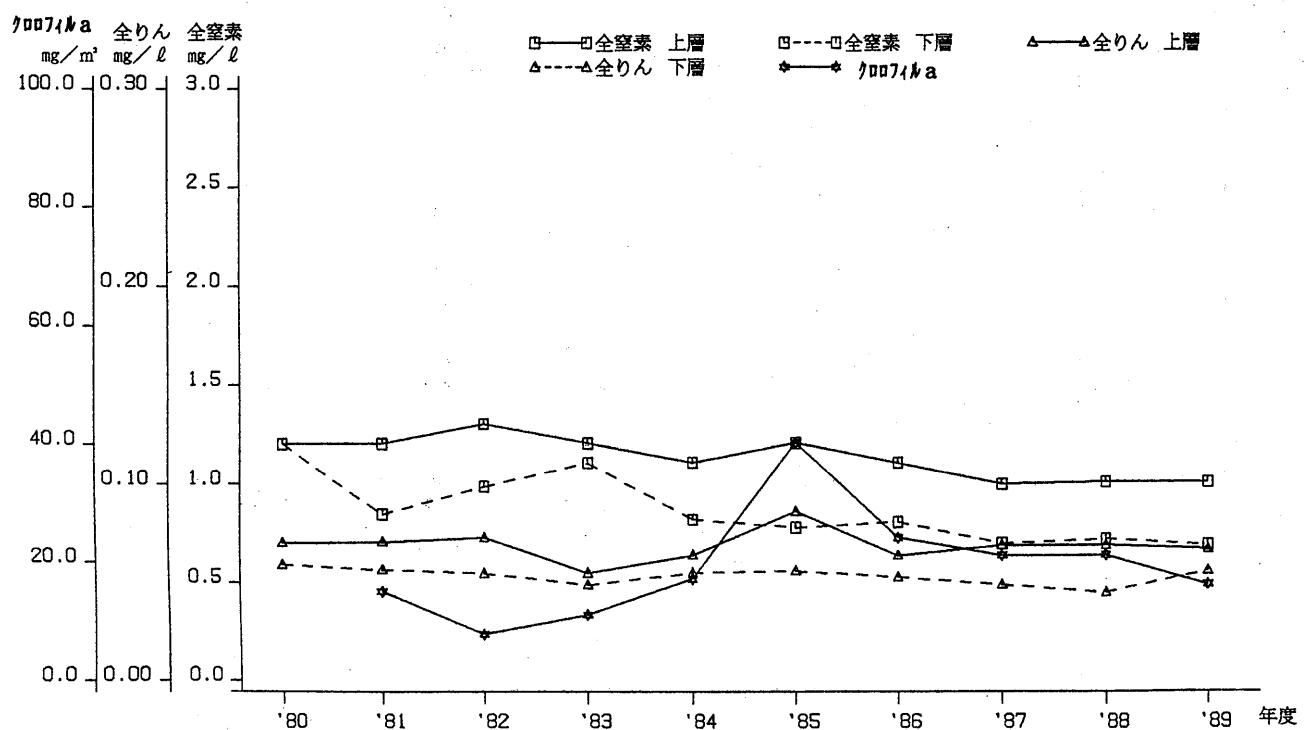
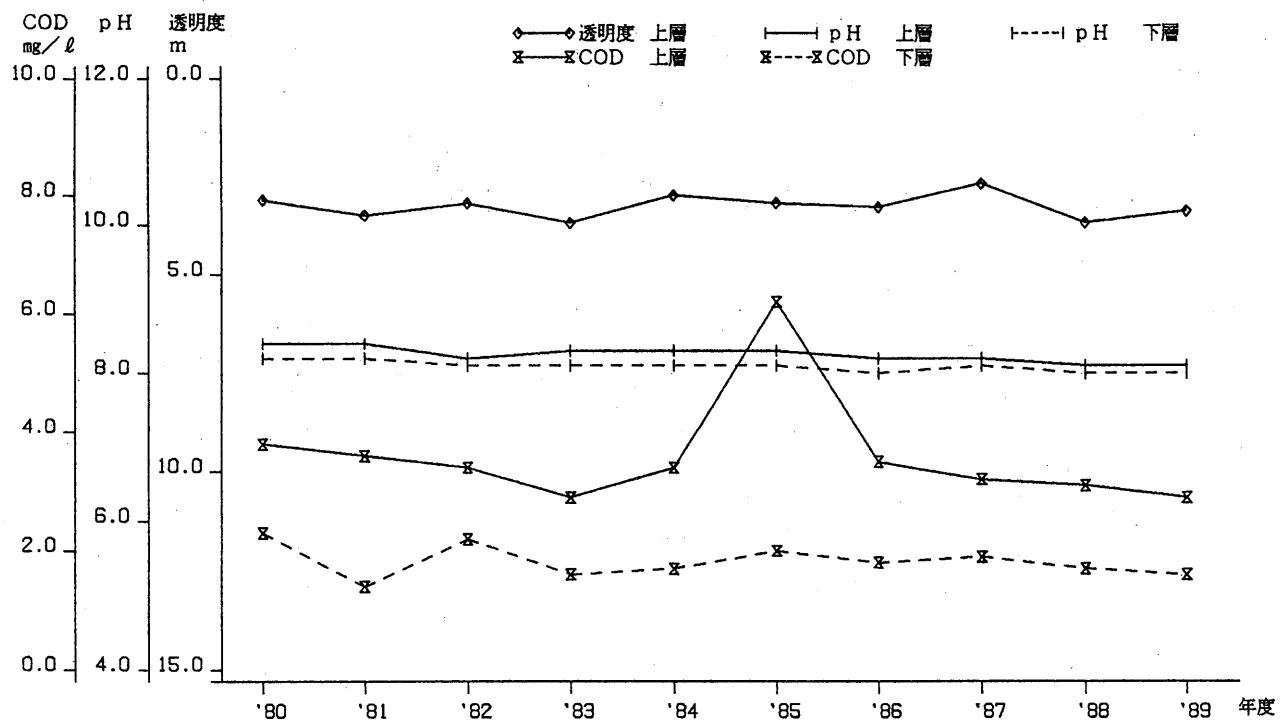


図 8-4 大津湾

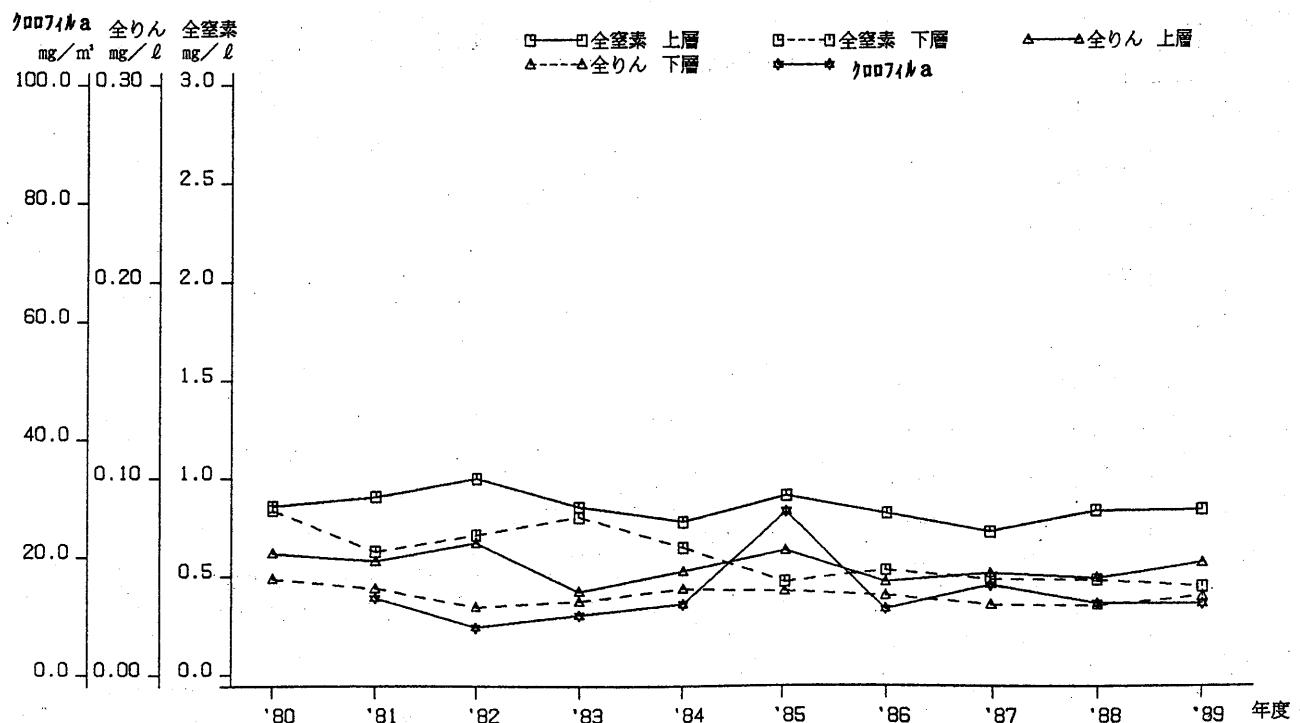
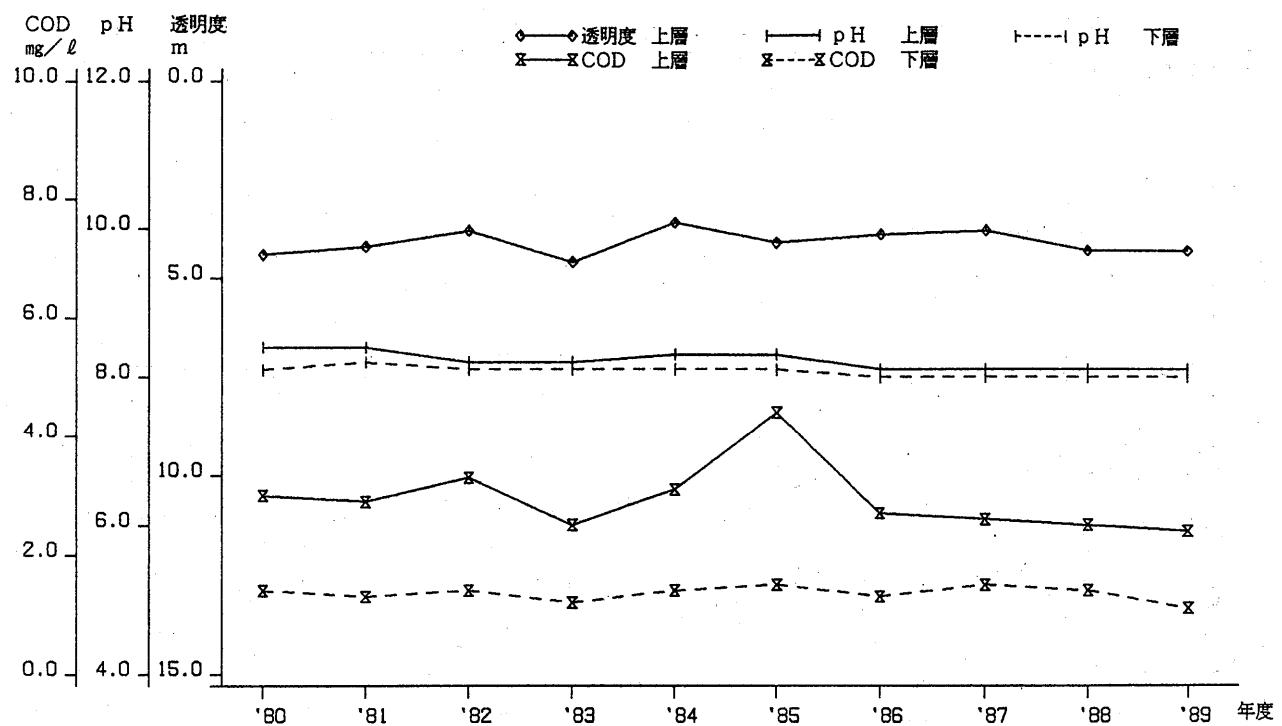


図 8-5 中の瀬 南

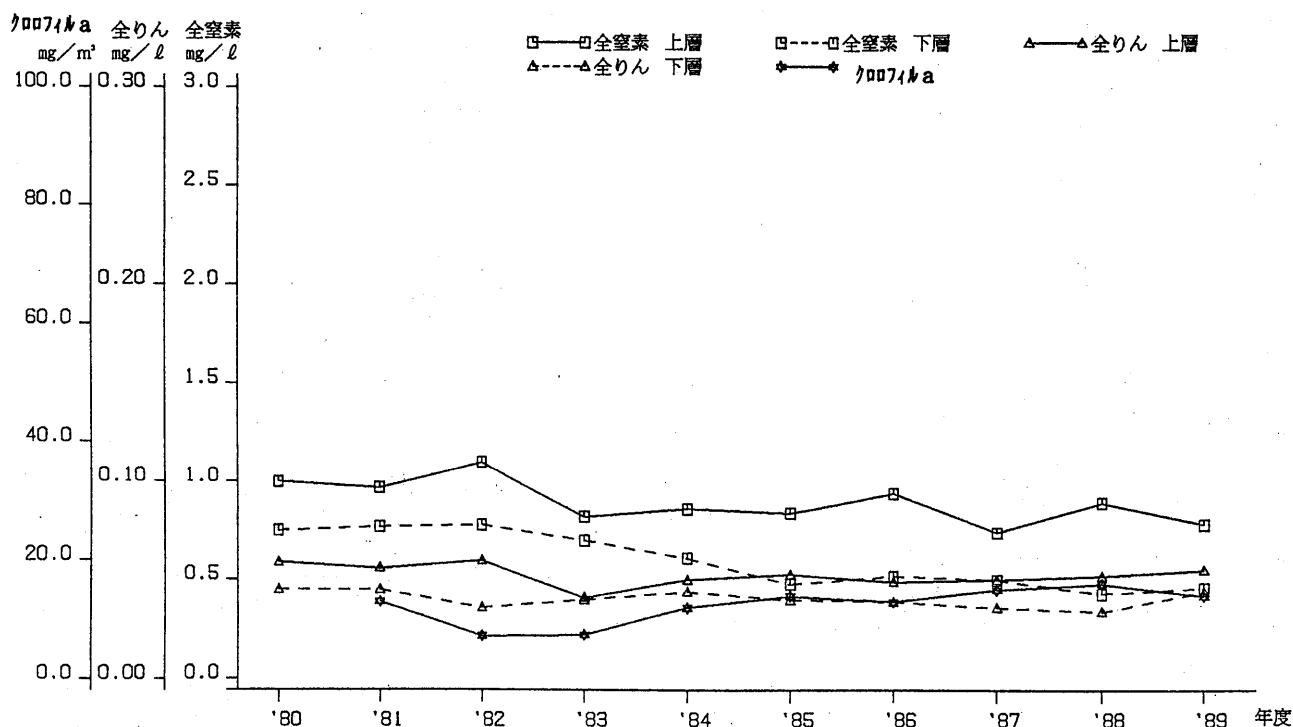
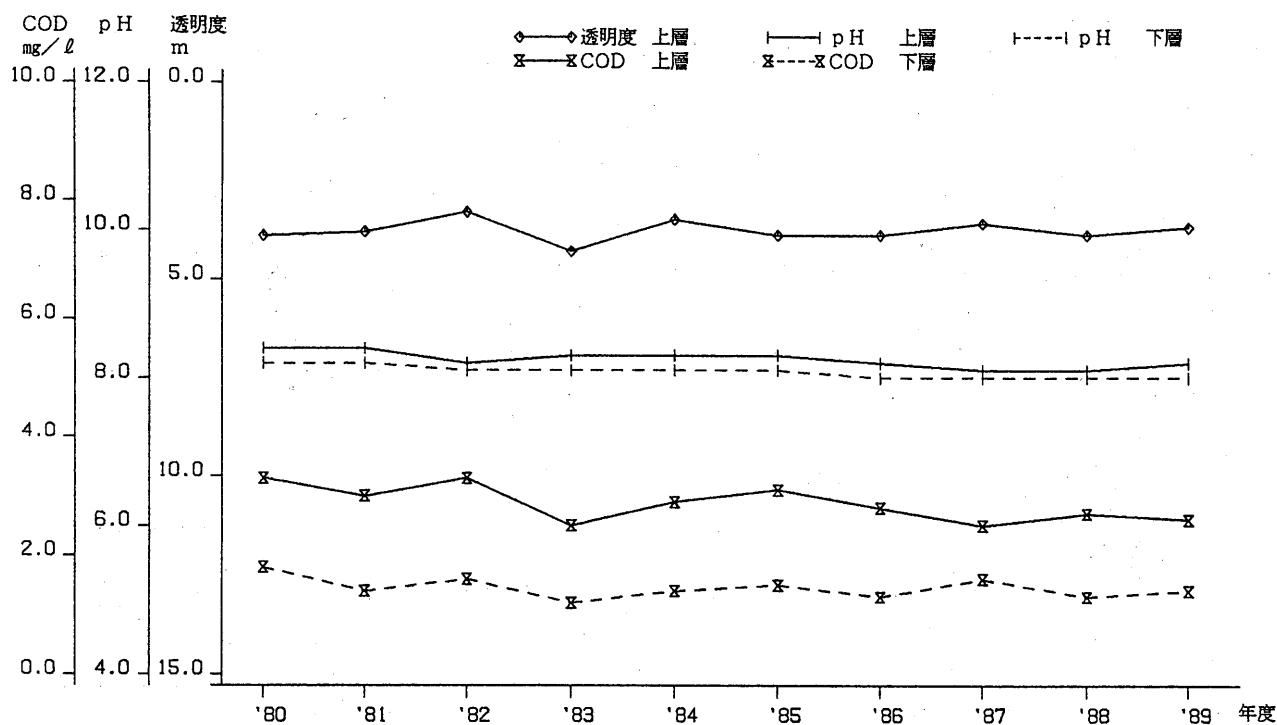
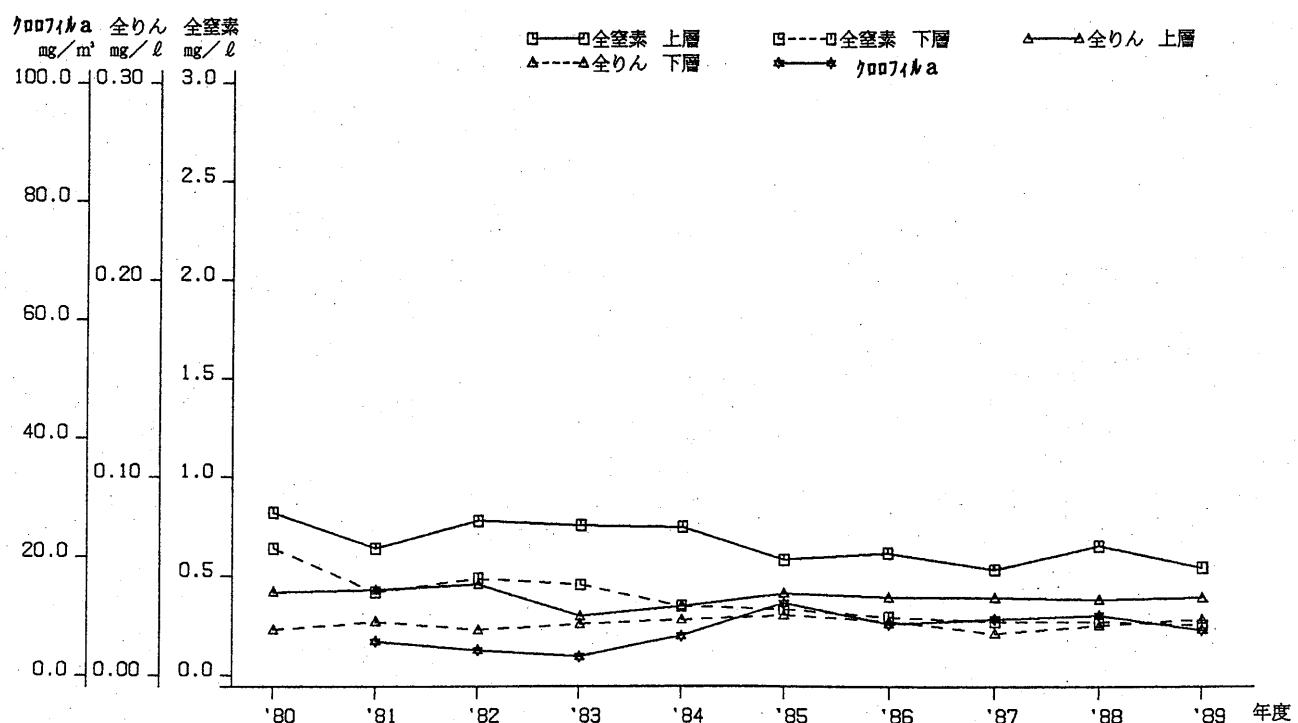
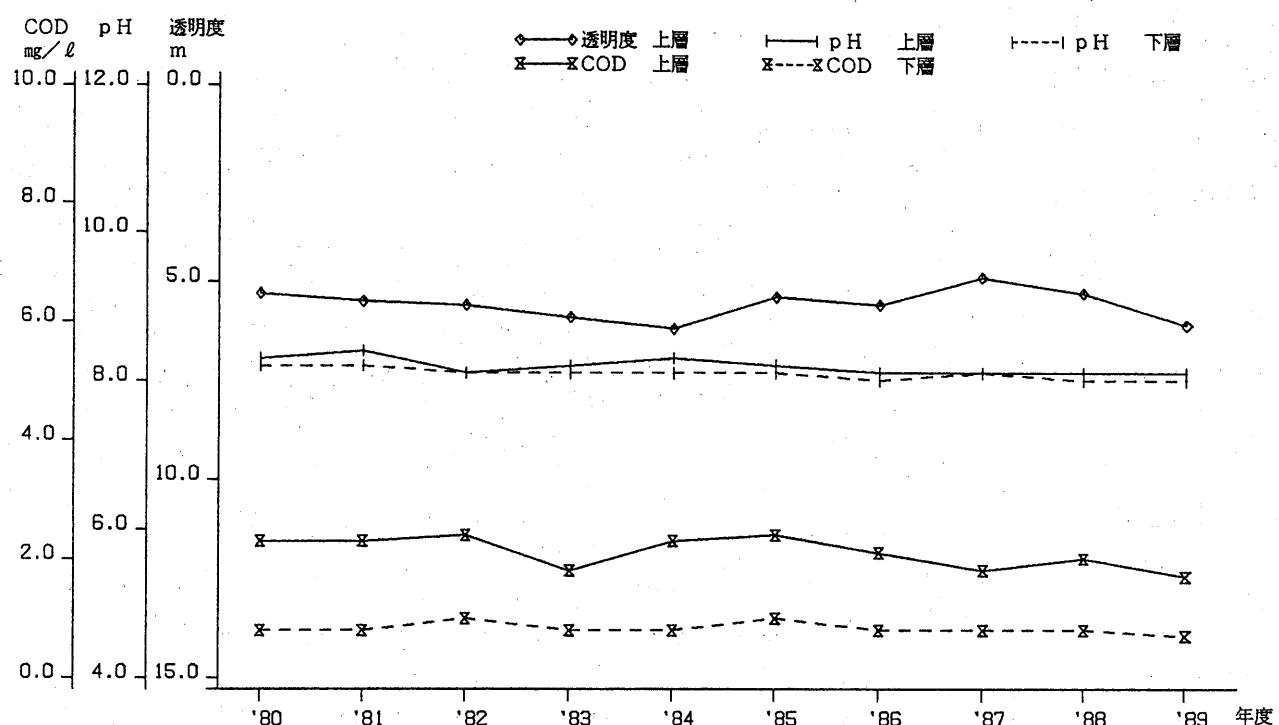


図 8-6 浦賀沖



東京湾の主要地点における月別推移
(透明度・pH・COD・全窒素・全磷・クロロフィルa)

図9-1 横浜港内

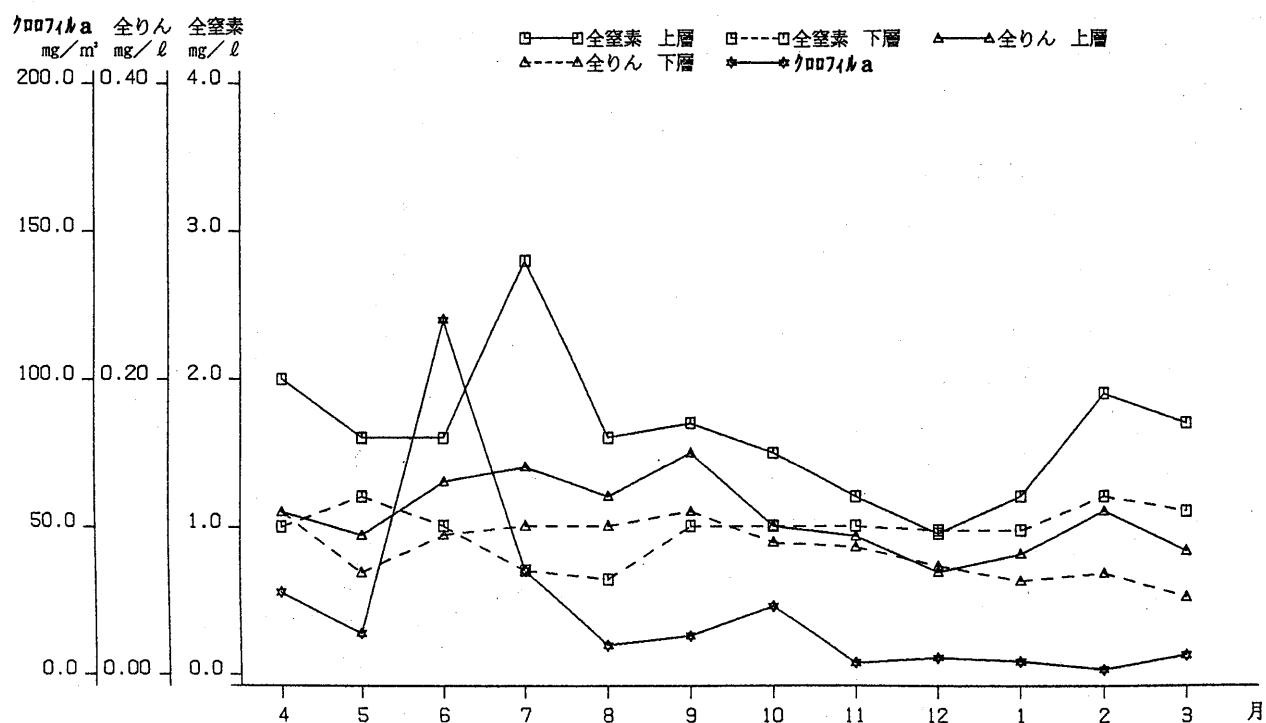
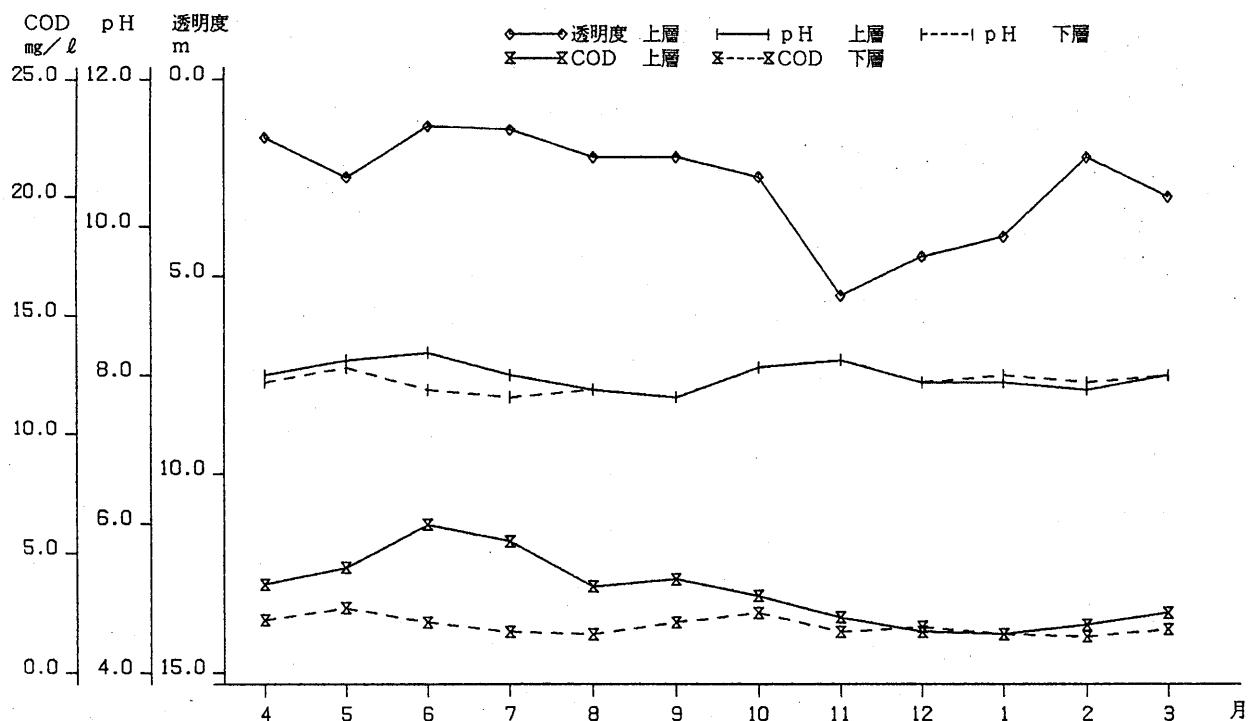


図 9-2 千鳥町沖

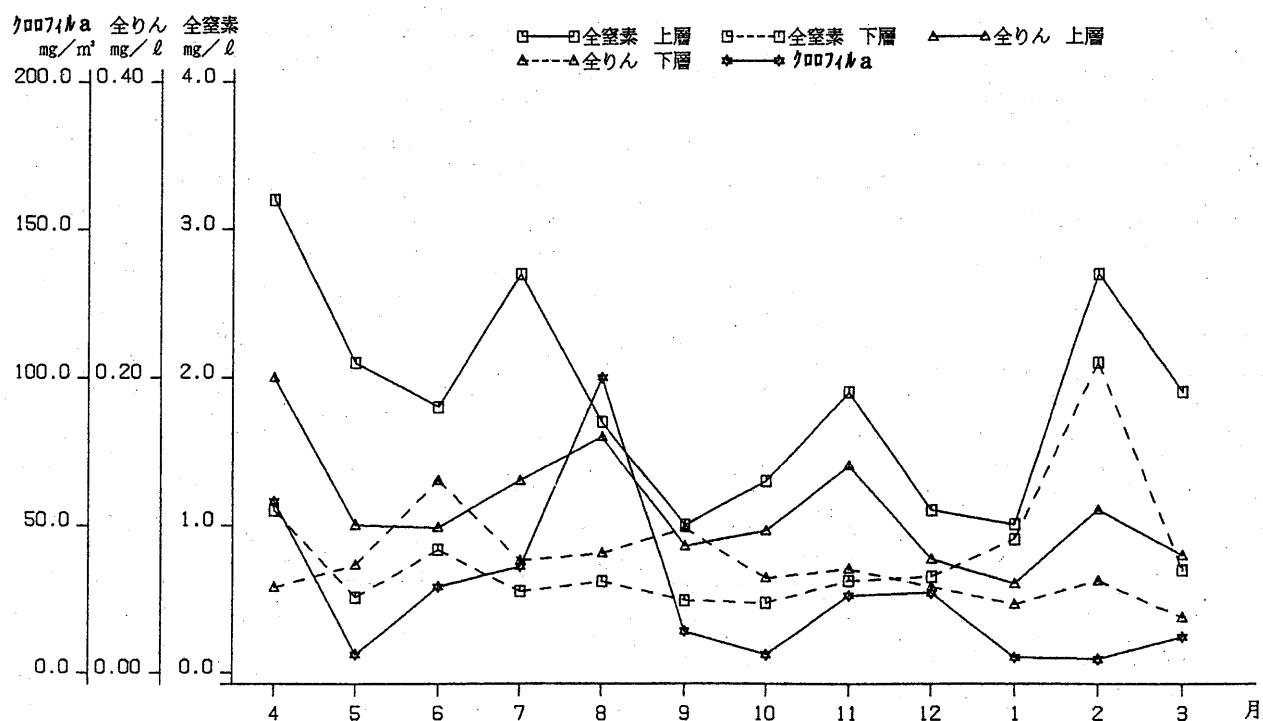
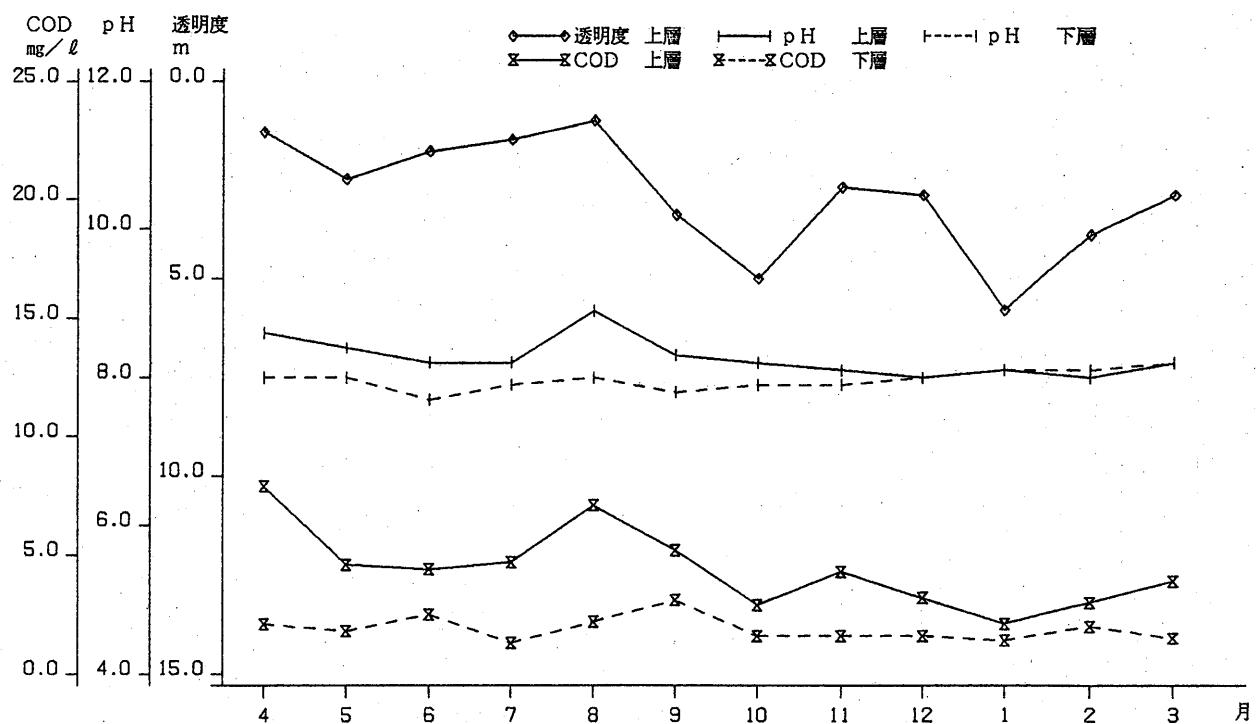


図 9-3 富岡沖

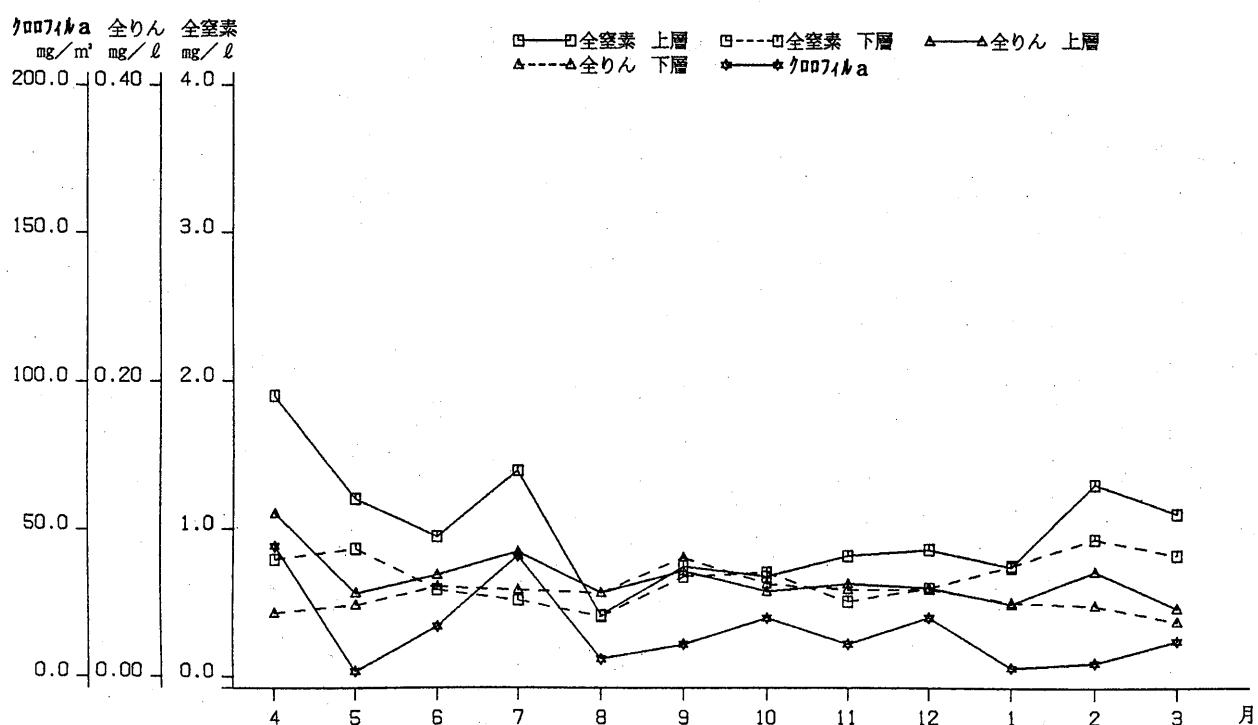
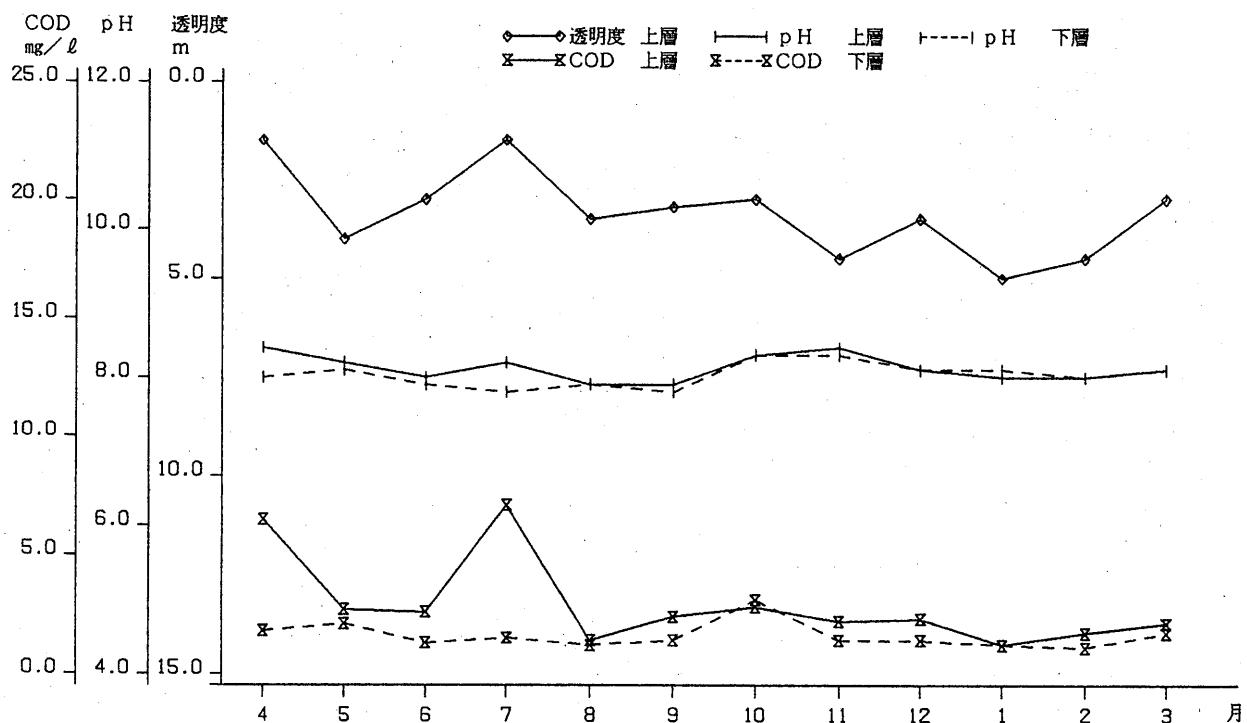


図 9-4 大津湾

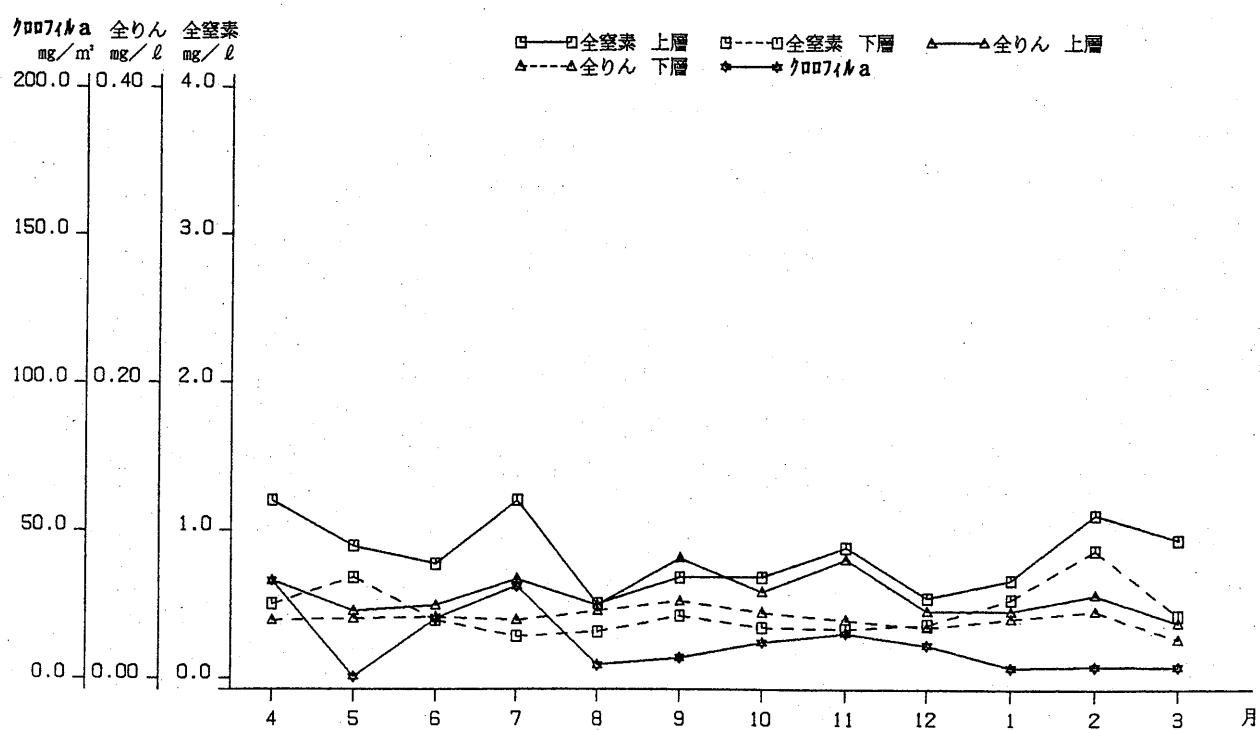
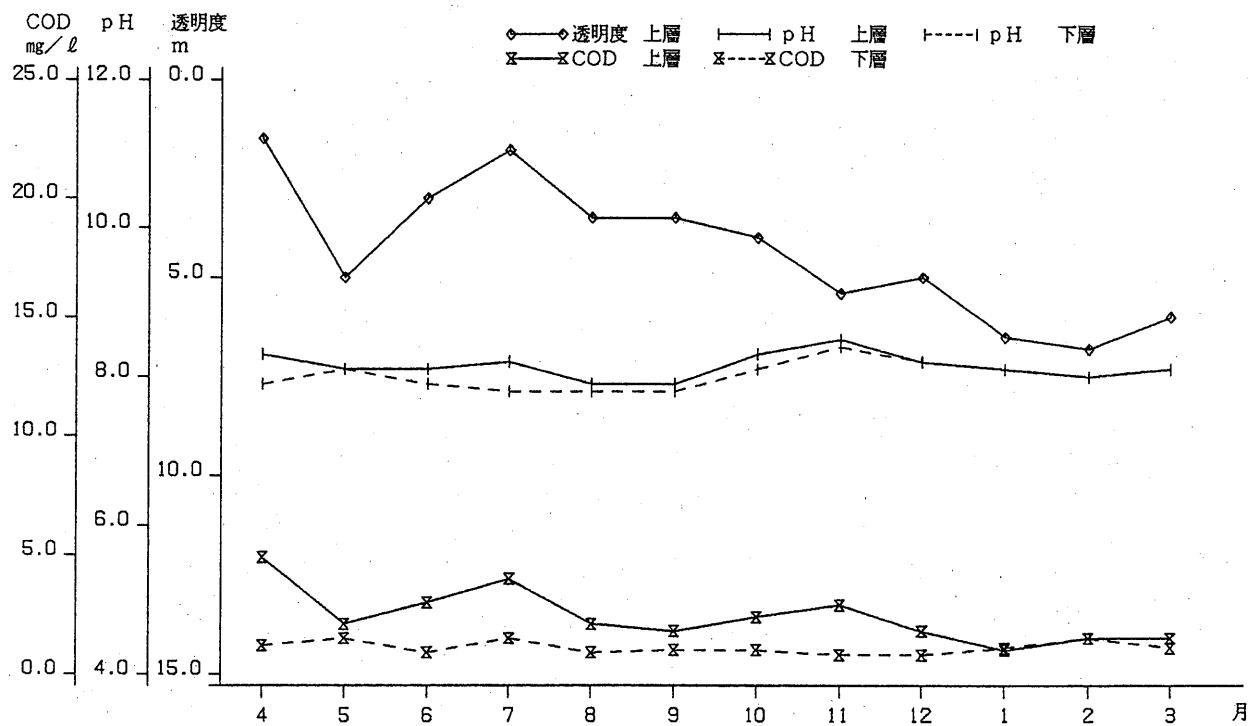


図9-5 中の瀬南

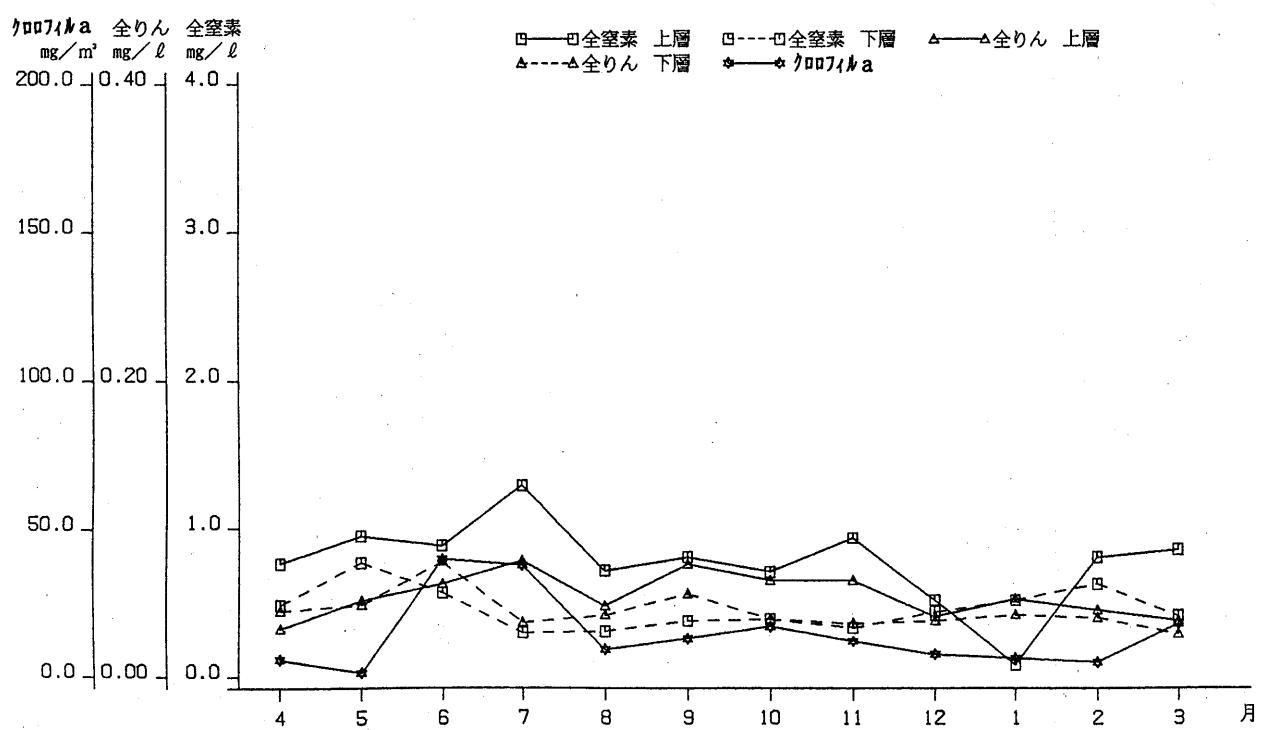
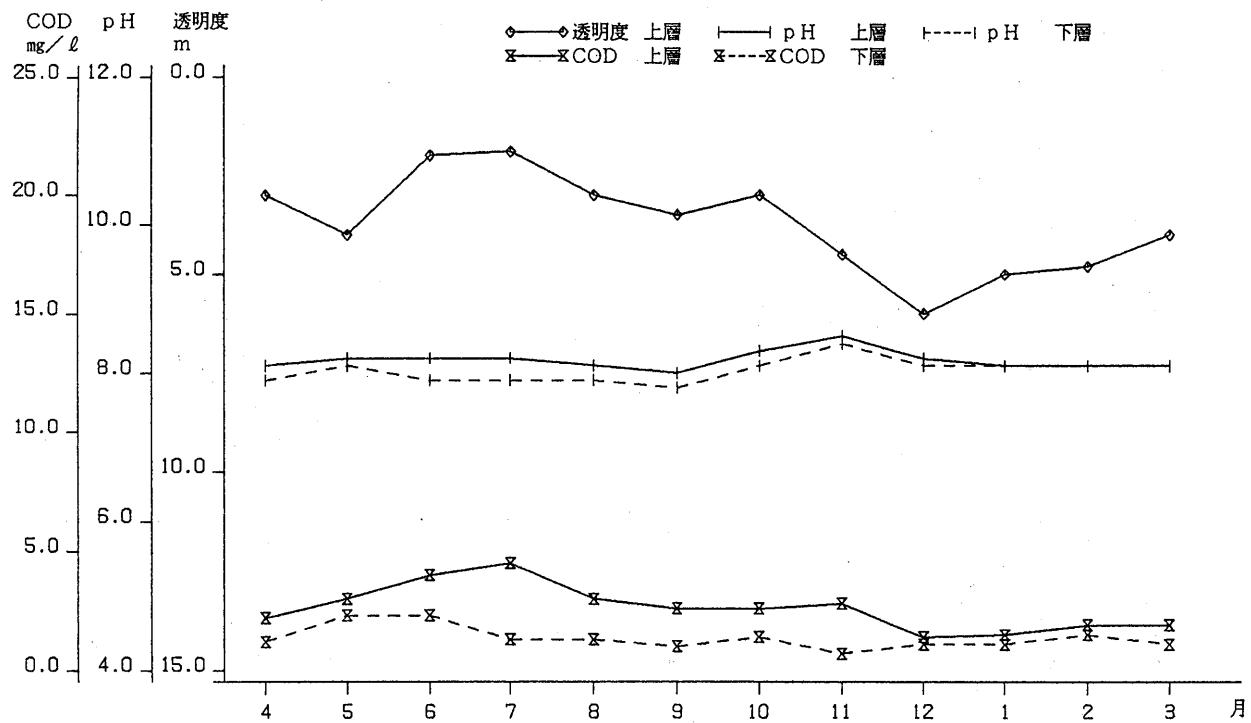
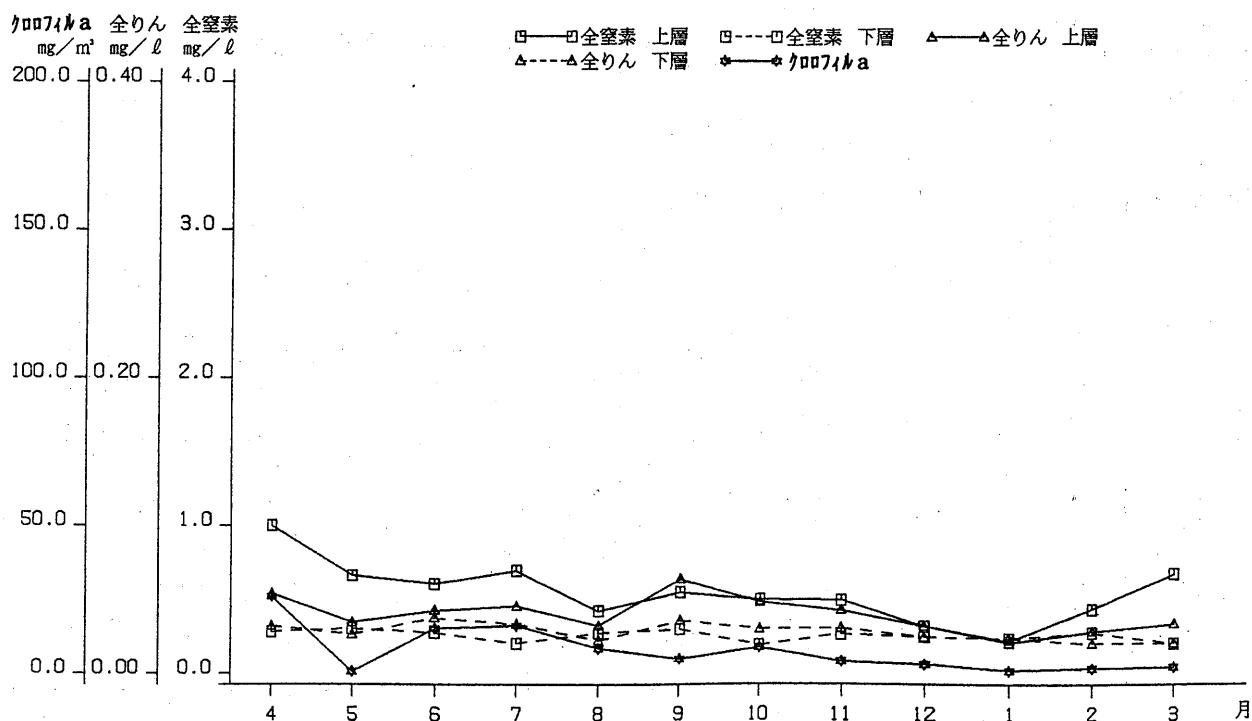
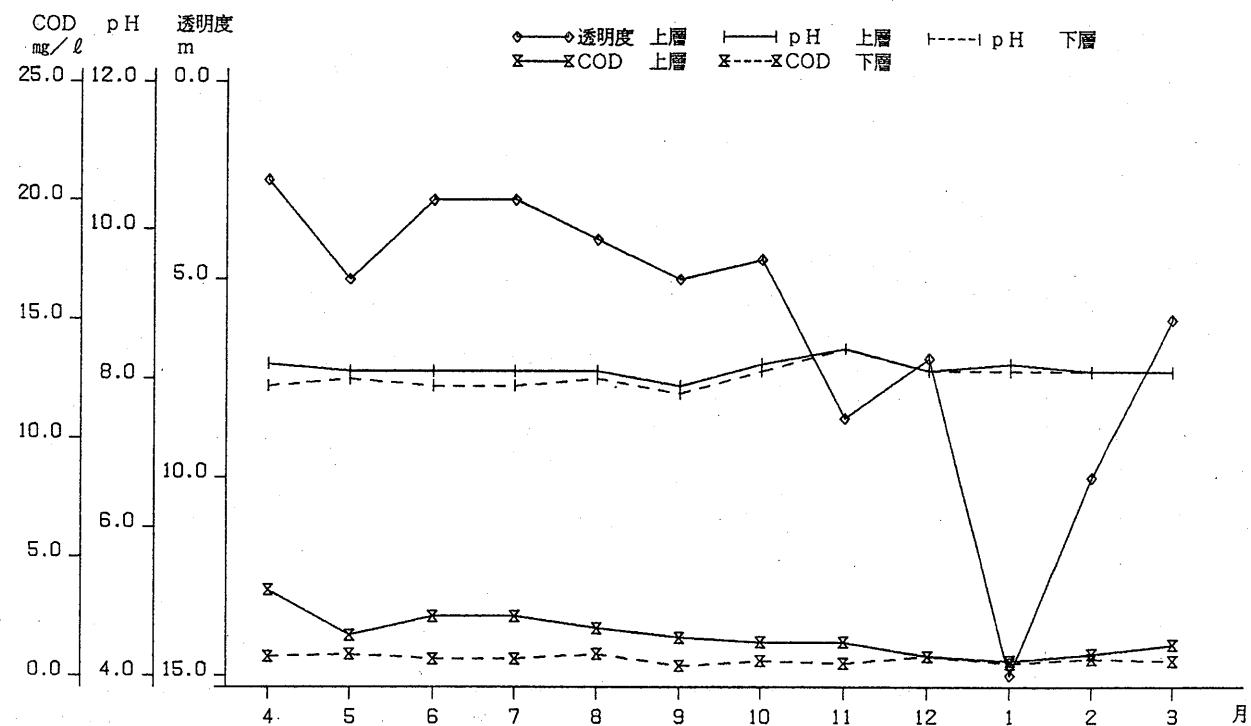
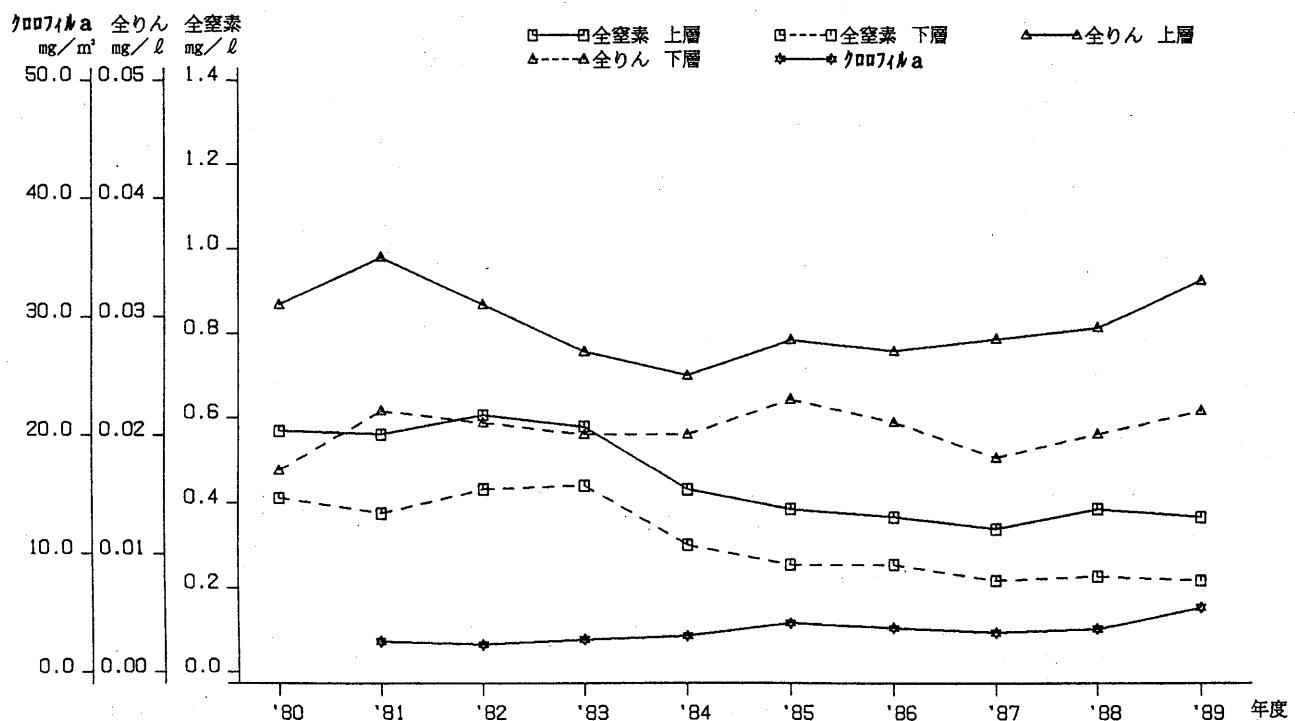
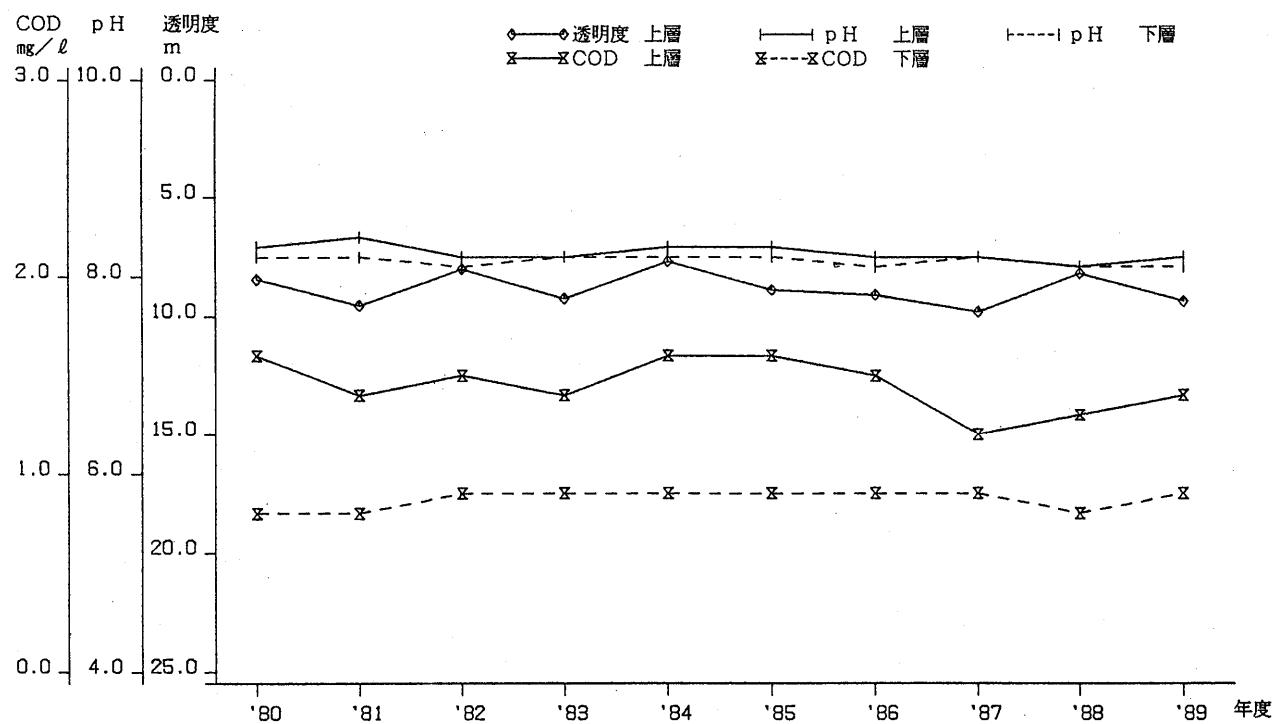


図9-6 浦賀沖



相模湾における年平均値の推移（全測定地点の平均値）
 (透明度・pH・COD・全窒素・全燐・クロロフィルa)

図10 相 模 湾 (全 域)



相模湾の主要地点における年平均値の推移

(透明度・pH・COD・全窒素・全磷・クロロフィルa)

図 11-1 達 堂 沖

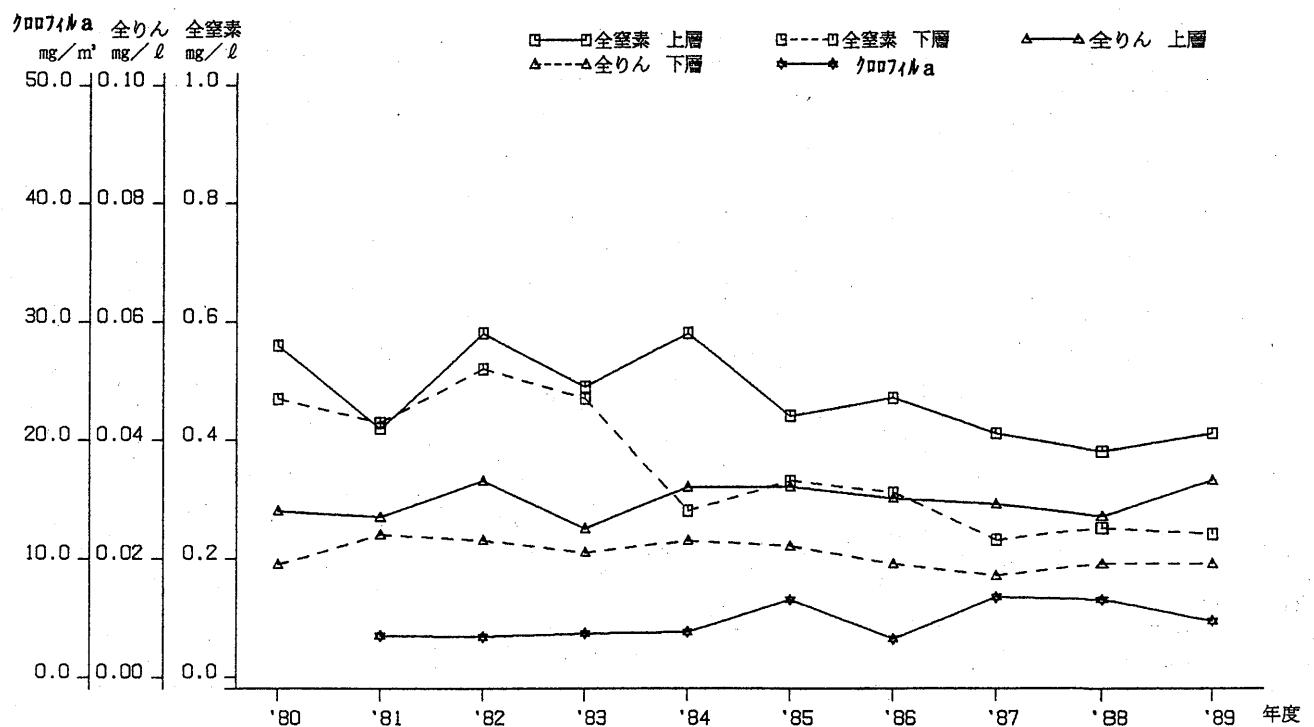
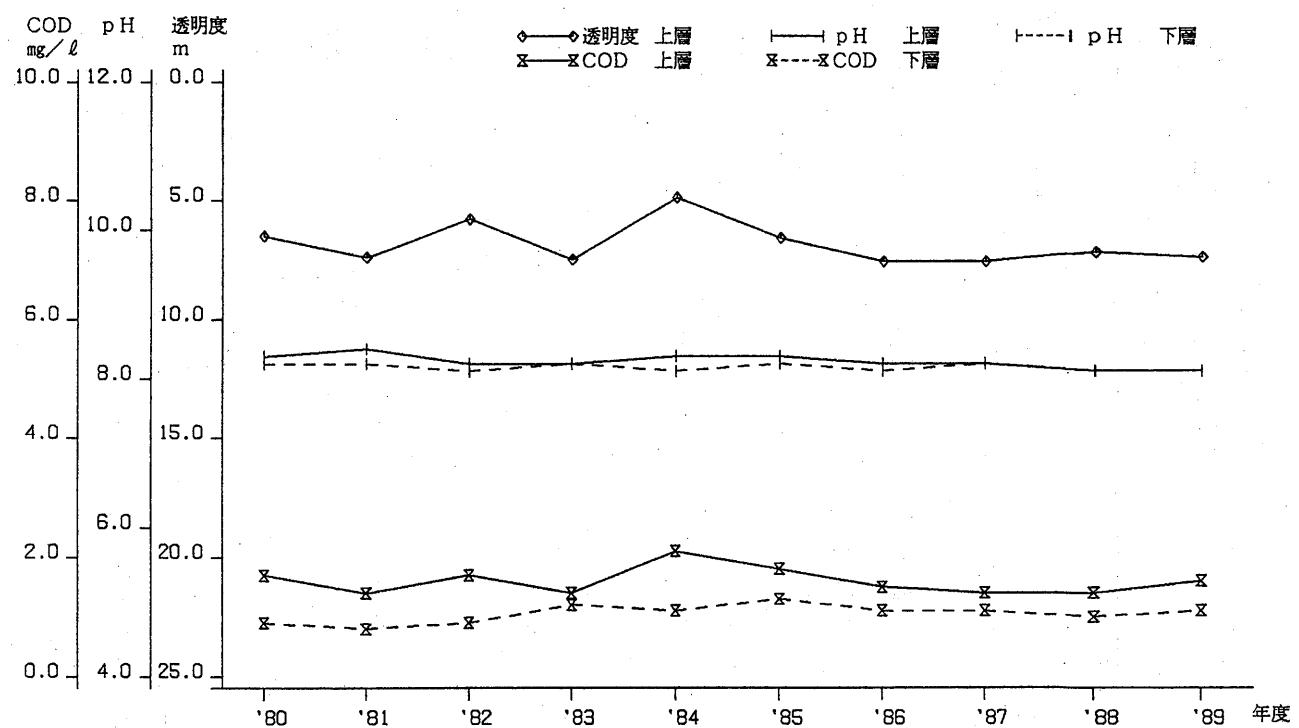


図 11-2 城ヶ島西

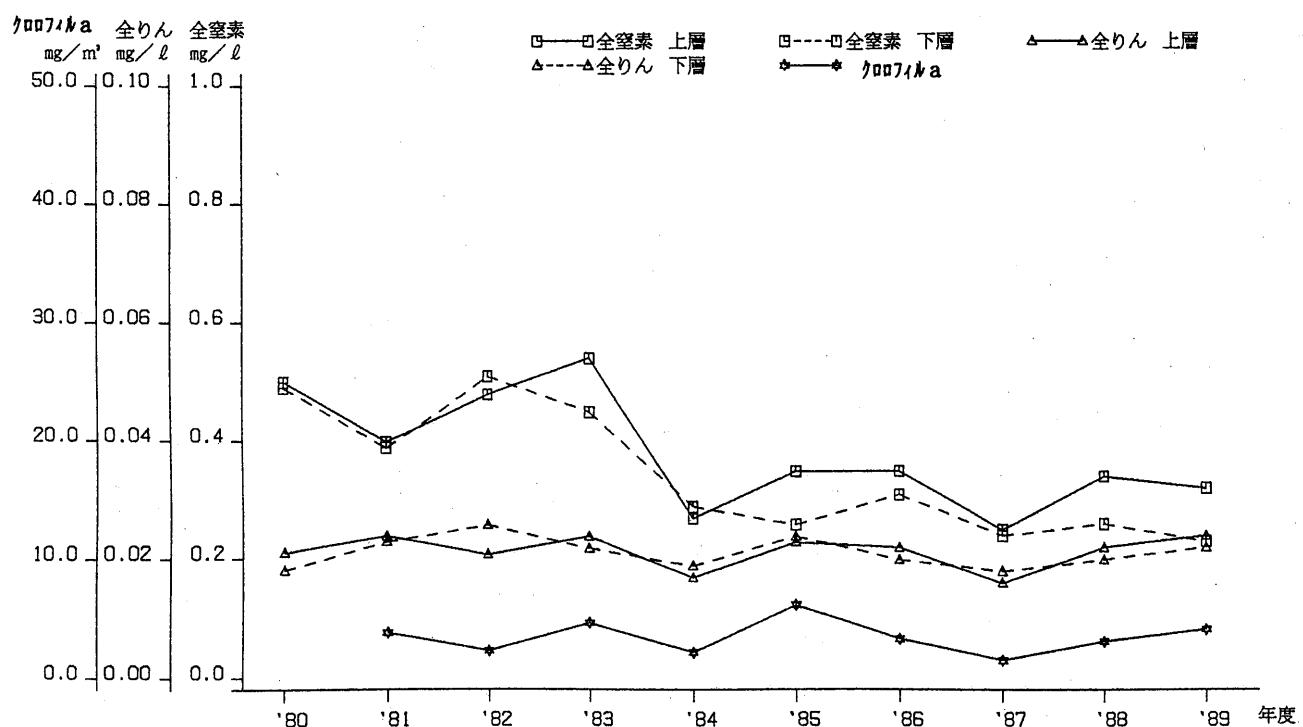
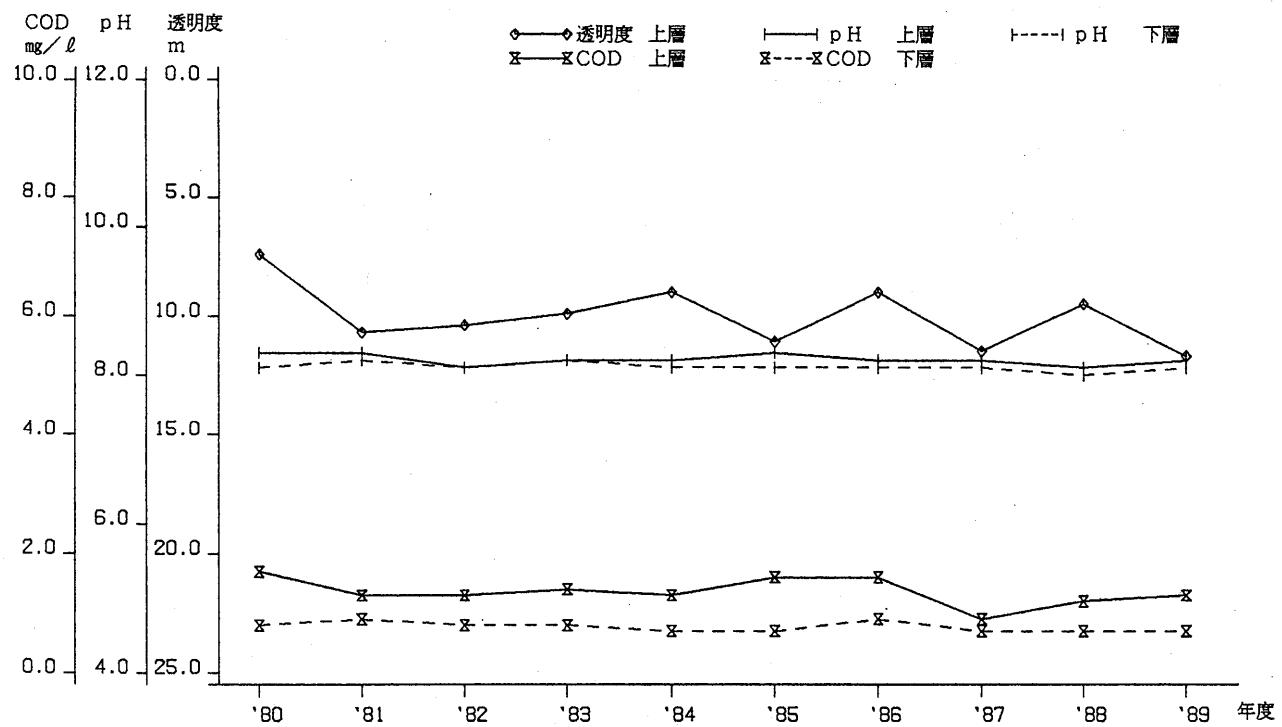


図 11-3 由比ヶ浜沖

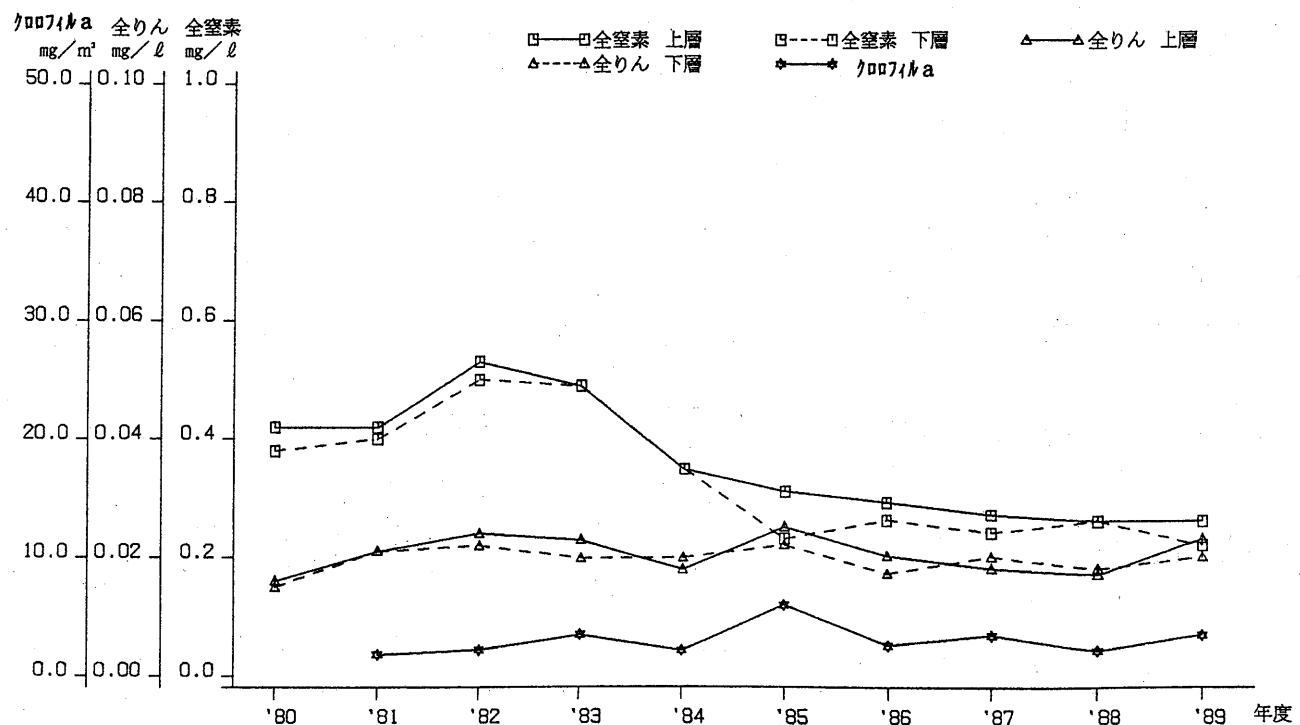
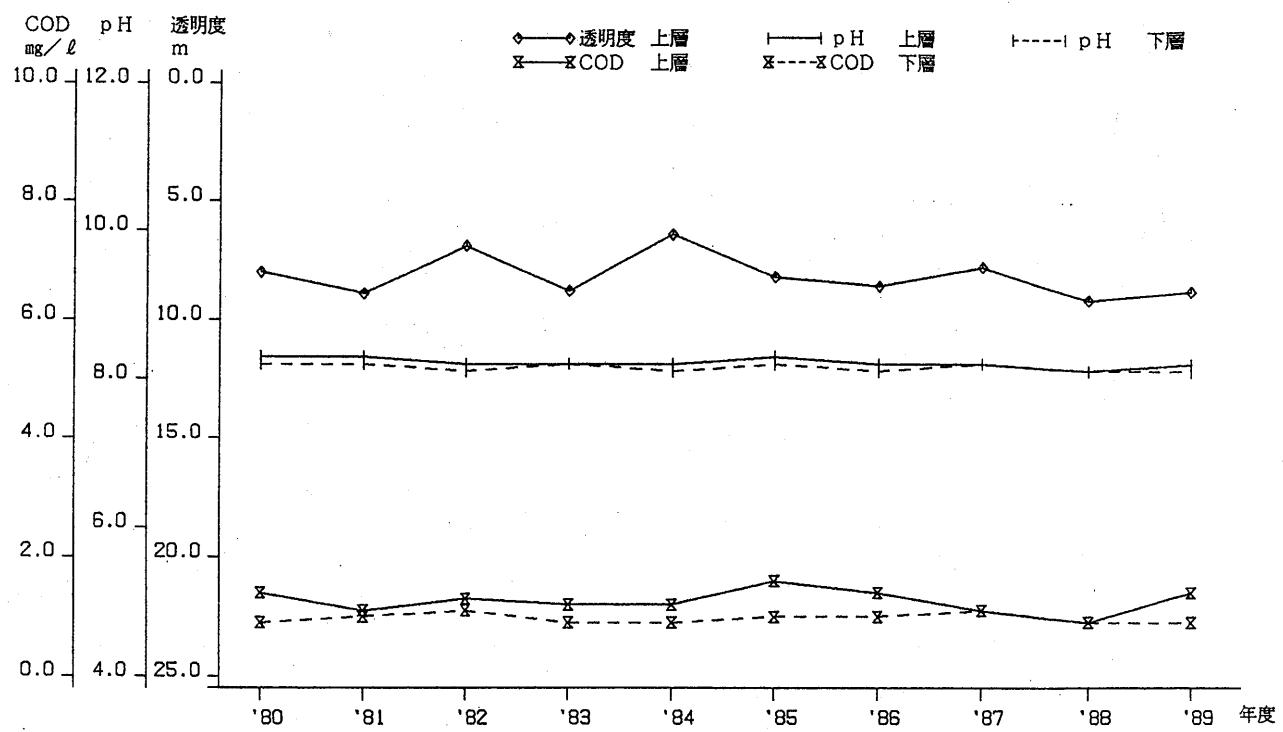


図 11-4 大 磥 沖

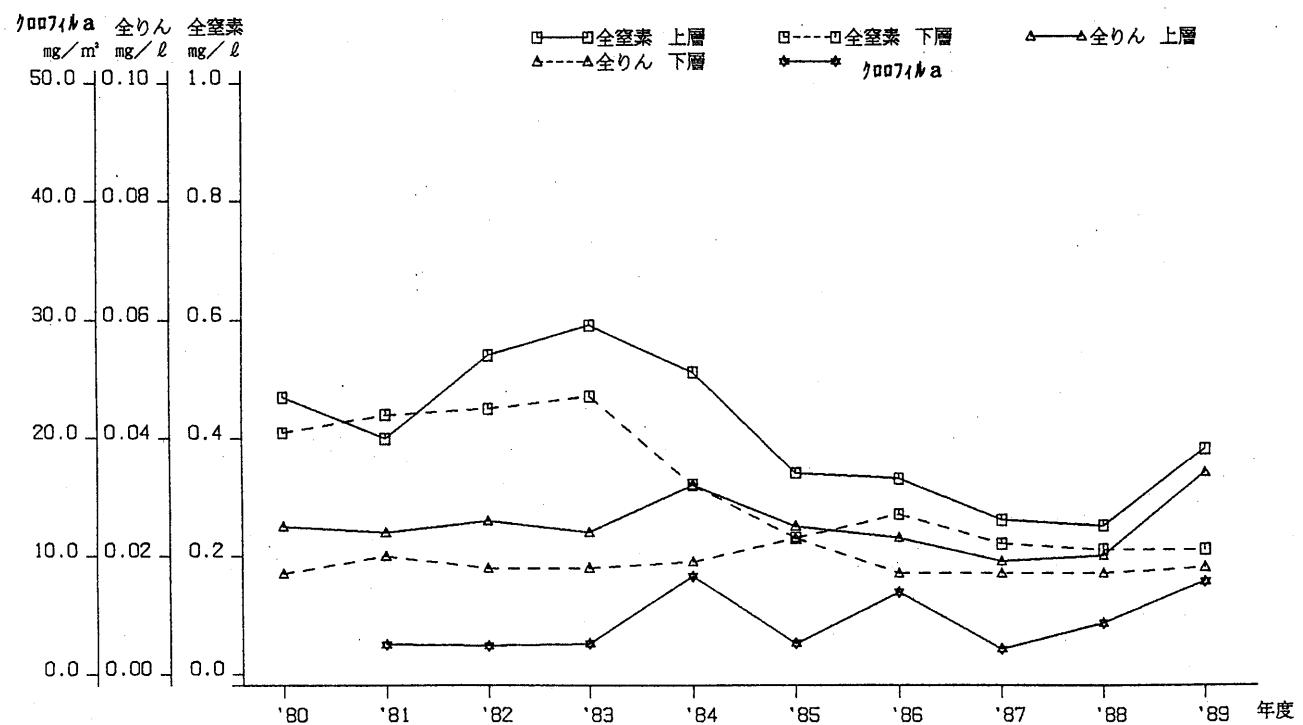
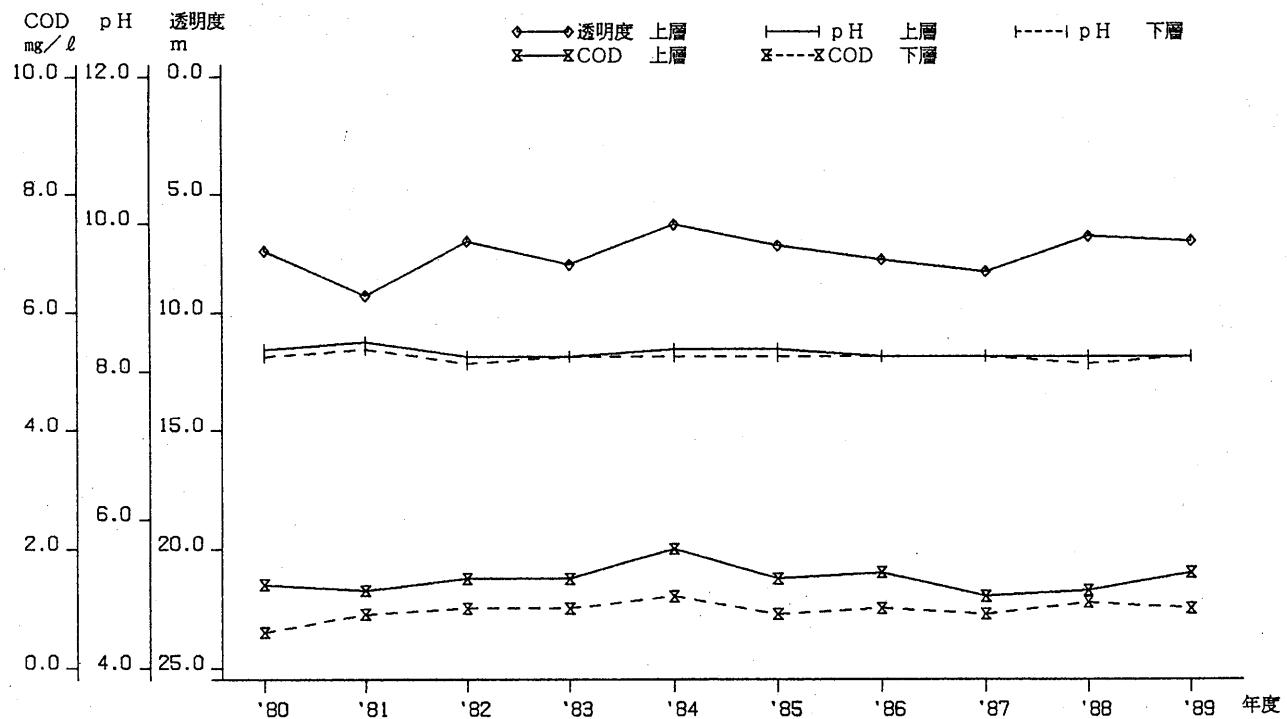


図 11-5 湾 夾

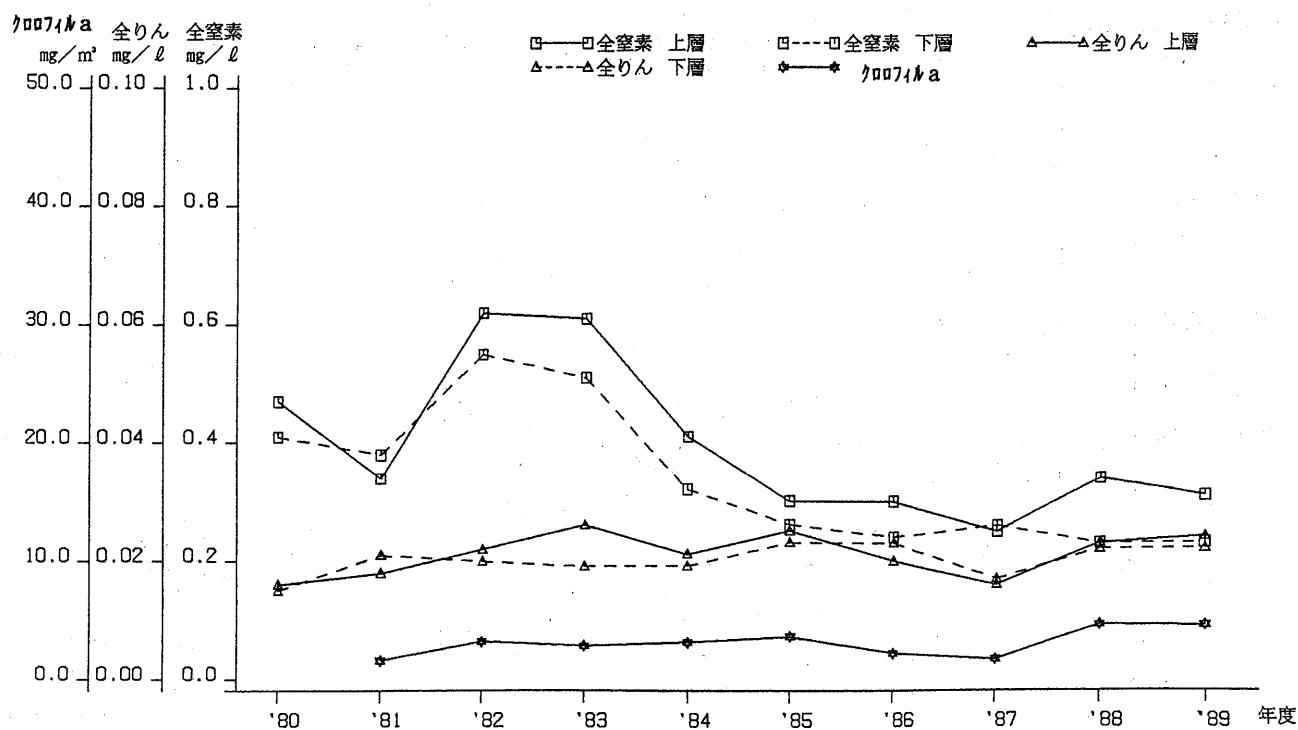
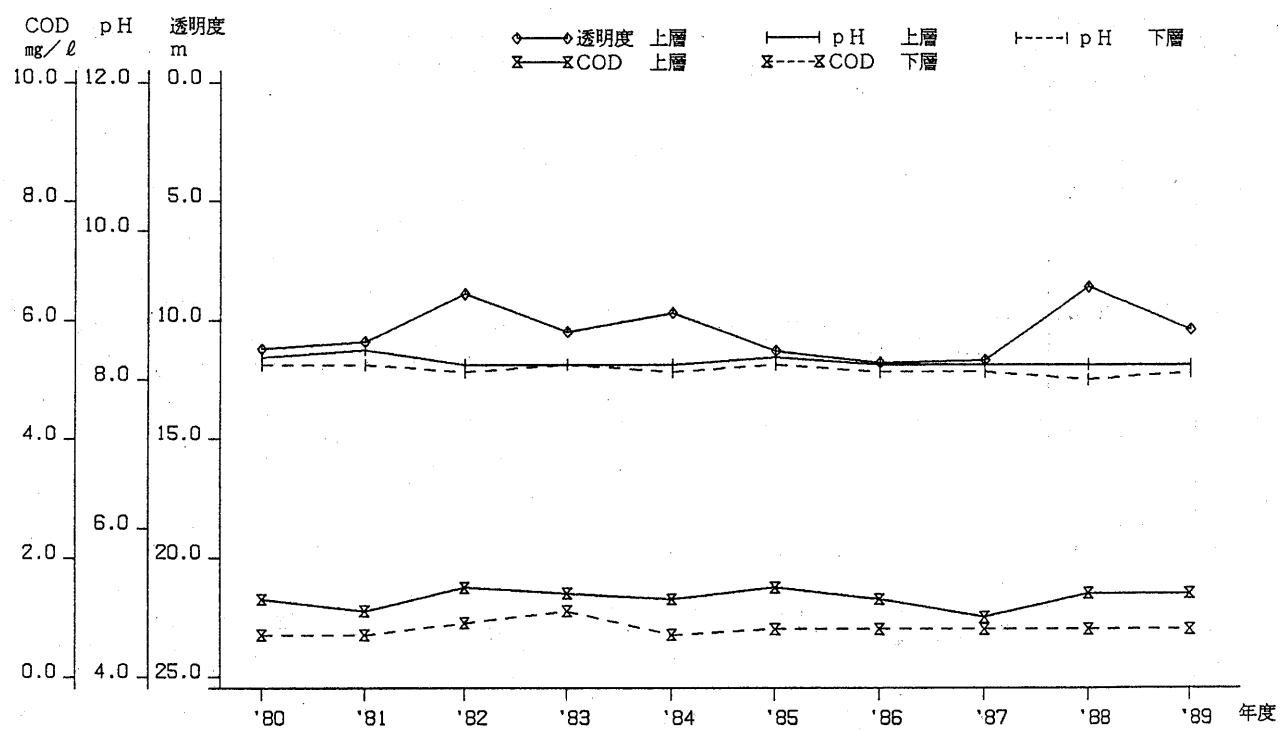
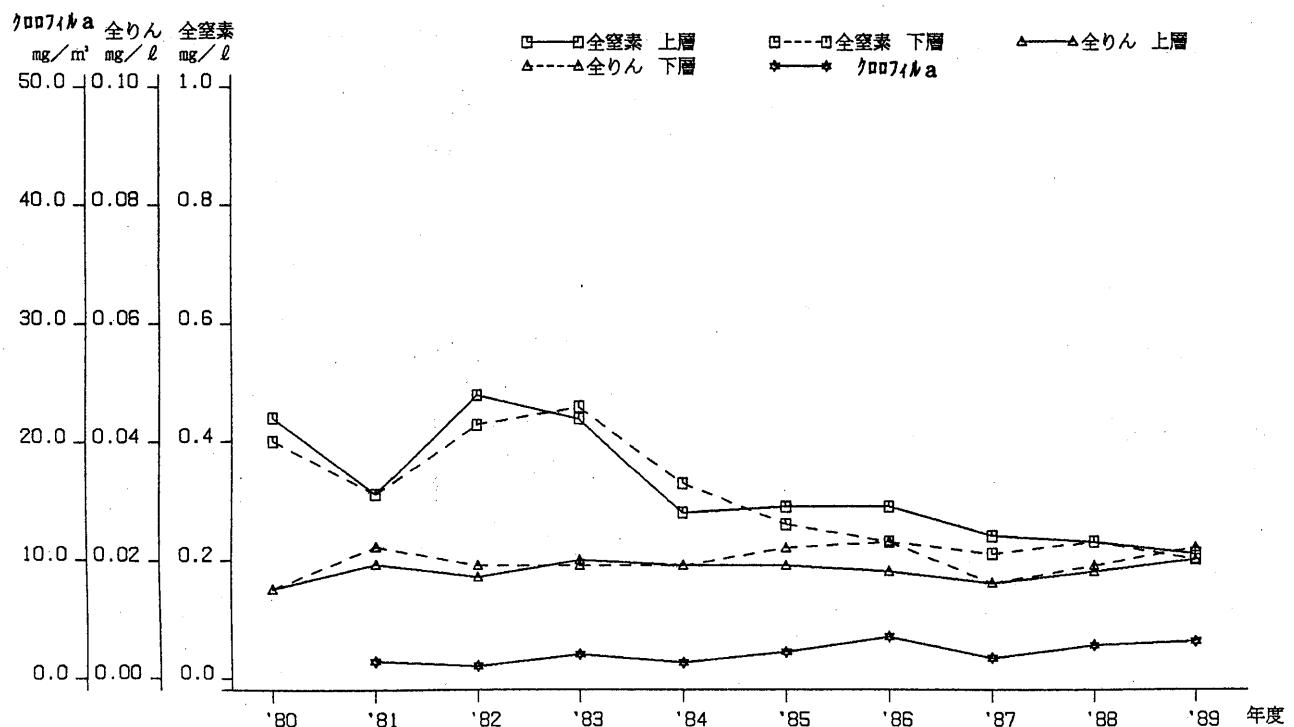
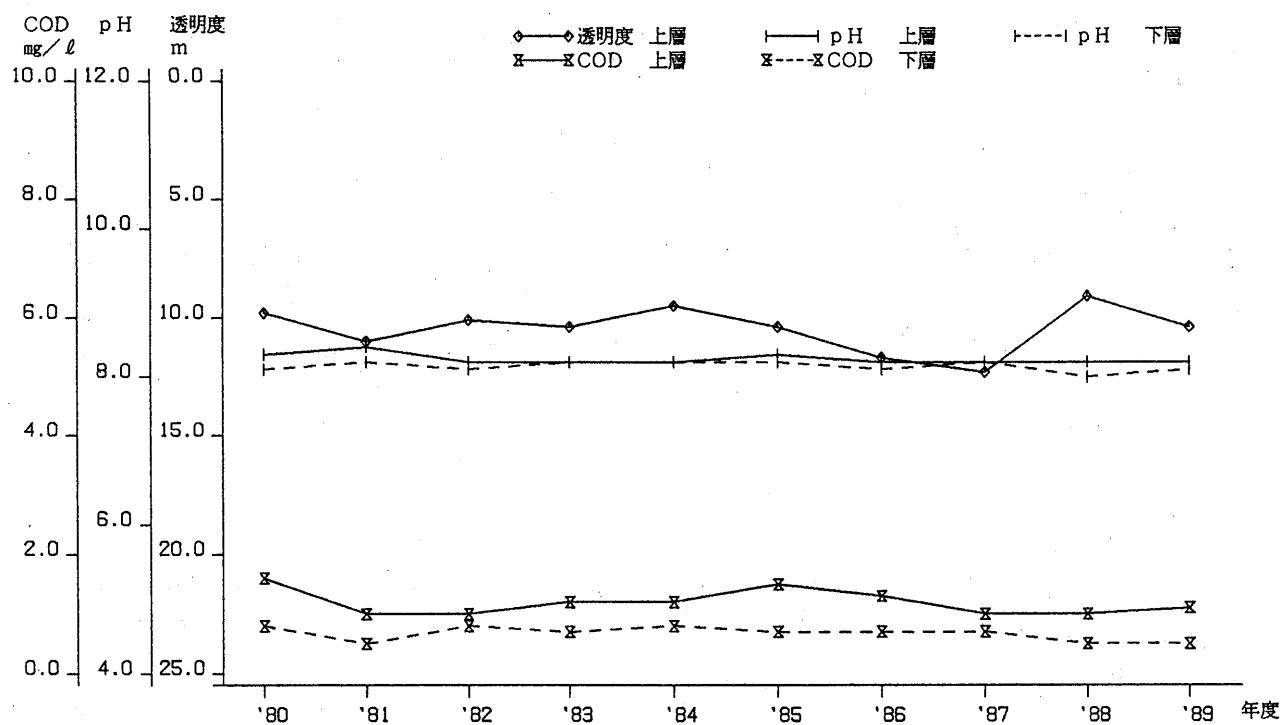


図 11-6 根府川沖



相模湾の主要地点における月別推移
(透明度・pH・COD・全窒素・全燐・クロロフィルa)

図12-1 辻 堂 沖

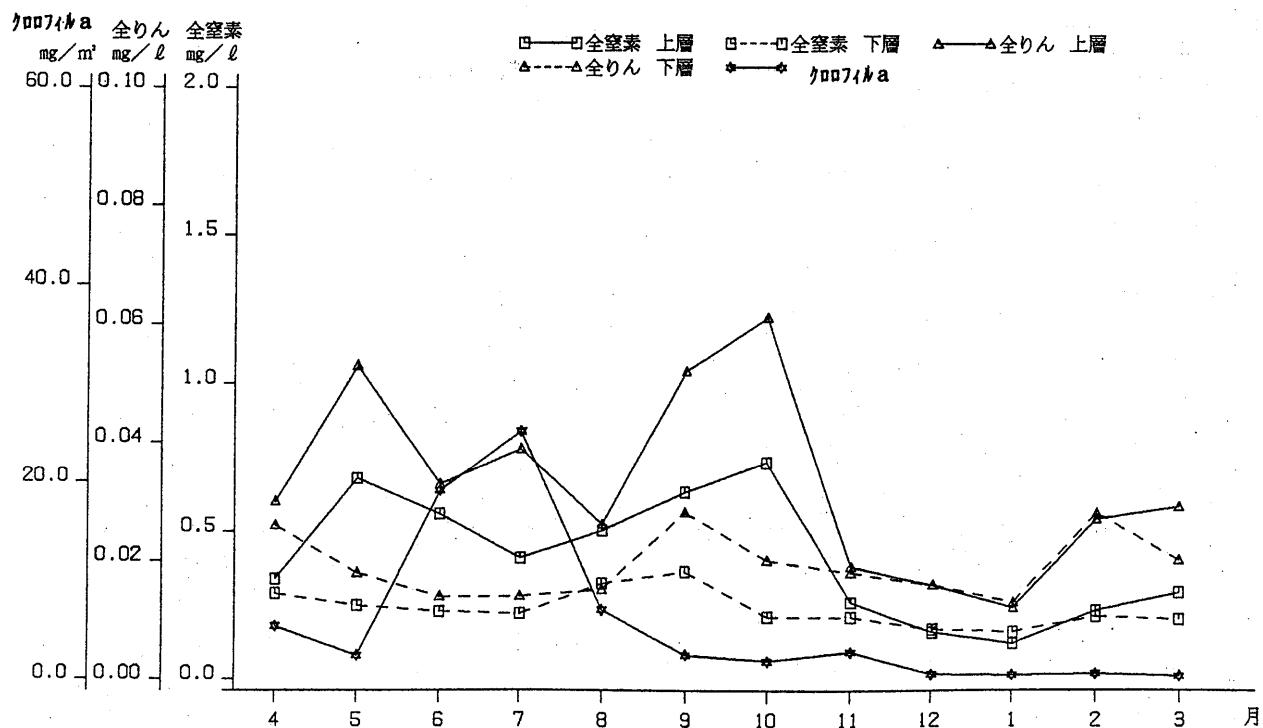
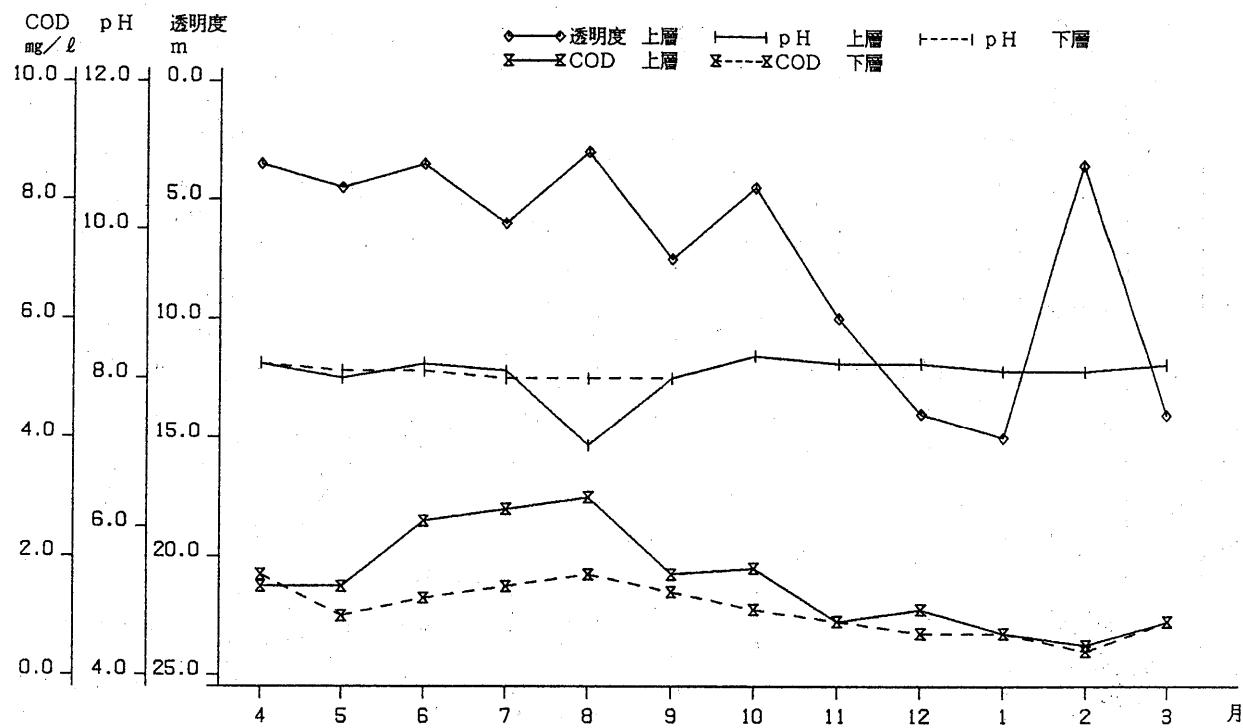


図 12-2 城ヶ島西

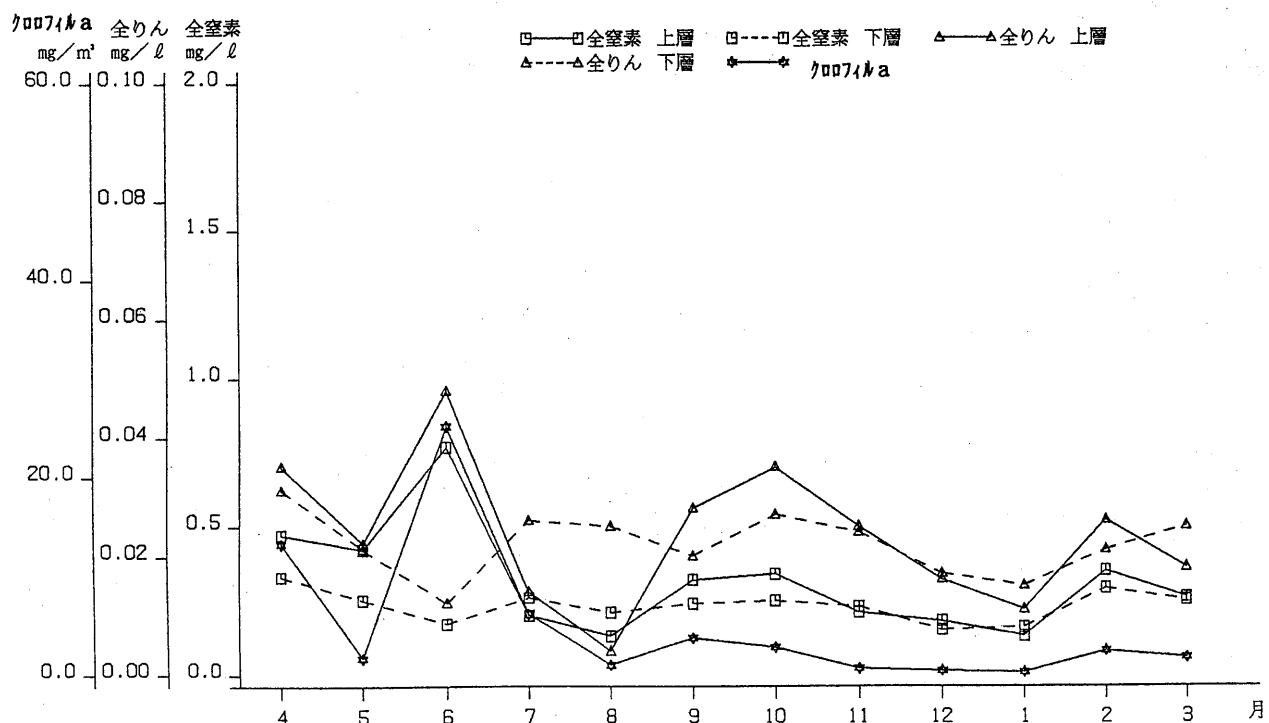
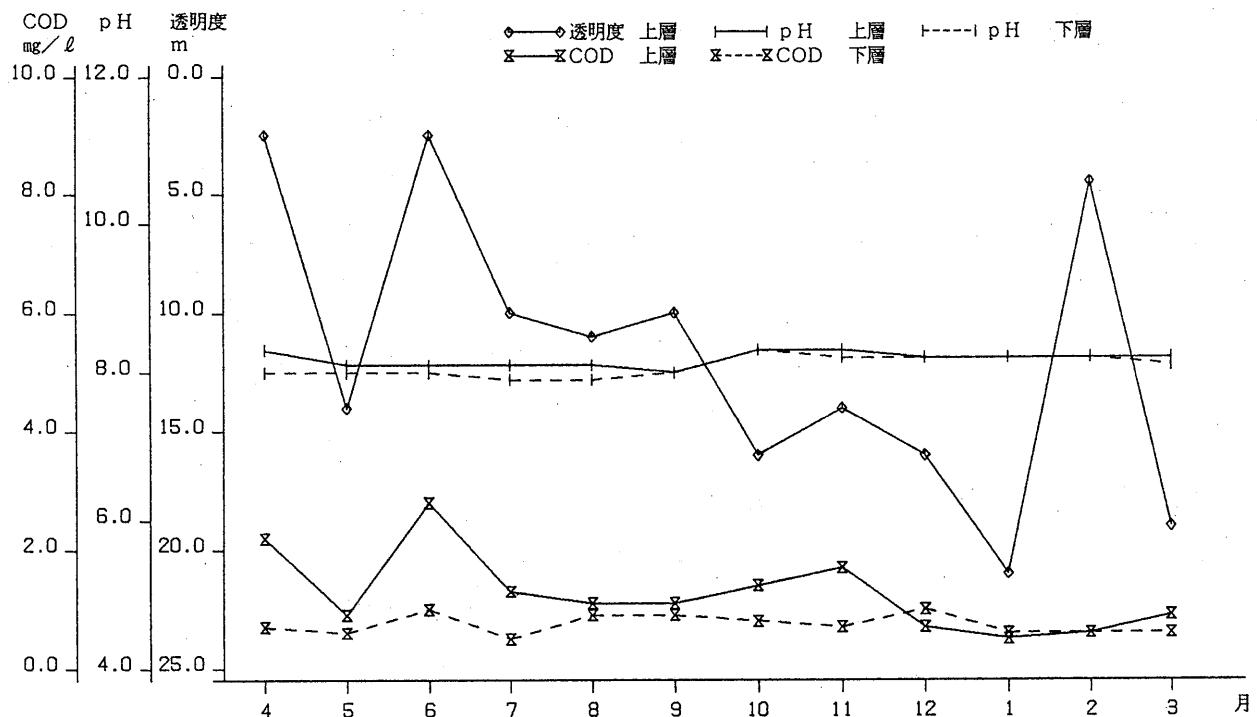


図 12-3 由比ヶ浜沖

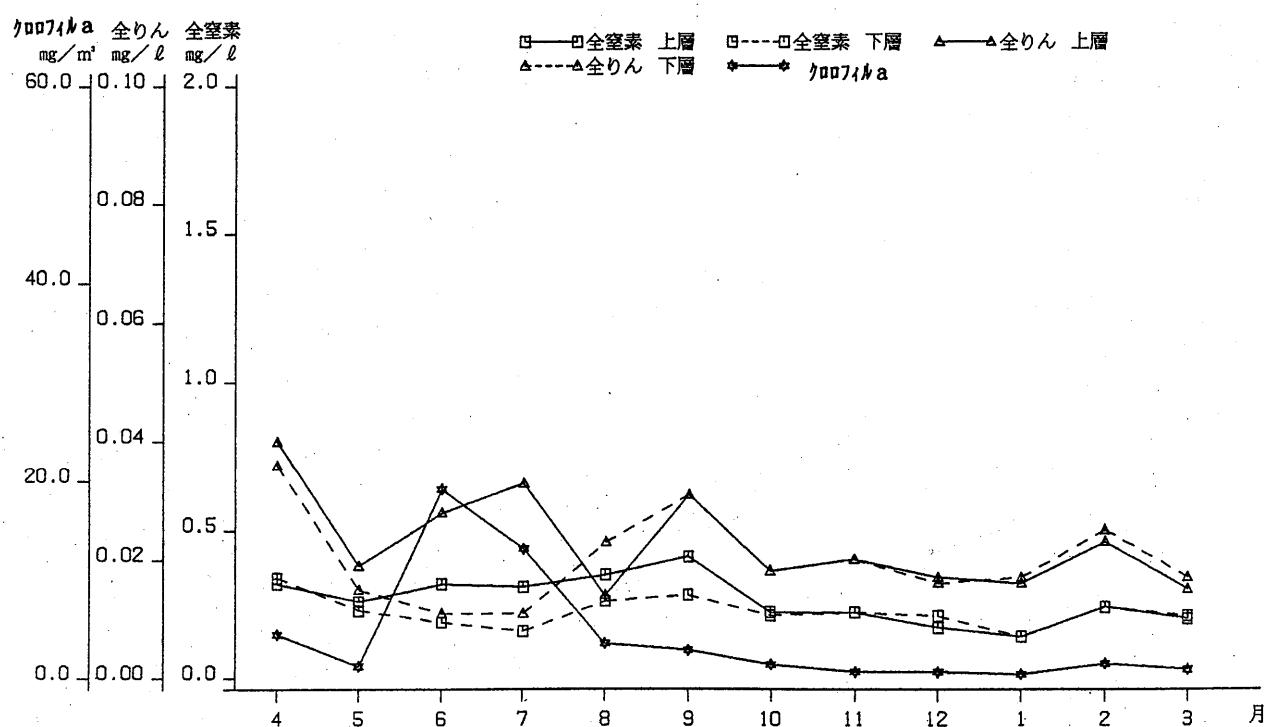
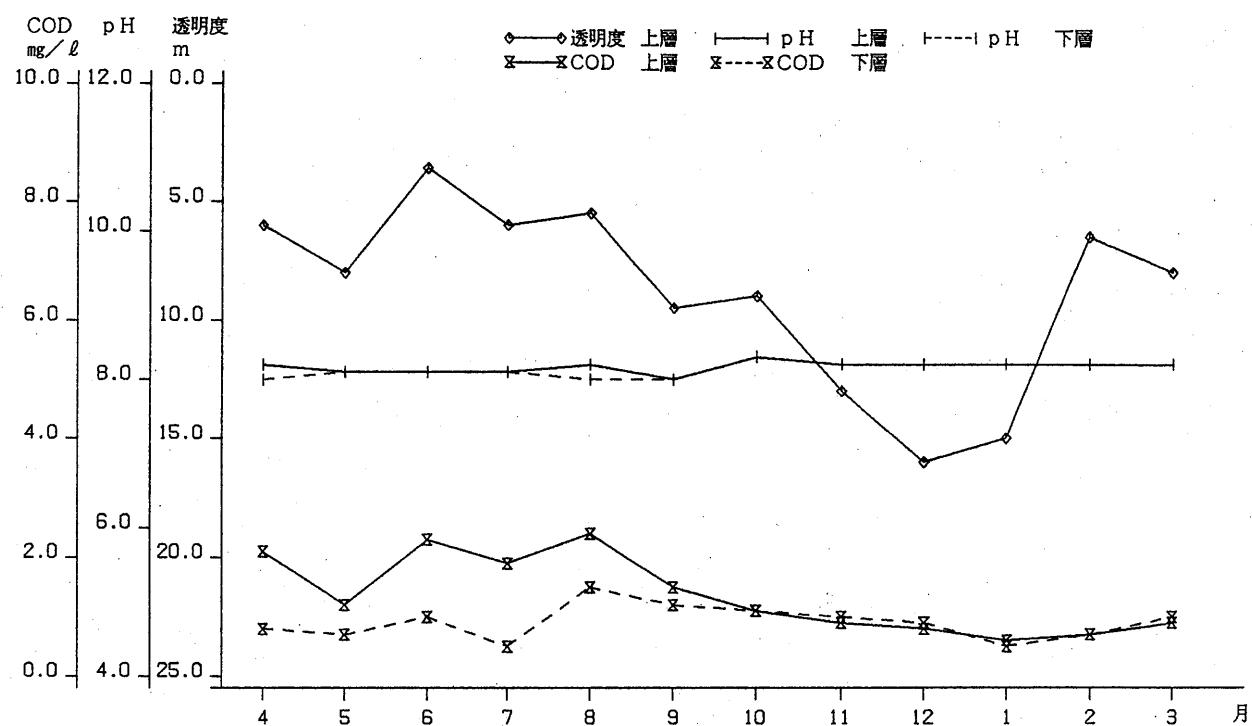


図12-4 大磯沖

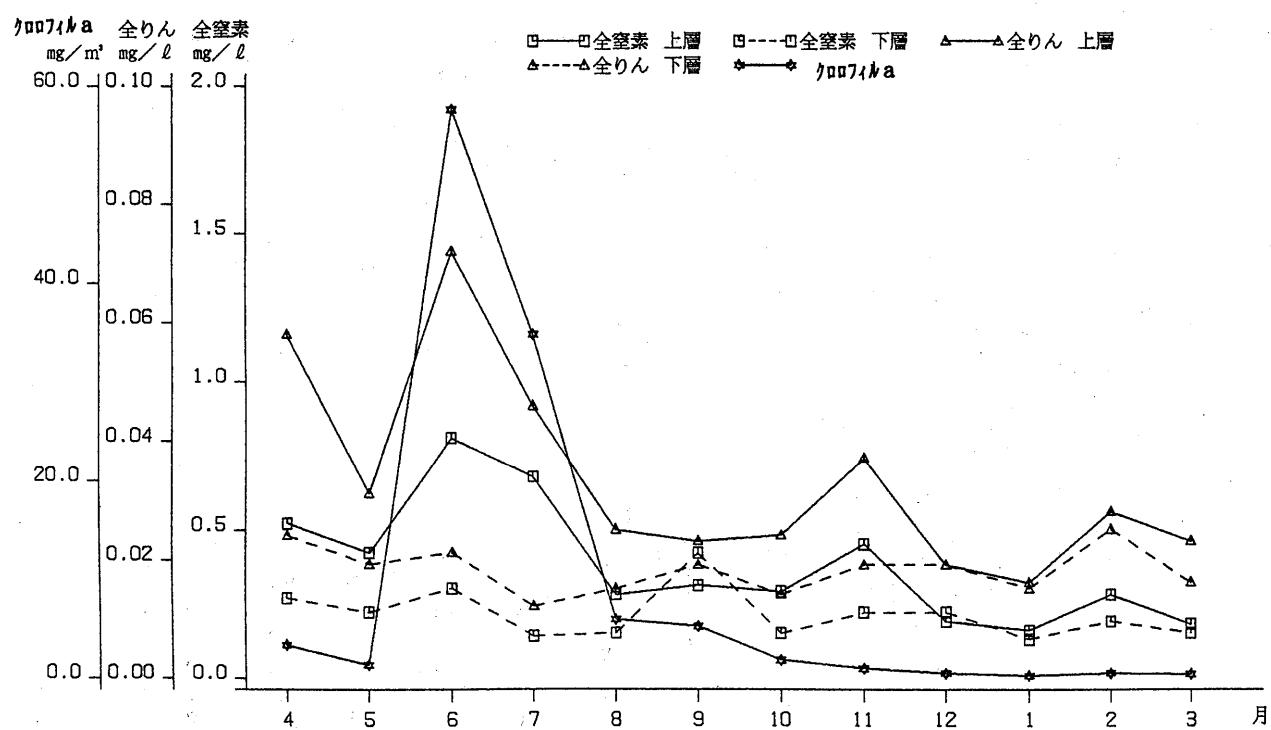
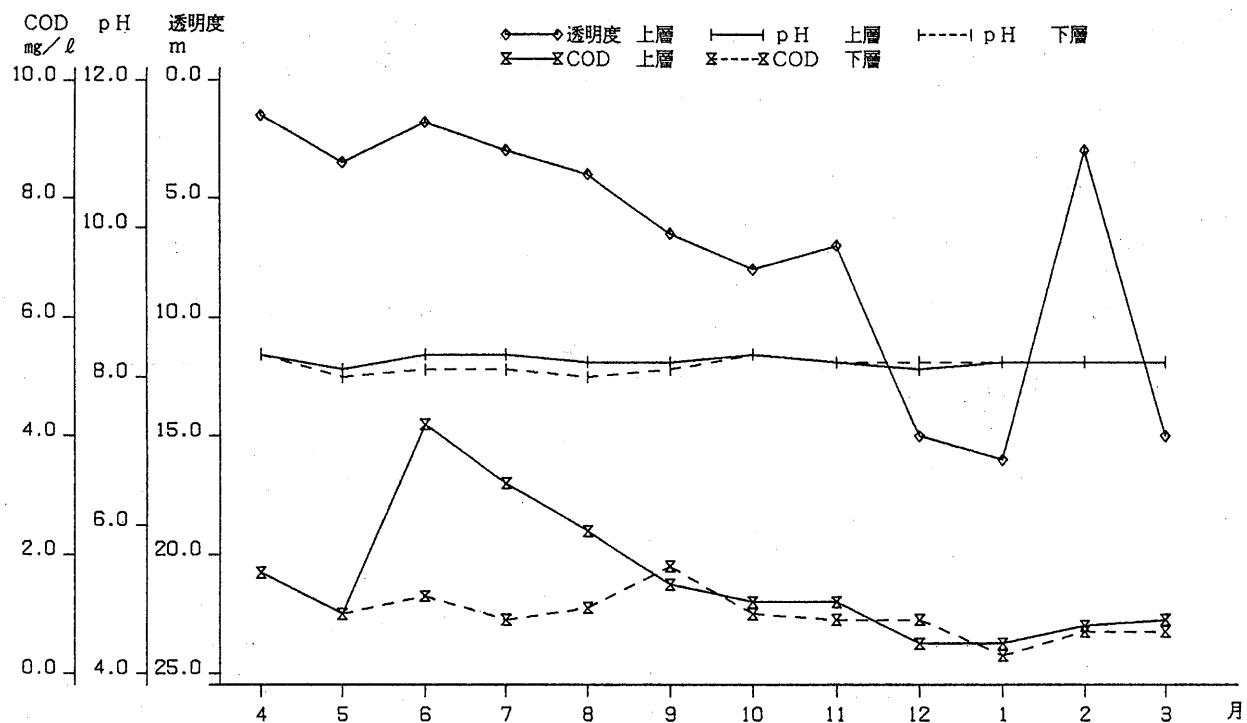


図 12-5 湾 央

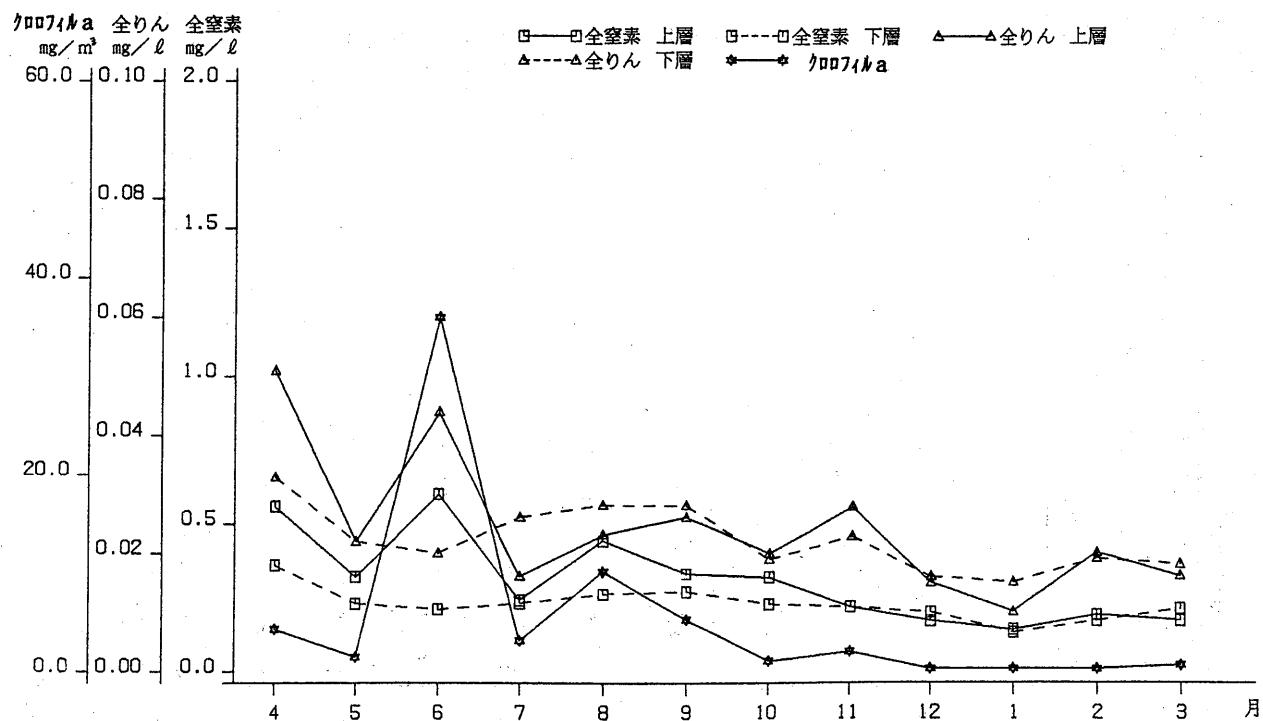
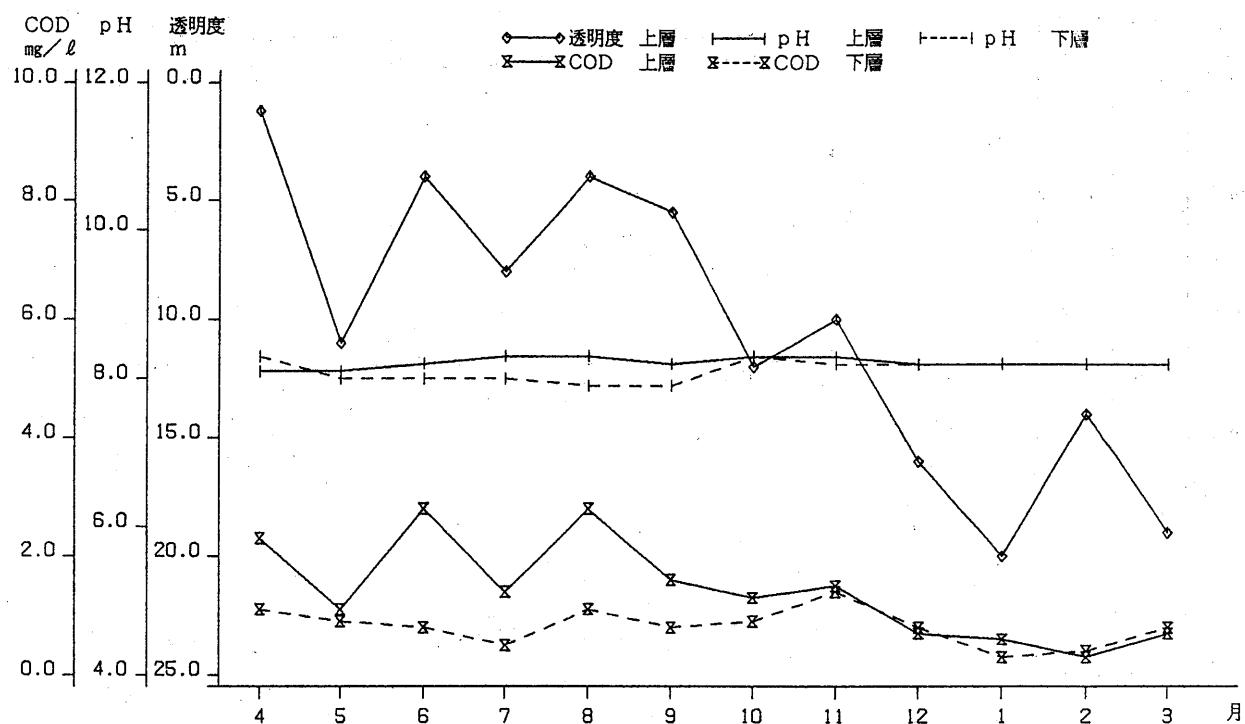
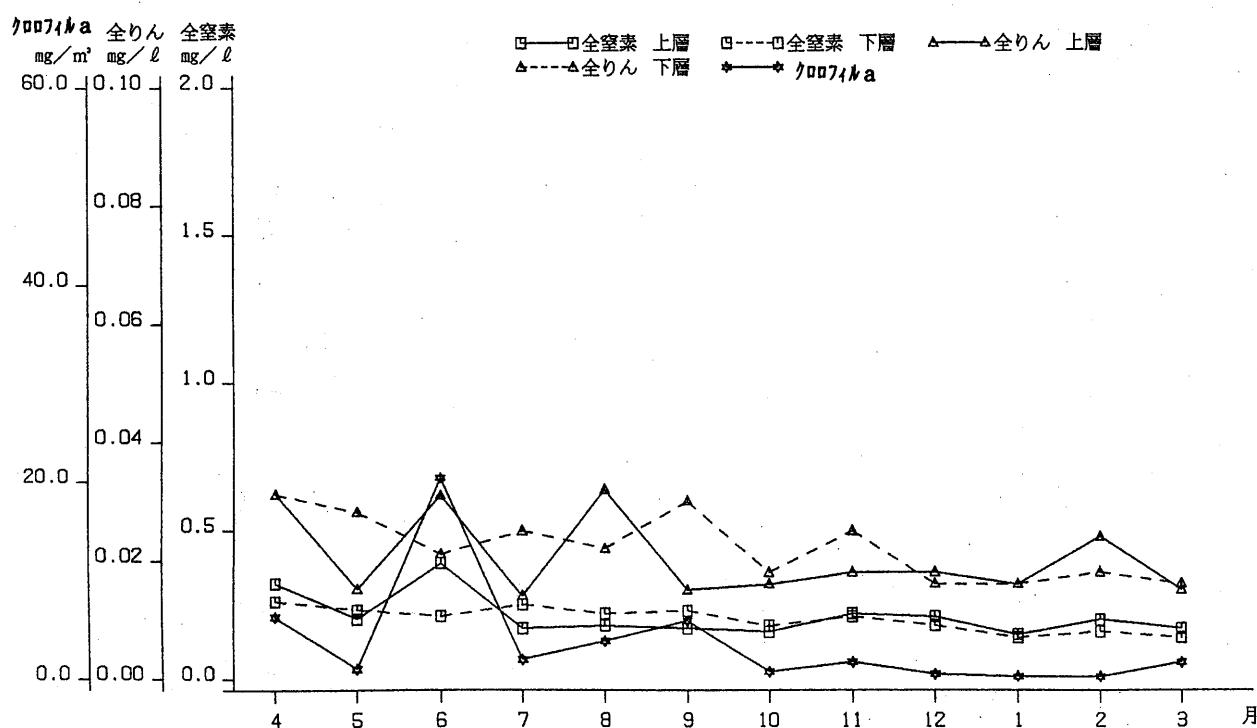
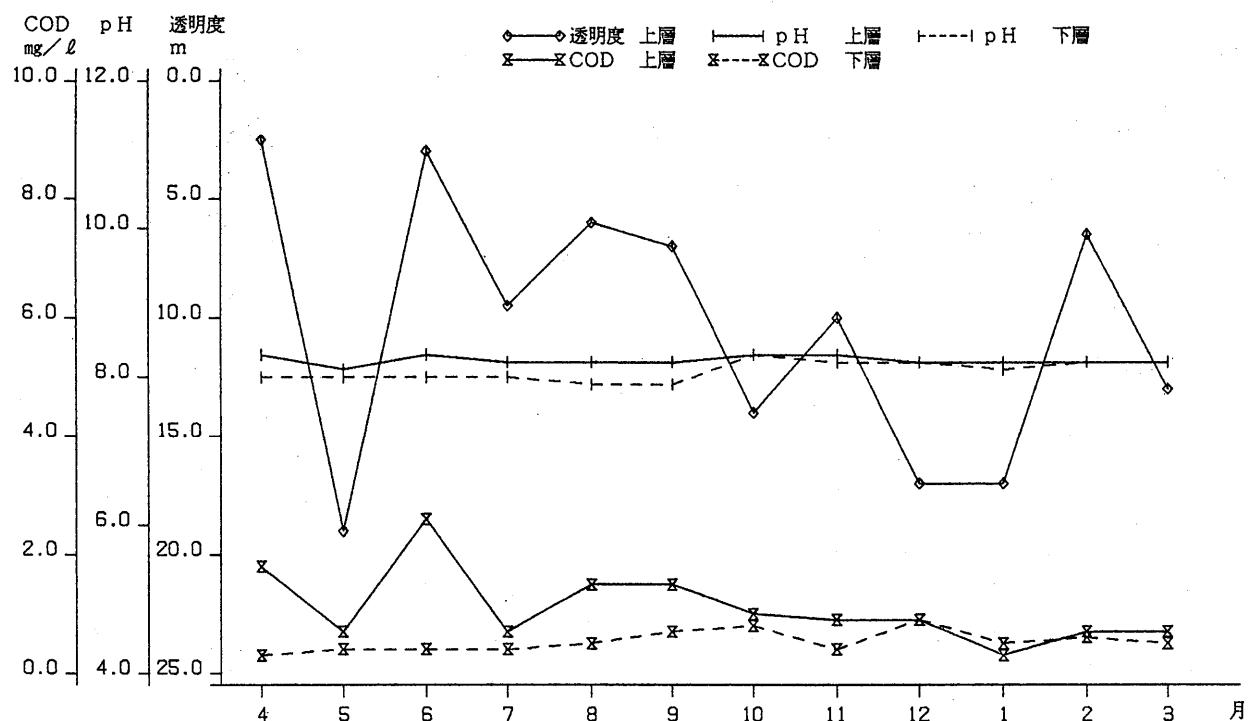


図 12-6 根府川沖



IV 表

表-1 各測定地点におけるBOD(COD)年平均値の推移

1. 河川(BOD)の年平均値の推移

(単位: mg/l)

水域(支川)	類型	番号	測定地点	50~59年度 平均	60年度	61年度	62年度	63年度	元年度
多摩川	C	①	多摩川原橋	7.6	7.3	5.9	7.6	5.9	5.0
		2	多摩水道橋	5.7	5.2	4.5	5.7	4.8	3.8
		3	二子橋	8.1	5.8	6.0	7.2	5.8	4.6
		④	田園調布取水堰(上)	* ¹ 7.0	4.7	5.6	6.7	5.4	4.2
	D	5	六郷橋	3.9	3.2	3.3	4.4	3.5	3.0
		⑥	大師橋	3.3	2.4	3.0	3.7	2.9	2.4
(三沢川)		7	一の橋	* ² 20	23	23	22	14	16
(二ヶ領本川)	C	8	堰前橋	—	—	—	—	9.3	6.9
(平瀬川)		9	平瀬橋	14	16	15	15	12	8.7
鶴見川	D	10	千代橋	11	7.6	9.5	8.7	8.5	6.2
		⑪	亀の子橋	12	9.9	10	11	8.7	7.6
	E	⑫	大綱橋	13	9.4	9.5	10	8.0	7.1
		13	末吉橋	12	7.1	7.9	8.3	6.7	5.8
	D	⑭	臨港鶴見川橋	5.7	4.2	4.3	4.9	4.3	4.3
		15	都橋	* ¹ 16	9.9	11	11	12	9.0
(早瀬川)	E	16	峯大橋	19	11	13	12	8.9	7.2
(矢上川)		17	矢上川橋	34	33	28	33	21	19
入江川	E	⑮	入江橋	41	23	15	18	13	8.4
帷子川	E	⑯	水道橋	17	12	10	9.8	7.5	6.2
大岡川	E	⑰	清水橋	10	7.3	6.1	5.0	4.1	3.1
宮川	E	⑱	瀬戸橋	14	10	7.1	6.5	5.2	4.5
侍従川	E	⑲	平瀬橋	10	9.5	6.0	4.2	4.6	4.0
鷺取川	E	⑳	追浜橋	20	17	14	14	13	8.5
平作川	E	㉑	夫婦橋	10	4.8	5.7	5.1	5.7	4.2
松越川	E	㉒	竹川合流後	* ² 15	13	13	14	15	10
下山川	E	㉓	下山橋	7.2	6.6	9.4	7.9	7.1	5.3
森戸川 ※葉山町内	E	㉔	森戸橋	9.6	9.3	11	9.2	8.1	8.2
田越川	E	㉕	渚橋	4.0	2.2	2.9	1.9	1.5	1.5
滑川	E	㉖	滑川橋	7.6	2.4	3.0	2.5	2.1	2.7

水域(支川)	類型	番号	測定地点	50~59年度 平均	60年度	61年度	62年度	63年度	元年度
神戸川	E _c	⑩	神戸橋	16	14	17	13	9.8	7.3
境川	D _y	31	境橋	11	12	12	12	11	12
		32	鶴間橋	25	24	22	20	20	28
		33	新道大橋	* ¹ 20	20	17	16	17	20
		34	高鎌橋	19	16	14	17	12	12
		35	大道橋	12	11	11	12	9.9	13
		36	境川橋	11	10	9.5	10	9.7	12
		37	吉倉橋	* ¹ 18	12	11	11	8.6	8.7
(柏尾川)	D _y	38	鷹匠橋	* ² 12	11	12	12	11	9.6
		39	川名橋	10	10	9.0	9.8	11	11
		40	独川橋	—	(—)	9.7	8.3	9.4	7.5
		41	下土棚大橋	* ¹ 9.2	9.9	9.7	13	9.6	9.4
引地川	D _y	42	石川橋	9.5	11	10	11	10	12
		43	富士見橋	8.4	7.4	8.3	8.0	7.6	8.7
		44	小倉橋	1.0	0.9	1.0	1.0	0.9	0.8
相模川	A _z	45	昭和橋	1.6	2.2	1.3	1.5	1.4	1.8
		46	相模大橋	1.4	1.6	1.7	1.8	1.3	1.9
		47	寒川取水堰 (上)	1.6	1.5	1.6	1.6	1.3	1.6
		48	馬入橋	2.3	1.5	2.6	2.8	2.0	2.0
		49	まぶね橋	9.3	8.9	7.8	9.1	9.4	9.5
(鳩川)		50	第1鮎津橋	1.3	1.5	1.1	1.2	0.9	1.1
(中津川)		51	第2鮎津橋	5.6	4.9	4.6	4.2	4.4	3.1
(小鮎川)		52	相川水位観測所	5.5	4.3	4.6	4.6	4.3	5.0
(玉川)		53	本川合流前	* ¹ 7.5	8.4	13	10	8.9	9.6
(永池川)		54	河原橋	9.2	8.0	10	9.9	9.5	10
(目久尻川)		55	宮の下橋	11	16	17	13	14	13
金目川	A _z	56	小田急鉄橋	5.7	6.5	4.8	5.9	3.8	4.3
	C _y	57	花水橋	9.6	14	8.0	11	6.1	7.6
(鈴川)	C _y	58	渋田川合流前	* ¹ 5.9	7.6	7.0	10	7.1	8.5
		59	鈴川合流前	* ¹ 7.9	11	11	13	8.7	9.2
葛川	C _y	60	吉田橋	9.6	13	11	13	9.1	10

水域(支川)	類型	番号	測定地点	50~59年度 平均	60年度	61年度	62年度	63年度	元年度
中村川	C	61	押切橋	4.7	4.8	4.9	5.3	4.7	5.1
森戸川	D	62	万石橋	2.3	2.7	2.5	2.7	3.2	2.9
※小田原市内	D	63	親木橋	7.9	7.4	6.4	6.3	5.3	4.4
酒匂川	A	64	十文字橋	1.0	0.7	0.8	0.9	1.1	1.3
	A	65	報徳橋	1.1	1.1	0.9	1.4	1.3	1.2
	A	66	飯泉取水堰 (上)	1.4	1.6	2.1	2.4	1.8	1.2
(鮎沢川)	B	67	酒匂橋	* ² 1.3	1.6	1.6	2.2	1.6	1.6
(川音川)	A	68	峰下橋	* ¹ 1.0	1.0	0.8	1.0	1.2	1.3
(狩川)	A	69	文久橋	* ¹ 0.8	0.7	0.6	0.8	1.3	1.3
山王川	E	70	狩川橋	1.7	1.9	2.2	2.8	2.1	2.5
早川	A	71	足柄小学校前	2.0	2.4	2.0	2.7	2.1	1.6
	A	72	山王橋	3.5	2.8	3.0	2.9	2.3	2.3
新崎川	B	73	観光会館前	* ¹ 1.3	1.3	1.5	1.5	2.2	1.6
千歳川	B	74	早川橋	1.6	1.7	1.7	1.9	2.1	1.7
丹沢湖流入河川 (落合発電所放流水)	A	75	吉浜橋	1.5	1.6	1.5	1.5	2.0	1.4
(玄倉川)	A	76	千歳橋	2.9	2.1	2.1	2.1	2.7	2.0
(河内川)	A	77	落合発電所	* ² 0.6	0.6	0.5	0.4	0.4	0.4
(世附川)	A	78	玄倉水位 観測所	* ² 0.6	0.4	0.5	0.5	0.4	0.4
	A	79	湖流入前	* ² 0.7	0.4	0.6	0.6	0.5	0.5
	A	80	湖流入前	* ² 0.5	0.5	0.6	0.5	0.4	0.3

- 注 1. 平均値は日間平均値の年平均値である。
2. 番号が○でかこまれている測定地点は、環境基準点である。(以下同じ。)
3. 矢上川の48年度から62年度は、矢上川橋より 450 m 上流の一本橋で測定したものである。
4. *¹ : 51年度から 59年度までの各年度の年平均値の平均値
- *² : 55年度から 59年度までの各年度の年平均値の平均値

2. 相模湖(BOD)、津久井湖(BOD)、芦ノ湖(COD)及び丹沢湖(COD)の年平均値の推移

水域	類型	番号	測定地点	層	50~59年度 平均	60年度	61年度	62年度	63年度	元年度
相模湖	河川	①	境川橋	上	1.4	1.6	1.1	1.5	1.4	1.3
				下	1.6	1.6	1.1	1.7	1.4	1.4
				全	1.5	1.6	1.2	1.6	1.4	1.4
		2	日連大橋	上	1.9	1.5	1.2	1.2	2.2	1.5
				下	1.3	1.4	1.0	1.3	1.1	1.2
				全	1.7	1.5	1.2	1.3	1.6	1.4
	A	3	湖央西部	上	2.1	1.9	1.4	1.8	2.9	2.4
				下	1.1	1.4	0.9	1.2	1.0	1.0
				全	1.6	1.7	1.2	1.5	2.0	1.7
		4	湖央東部	上	2.0	2.2	1.4	1.7	2.4	1.8
				下	1.0	1.2	0.9	1.5	0.8	1.2
				全	1.4	1.7	1.2	1.6	1.6	1.5
	A	5	相模湖大橋	上	2.2	1.9	1.2	2.0	1.8	2.2
				下	1.1	1.1	0.8	1.9	1.1	0.9
				全	1.6	1.5	1.0	1.9	1.5	1.6
津久井湖	河川	①	沼本ダム	上	1.3	1.3	1.3	1.5	1.1	1.1
				下	1.3	1.4	1.0	1.5	0.9	1.0
				全	1.4	1.4	1.1	1.6	1.0	1.1
		2	名手橋	上	2.4	1.8	2.3	2.0	2.1	2.6
				下	1.2	1.2	1.1	1.5	0.9	1.0
				全	1.8	1.5	1.7	1.8	1.5	1.8
	A	3	湖央部	上	1.4	1.4	1.6	1.5	1.2	1.2
				下	1.1	0.9	1.0	1.4	1.0	0.9
				全	1.3	1.2	1.3	1.5	1.1	1.1
		4	道志橋	上	2.9	1.5	2.4	3.2	3.3	2.7
				下	2.2	1.8	2.0	2.7	1.8	1.7
				全	2.6	1.7	2.2	3.0	2.6	2.2

水域	類型	番号	測定地点	層	50~59年度 平均	60年度	61年度	62年度	63年度	元年度
芦ノ湖	湖沼 AA	①	湖北中央部	上	1.9	1.4	1.7	1.7	1.5	1.9
				下	1.5	1.3	1.6	1.3	1.5	1.6
				全	1.8	1.3	1.7	1.5	1.5	1.8
		②	湖央部	上	1.8	1.5	1.8	1.8	1.5	2.4
				下	1.2	1.1	1.4	1.2	1.2	1.6
				全	1.6	1.3	1.6	1.5	1.4	2.0
		③	湖西部	上	1.9	1.5	1.8	1.5	1.6	2.2
				下	1.2	1.0	1.3	1.1	1.2	1.4
				全	1.7	1.3	1.6	1.3	1.4	1.8
		④	湖東部	上	1.9	1.5	1.9	1.4	1.7	2.3
				下	1.4	1.2	1.5	1.1	1.4	1.7
				全	1.8	1.4	1.7	1.3	1.6	2.0
丹沢湖	湖沼 A	①	湖央部	上	* ¹ 1.4	1.4	2.1	2.2	2.1	2.0
				下	* ¹ 0.9	1.0	0.9	1.0	1.0	1.2
				全	* ¹ 1.2	1.2	1.5	1.6	1.6	1.6
		2	大仏大橋	上	* ¹ 1.6	1.9	2.3	2.9	2.4	2.8
				下	* ¹ 1.0	1.6	1.2	1.4	1.1	1.2
				全	* ¹ 1.3	1.8	1.7	2.2	1.8	2.0
		3	湖東部	上	* ¹ 1.4	1.5	1.7	1.9	2.1	1.8
				下	* ¹ 1.0	1.5	1.0	1.4	1.1	1.1
				全	* ¹ 1.2	1.5	1.4	1.7	1.6	1.5
		4	湖西部	上	* ¹ 2.1	2.1	4.3	4.4	4.3	4.5
				下	* ¹ 1.0	1.3	1.1	1.4	1.3	1.1
				全	* ¹ 1.5	1.7	2.7	2.9	2.8	2.8

注 1. *¹ : 55年度から59年度までの各年度の年平均値の平均値

3. 東京湾(C O D)年平均値の推移

番号	測定地点	類型	層	50~59年度 平均	60年度	61年度	62年度	63年度	元年度
1	多摩川河口先 N 35°32' 06" E 139°46' 23"	C	上	* ¹ 5.8	5.6	5.6	6.0	4.3	4.9
			下	* ¹ 4.8	4.7	5.0	5.1	3.9	4.6
			全	* ¹ 5.3	5.2	5.3	5.6	4.1	4.8
2	川崎航路 N 35°30' 13" E 139°46' 52"	C	上	* ¹ 4.5	5.0	4.4	4.9	4.0	4.3
			下	* ¹ 2.6	3.3	2.9	3.1	2.5	2.3
			全	* ¹ 3.5	4.1	3.6	4.0	3.3	3.4
③	京浜運河千鳥町 N 35°30' 04" E 139°45' 24"	C	上	4.0	5.5	4.3	4.6	3.6	3.6
			下	2.2	2.5	2.2	2.5	2.1	2.1
			全	3.2	4.1	3.3	3.6	2.9	2.9
④	川崎港防波堤沖 N 35°28' 33" E 139°44' 57"	C	上	4.3	7.2	4.4	4.5	3.7	3.8
			下	1.9	2.9	2.0	2.4	2.3	2.1
			全	3.1	5.1	3.2	3.5	3.1	3.0
⑤	京浜運河扇町 N 35°29' 19" E 139°43' 28"	C	上	4.2	5.7	4.3	4.9	4.0	4.1
			下	2.3	2.7	2.3	2.7	2.5	2.2
			全	3.3	4.2	3.3	3.8	3.3	3.2
⑥	鶴見川河口先 N 35°28' 22" E 139°41' 19"	C	上	4.9	5.5	5.2	4.4	4.9	3.9
			下	2.8	3.4	2.8	2.6	2.5	2.7
			全	3.8	4.4	4.0	3.5	3.7	3.3
⑦	横浜港内 N 35°27' 25" E 139°39' 01"	C	上	4.1	4.8	4.1	4.3	3.5	3.4
			下	2.1	2.3	2.2	2.2	2.0	2.0
			全	3.1	3.6	3.2	3.2	2.7	2.7
⑧	磯子沖 N 35°23' 28" E 139°39' 04"	C	上	3.8	3.7	3.3	3.3	3.5	3.0
			下	2.0	2.0	2.3	2.0	2.2	1.9
			全	2.9	2.9	2.8	2.7	2.8	2.5
⑨	夏島沖 N 35°18' 12" E 139°39' 00"	C	上	2.9	3.5	2.7	2.6	2.5	2.6
			下	2.0	2.1	2.1	1.9	2.1	2.0
			全	2.4	2.8	2.5	2.3	2.3	2.3
⑩	浮島沖 N 35°30' 04" E 139°48' 42"	B	上	4.4	5.4	4.8	4.8	3.9	4.4
			下	1.8	2.6	2.3	2.4	2.0	2.1
			全	3.1	4.0	3.6	3.6	3.0	3.3
⑪	平潟湾内 N 35°19' 28" E 139°37' 48"	B	上	5.2	5.6	4.7	4.9	4.5	4.3
			下	3.4	3.7	3.9	3.9	3.1	2.6
			全	4.2	4.7	4.3	4.4	3.8	3.5
⑫	千鳥町沖 N 35°28' 50" E 139°47' 56"	B	上	3.9	4.4	4.3	4.8	4.0	4.4
			下	1.6	2.3	2.0	2.1	1.8	1.9
			全	2.8	3.4	3.2	3.4	2.9	3.2

番号	測定地点	類型	層	50~59年度 平均	60年度	61年度	62年度	63年度	元年度
⑬	扇 島 沖 N 35°27' 27" E 139°45' 05"	B	上	4.1	6.4	4.5	4.5	3.8	4.0
			下	1.7	2.4	1.9	2.2	1.8	1.7
			全	2.9	4.5	3.2	3.4	2.8	2.9
⑭	本 牧 沖 N 35°24' 00" E 139°41' 28"	B	上	3.5	7.4	3.6	3.4	3.1	3.0
			下	1.6	1.8	1.3	1.3	1.2	1.3
			全	2.6	4.6	2.5	2.4	2.2	2.2
⑮	富 岡 沖 N 35°22' 00" E 139°40' 36"	B	上	3.5	6.2	3.5	3.2	3.1	2.9
			下	1.8	2.0	1.8	1.9	1.7	1.6
			全	2.7	4.1	2.7	2.6	2.4	2.3
16	平 濁 湾 沖 N 35°20' 00" E 139°39' 42"	B	上	3.6	6.9	3.2	3.1	3.1	2.7
			下	2.2	2.1	1.9	1.8	1.5	1.6
			全	2.8	4.5	2.6	2.5	2.3	2.2
⑯	大 津 湾 N 35°16' 32" E 139°42' 12"	B	上	2.8	4.4	2.7	2.6	2.5	2.4
			下	1.5	1.5	1.3	1.5	1.4	1.1
			全	2.2	3.0	2.0	2.0	2.0	1.8
⑰	浦 賀 港 内 N 35°14' 04" E 139°43' 40"	B	上	2.1	2.7	2.0	2.2	2.0	1.8
			下	1.6	1.8	1.5	1.7	1.7	1.4
			全	1.9	2.3	1.8	2.0	1.9	1.7
⑱	久 里 浜 港 内 N 35°13' 13" E 139°43' 20"	B	上	2.2	3.0	2.0	2.0	1.8	1.9
			下	1.6	1.9	1.7	1.8	1.7	1.6
			全	1.9	2.5	1.9	1.9	1.8	1.7
⑲	中 の瀬 北 N 35°25' 04" E 139°44' 56"	A	上	3.6	4.8	3.4	3.2	3.1	3.0
			下	1.7	2.0	1.5	1.8	1.8	1.4
			全	2.7	3.4	2.4	2.5	2.5	2.2
⑳	中 の瀬 南 N 35°20' 50" E 139°43' 30"	A	上	2.8	3.1	2.8	2.5	2.7	2.6
			下	1.6	1.5	1.3	1.6	1.3	1.4
			全	2.2	2.3	2.1	2.1	2.0	2.0
㉑	第三海堡 東 N 35°16' 56" E 139°45' 40"	A	上	2.3	2.4	2.1	1.8	1.9	1.9
			下	1.4	1.2	1.3	1.0	1.0	0.9
			全	1.9	1.9	1.7	1.4	1.5	1.4
㉒	浦 賀 沖 N 35°13' 28" E 139°46' 00"	A	上	2.1	2.4	2.1	1.8	2.0	1.7
			下	1.1	1.0	0.8	0.8	0.8	0.7
			全	1.6	1.7	1.4	1.3	1.4	1.2

注 *1 : 55年度から59年度までの各年度の年平均値の平均値

4. 相模湾(C O D)年平均値の推移

番号	測定地点	類型	層	55~59年度 平均	60年度	61年度	62年度	63年度	元年度
1	江ノ島西 N 35°17' 54" E 139°28' 33"	A	上	3.2	2.8	2.4	3.5	3.6	2.8
			下	1.2	1.7	1.2	1.3	1.3	1.4
			全	2.2	2.3	1.9	2.4	2.4	2.1
②	辻堂沖 N 35°18' 12" E 139°27' 04"	A	上	1.6	1.8	1.5	1.4	1.4	1.6
			下	0.9	1.3	1.1	1.1	1.0	1.1
			全	1.3	1.6	1.3	1.3	1.2	1.4
③	城ヶ島沖 N 35°06' 48" E 139°37' 48"	A	上	1.5	1.5	1.6	1.3	1.3	1.4
			下	0.8	0.8	1.0	0.9	0.8	0.7
			全	1.2	1.2	1.3	1.1	1.1	1.1
4	城ヶ島西 N 35°07' 50" E 139°36' 00"	A	上	1.4	1.6	1.6	0.9	1.2	1.3
			下	0.8	0.7	0.9	0.7	0.7	0.7
			全	1.1	1.2	1.3	0.8	0.9	1.0
⑤	小網代湾 N 35°10' 00" E 139°36' 00"	A	上	1.2	1.4	1.5	0.9	1.1	1.2
			下	0.6	0.8	0.7	0.7	0.6	0.7
			全	1.0	1.1	1.1	0.8	0.9	1.0
6	小田和湾 N 35°12' 45" E 139°36' 35"	A	上	1.5	1.7	1.8	1.2	1.3	1.3
			下	1.1	1.4	1.2	1.1	1.2	1.1
			全	1.3	1.6	1.5	1.2	1.2	1.2
7	葉山沖 N 35°15' 18" E 139°33' 48"	A	上	1.3	1.5	1.4	1.1	1.0	1.1
			下	0.8	0.9	0.9	0.9	0.8	0.7
			全	1.0	1.2	1.2	1.0	0.9	0.9
⑧	由比ヶ浜沖 N 35°17' 00" E 139°32' 48"	A	上	1.2	1.6	1.4	1.1	0.9	1.4
			下	0.9	1.0	1.0	1.1	0.9	0.9
			全	1.1	1.3	1.2	1.1	0.9	1.2
9	七里ヶ浜沖 N 35°17' 24" E 139°30' 24"	A	上	1.4	1.6	1.3	1.1	1.2	1.4
			下	0.9	1.0	1.2	1.1	0.9	1.0
			全	1.2	1.3	1.3	1.2	1.1	1.2
10	茅ヶ崎沖 N 35°17' 54" E 139°24' 00"	A	上	1.6	1.4	1.8	1.2	1.2	1.6
			下	0.8	0.7	1.0	0.9	0.8	1.0
			全	1.2	1.1	1.4	1.1	1.1	1.3
11	平塚沖 N 35°18' 12" E 139°21' 12"	A	上	1.7	1.8	1.8	1.5	1.4	1.6
			下	1.0	1.0	1.1	1.0	1.0	1.2
			全	1.4	1.4	1.5	1.3	1.2	1.4
⑫	大磯沖 N 35°17' 24" E 139°17' 24"	A	上	1.5	1.5	1.6	1.2	1.3	1.6
			下	0.9	0.9	1.0	0.9	1.1	1.0
			全	1.2	1.2	1.3	1.1	1.2	1.3

番号	測定地點	類型	層	55~59年度 平均	60年度	61年度	62年度	63年度	元年度
13	湾央東 N 35°14' 36" E 139°28' 33"	A	上	1.3	1.4	1.3	1.1	1.0	1.4
			下	0.7	0.8	0.9	0.9	0.9	0.8
			全	1.1	1.2	1.1	1.0	1.0	1.1
⑯	湾央 N 35°14' 36" E 139°22' 36"	A	上	1.3	1.5	1.3	1.0	1.4	1.4
			下	0.8	0.8	0.8	0.8	0.8	0.8
			全	1.1	1.2	1.1	0.9	1.1	1.2
15	湾央西 N 35°14' 36" E 139°16' 36"	A	上	1.2	1.3	1.2	0.8	1.2	1.1
			下	0.7	0.6	0.7	0.6	0.6	0.7
			全	1.0	1.0	1.0	0.7	0.9	0.9
16	国府津沖 N 35°16' 08" E 139°13' 44"	A	上	1.2	1.2	1.5	1.0	1.2	1.5
			下	0.6	0.5	0.8	0.7	0.6	0.7
			全	0.9	0.9	1.1	0.8	0.9	1.1
17	小田原沖 N 35°14' 36" E 139°11' 24"	A	上	1.2	1.5	1.3	0.8	1.1	1.6
			下	0.6	0.6	0.7	0.6	0.6	0.5
			全	0.9	1.1	1.0	0.7	0.9	1.1
⑯	根府川沖 N 35°12' 24" E 139°09' 48"	A	上	1.2	1.5	1.3	1.0	1.0	1.1
			下	0.7	0.7	0.7	0.7	0.5	0.5
			全	0.9	1.1	1.0	0.8	0.8	0.8
19	真鶴沖 N 35°09' 31" E 139°09' 48"	A	上	1.4	1.4	1.4	0.8	1.2	1.2
			下	0.7	0.7	0.7	0.6	0.7	0.6
			全	1.1	1.1	1.1	0.7	1.0	0.9
⑳	吉浜沖 N 35°08' 26" E 139°07' 56"	A	上	1.2	1.3	1.2	0.8	0.9	1.1
			下	0.9	0.8	1.0	0.8	0.7	0.8
			全	1.1	1.1	1.1	0.9	0.9	1.0

表-2 各測定地点におけるBOD(COD)75%値の推移

1. 河川(BOD)の75%値の推移

(単位:mg/l)

水域(支川)	類型	番号	測定地点	50~59年度 平均	60年度	61年度	62年度	63年度	元年度
多摩川	C	①	多摩川原橋	9.5	7.5	6.7	9.0	7.0	6.0
		2	多摩水道橋	6.8	6.3	4.7	6.7	5.9	4.7
		3	二子橋	9.6	7.0	7.4	8.9	7.0	5.7
		④	田園調布取水堰(上)	* ¹ 8.2	5.5	6.8	8.0	6.5	5.1
	D	5	六郷橋	4.4	3.8	3.5	5.4	4.0	3.4
		⑥	大師橋	3.8	3.0	3.3	3.9	3.4	2.9
(三沢川)	C	7	一の橋	* ² 23	34	37	24	18	18
(二ヶ領本川)		8	堰前橋	—	—	—	—	11	7.5
(平瀬川)		9	平瀬橋	18	14	19	19	13	8.7
鶴見川	D	10	千代橋	13	11	9.3	11	11	7.1
		⑪	亀の子橋	14	14	12	11	10	9.2
	E	⑫	大綱橋	15	11	9.8	12	9.0	8.3
		13	末吉橋	14	7.6	8.4	8.5	7.9	6.8
		⑭	臨港鶴見川橋	6.6	5.3	4.2	5.7	4.5	4.5
		15	都橋	* ¹ 19	14	10	11	13	10
(恩田川)	E	16	峯大橋	22	13	14	13	11	6.8
(早瀬川)		17	矢上川橋	42	44	38	40	22	22
入江川	E	⑯	入江橋	49	29	18	17	16	7.2
帷子川	E	⑯	水道橋	20	11	13	12	9.0	7.4
大岡川	E	⑰	清水橋	12	8.6	7.3	4.9	4.7	3.6
宮川	E	⑱	瀬戸橋	16	13	6.5	7.8	5.6	5.2
侍従川	E	⑲	平瀬橋	12	8.7	6.2	5.1	4.8	4.1
鷺取川	E	⑳	追浜橋	24	19	18	19	13	9.5
平作川	E	㉑	夫婦橋	12	6.3	6.8	5.0	5.4	4.9
松越川	E	㉒	竹川合流後	* ² 16	12	16	16	15	11
下山川	E	㉓	下山橋	7.7	6.5	10	10	7.3	6.1
森戸川 ※葉山町内	E	㉔	森戸橋	10	10	16	12	10	9.7
田越川	E	㉕	渚橋	4.8	2.5	3.7	2.1	1.7	1.8
滑川	E	㉖	滑川橋	8.4	2.5	3.8	3.0	2.2	2.9

水域(支川)	類型	番号	測定地点	50~59年度 平均	60年度	61年度	62年度	63年度	元年度
神戸川	E	⑩	神戸橋	18	15	22	16	10	8.6
境川	D	31	境橋	13	15	14	15	14	14
		32	鶴間橋	29	28	22	21	25	37
		33	新道大橋	* ¹ 22	19	18	20	23	26
		34	高鎌橋	21	21	15	18	13	13
		35	大道橋	15	11	13	14	12	15
		⑥	境川橋	13	10	10	11	10	15
(柏尾川)	D	37	吉倉橋	* ¹ 21	15	12	14	9.7	8.7
		38	鷹匠橋	* ² 12	11	14	15	11	12
		39	川名橋	12	12	12	13	12	12
		40	独川橋	—	—	12	9.4	10	8.9
引地川	D	41	下土棚大橋	* ¹ 10	12	9.9	17	12	11
		42	石川橋	10	13	13	14	11	13
		④	富士見橋	9.2	7.9	11	8.8	8.6	10
相模川	A	44	小倉橋	1.2	1.1	1.1	1.3	1.1	0.9
		45	昭和橋	1.9	2.4	1.7	1.7	1.6	1.5
		46	相模大橋	1.6	2.0	1.9	2.2	1.6	1.9
		⑦	寒川取水堰 (上)	1.8	1.8	1.8	2.0	1.5	1.9
	C	⑧	馬入橋	2.7	1.7	2.8	3.3	2.2	2.2
(鳩川)	A	49	まぶね橋	10	11	8.3	13	11	12
(中津川)		50	第1鮎津橋	1.4	1.7	1.5	1.5	1.2	1.2
(小鮎川)		51	第2鮎津橋	6.9	6.2	5.2	5.2	5.9	3.2
(玉川)		52	相川水位 観測所	6.8	5.1	6.3	6.0	5.2	5.3
(永池川)		53	本川合流前	* ¹ 8.9	9.1	17	13	11	12
(目久尻川)	C	54	河原橋	9.9	8.6	10	12	10	10
(小出川)		55	宮の下橋	13	15	24	16	21	14
金目川	A	⑩	小田急鉄橋	6.6	6.4	6.3	7.2	4.6	4.6
	C	⑪	花水橋	11	12	9.7	13	7.3	9.6
(鈴川)	C	58	渋田川合流前	* ¹ 7.3	9.6	8.1	12	7.9	9.2
		59	鈴川合流前	* ¹ 9.5	12	17	20	10	10
葛川	C	⑫	吉田橋	11	11	12	15	9.8	11

水域(支川)	類型	番号	測定地点	50~59年度 平均	60年度	61年度	62年度	63年度	元年度
中 村 川	C	61	押 切 橋	5.3	5.4	5.7	6.5	5.9	6.4
森 戸 川	D	62	万 石 橋	2.9	3.3	3.1	2.4	3.5	3.4
		63	親 木 橋	9.3	9.6	10	7.5	7.9	6
酒 勾 川	A	64	十 文 字 橋	1.2	1.0	0.8	1.2	1.4	1.5
		65	報 德 橋	1.4	1.4	1.3	1.7	1.9	1.4
		66	飯 泉 取 水 壇 (上)	1.8	2.2	3.4	3.2	2.2	1.5
	B	67	酒 勾 橋	* ² 1.8	2.2	1.9	2.7	2.0	1.8
(鮎 沢 川)	A	68	峰 下 橋	* ¹ 1.1	1.3	0.8	1.2	1.3	1.6
(川 音 川)		69	文 久 橋	* ¹ 1.0	1.0	0.6	0.8	1.2	1.6
(狩 川)		70	狩 川 橋	2.1	2.2	2.4	3.1	2.9	2.7
山 王 川	E	71	足柄小学校前	2.3	3.1	2.8	3.3	2.7	1.8
		72	山 王 橋	4.2	3.0	3.6	3.6	2.7	2.6
早 川	A	73	觀 光 會 館 前	* ¹ 1.5	1.4	1.7	1.5	2.4	1.8
		74	早 川 橋	1.8	1.9	1.9	2.2	2.4	1.9
新 崎 川	B	75	吉 浜 橋	1.7	1.8	1.6	1.9	2.2	1.5
千 歳 川	B	76	千 歳 橋	3.4	2.6	2.4	2.8	2.9	2.2
丹沢湖流入河川 (落合発電所放流水) (玄倉川) (河内川) (世附川)	A	77	落 合 発 電 所	* ² 0.7	0.7	0.6	0.4	0.4	0.5
		78	玄 倉 水 位 觀 測 所	* ² 0.7	0.4	0.5	0.8	0.4	0.4
		79	湖 流 入 前	* ² 0.8	0.5	0.7	0.7	0.6	0.5
		80	湖 流 入 前	* ² 0.6	0.5	0.6	0.4	0.5	0.4

- 注 1. 番号が○でかこまれている測定地点は、環境基準点である。(以下同じ。)
2. 矢上川の48年度から62年度は、矢上川橋より 450 m 上流の一本橋で測定したものである。
3. 75%値とは、年間の日間平均値の全データをその値の小さいものから順に並べたときの
 $0.75 \times n$ 番目 (n は日間平均値のデータ数) のデータ値である。
4. *₁ : 51 年度から59年度までの各年度の75%値の平均値
- *₂ : 55 年度から59年度までの各年度の75%値の平均値

2. 相模湖(BOD)、津久井湖(BOD)、芦ノ湖(COD)及び丹沢湖(COD)の75%値の推移

水域	類型	番号	測定地点	層	50~59年度 平均	60年度	61年度	62年度	63年度	元年度
相 模 湖	河川 A	①	境 川 橋	上	1.8	2.0	1.3	1.6	1.6	1.5
				下	1.9	1.9	1.6	2.3	1.7	1.8
				全	1.8	1.8	1.3	2.0	1.5	1.7
		2	日 連 大 橋	上	2.1	1.7	1.6	1.3	2.2	1.5
				下	1.5	1.4	1.3	1.6	1.2	1.1
				全	1.7	1.7	1.3	1.4	1.6	1.3
		3	湖 央 西 部	上	2.5	2.6	1.9	2.0	3.1	3.3
				下	1.3	1.3	1.2	1.4	1.0	1.1
				全	1.9	2.3	1.4	1.5	2.1	2.6
		4	湖 央 東 部	上	2.2	3.2	1.5	2.1	2.6	2.8
				下	1.2	1.6	1.1	1.9	0.9	1.2
				全	1.7	2.1	1.2	2.0	1.7	2.2
		5	相 模 湖 大 橋	上	2.9	2.2	1.2	2.0	2.4	2.0
				下	1.2	1.4	1.0	2.0	1.1	1.1
				全	2.0	1.8	1.1	3.2	1.9	1.7
津 久 井 湖	河川 A	①	沼 本 ダ ム	上	1.5	1.6	1.3	1.3	1.1	1.2
				下	1.6	1.4	1.1	1.5	1.2	1.0
				全	1.5	1.5	1.4	1.4	1.2	1.2
		2	名 手 橋	上	2.5	2.1	3.1	2.0	2.4	4.0
				下	1.4	1.4	1.2	1.9	1.1	1.1
				全	1.9	2.0	2.0	2.1	1.8	2.6
		3	湖 央 部	上	1.8	1.7	1.9	1.6	1.3	1.6
				下	1.3	1.1	1.1	1.5	1.3	1.1
				全	1.5	1.3	1.7	1.4	1.2	1.3
		4	道 志 橋	上	3.9	1.8	2.7	5.2	3.9	4.1
				下	2.6	2.0	2.2	3.5	2.2	2.0
				全	3.1	1.9	2.2	4.5	2.6	2.8

水域	類型	番号	測定地点	層	50~59年度 平均	60年度	61年度	62年度	63年度	元年度
芦ノ湖	湖沼 AA	①	湖北中央部	上	2.1	1.5	2.0	1.7	1.5	2.1
				下	1.7	1.5	1.8	1.4	1.6	1.8
				全	2.0	1.4	1.9	1.5	1.7	2.0
		②	湖央部	上	2.0	1.5	2.1	2.3	1.7	2.5
				下	1.4	1.2	1.4	1.2	1.4	1.8
				全	1.8	1.3	1.8	1.6	1.5	2.3
		③	湖西部	上	2.2	1.6	2.0	1.6	1.7	2.4
				下	1.4	1.1	1.3	1.2	1.3	1.8
				全	1.9	1.3	1.8	1.5	1.5	1.8
		④	湖東部	上	2.3	1.7	2.1	1.5	1.8	2.8
				下	1.5	1.3	1.6	1.2	1.6	1.9
				全	2.0	1.5	1.9	1.4	1.6	2.5
丹沢湖	湖沼 A	①	湖央部	上	* ¹ 1.5	1.6	1.8	2.8	2.8	2.4
				下	* ¹ 0.9	1.2	1.0	1.2	1.1	1.0
				全	* ¹ 1.3	1.3	1.4	1.9	1.8	1.9
		2	大仏大橋	上	* ¹ 1.8	2.0	2.3	2.7	2.9	3.2
				下	* ¹ 1.0	1.6	1.3	1.7	1.4	1.1
				全	* ¹ 1.5	2.0	1.9	2.2	2.1	2.0
		3	湖東部	上	* ¹ 1.5	1.7	2.0	2.2	2.7	2.2
				下	* ¹ 1.0	1.6	1.0	1.5	1.4	1.0
				全	* ¹ 1.3	1.7	1.7	1.9	1.8	1.6
		4	湖西部	上	* ¹ 2.3	2.1	4.8	6.7	5.9	5.0
				下	* ¹ 1.0	1.4	1.2	1.5	1.5	1.2
				全	* ¹ 1.6	1.8	3.0	4.1	3.7	3.1

注1 *1 : 55年度から59年度までの各年度の75%値の平均値

3. 東京湾 (C O D) 75%値の推移

番号	測定地点	類型	層	50~59年度 平均	60年度	61年度	62年度	63年度	元年度
1	多摩川河口先 N 35°32' 06" E 139°46' 23"	C (5)	上	* ¹ 6.6	7.0	6.3	7.2	5.0	5.8
			下	* ¹ 6.0	5.6	5.5	6.1	4.4	5.9
			全	* ¹ 6.3	6.5	5.9	6.8	4.9	5.2
2	川崎航路 N 35°30' 13" E 139°46' 52"	C (6)	上	* ¹ 5.1	5.3	5.7	5.9	4.9	5.1
			下	* ¹ 2.7	3.8	3.5	3.5	2.7	2.4
			全	* ¹ 4.1	4.1	4.6	4.9	3.9	3.8
③	京浜運河千鳥町 N 35°30' 04" E 139°45' 24"	C (6)	上	4.5	5.8	5.4	5.5	4.3	4.4
			下	2.5	2.8	2.5	2.7	2.2	2.3
			全	3.6	4.1	3.7	3.8	3.4	3.2
④	川崎港防波堤沖 N 35°28' 33" E 139°44' 57"	C (6)	上	4.5	5.2	6.1	5.6	4.2	4.0
			下	2.2	3.5	2.1	2.8	2.5	2.2
			全	3.2	4.4	4.1	3.8	3.3	3.1
⑤	京浜運河扇町 N 35°29' 19" E 139°43' 28"	C (6)	上	4.7	4.5	5.4	5.6	4.7	4.7
			下	2.9	3.0	2.4	2.7	2.7	2.3
			全	3.7	4.2	3.8	4.5	3.8	3.5
⑥	鶴見川河口先 N 35°28' 22" E 139°41' 19"	C (6)	上	5.7	6.4	6.0	5.4	5.8	4.6
			下	3.3	3.2	3.1	2.8	3.0	3.3
			全	4.4	4.4	4.7	4.1	4.4	4.1
⑦	横浜港内 N 35°27' 25" E 139°39' 01"	C (6)	上	4.7	4.7	5.1	5.6	4.5	3.9
			下	2.7	2.7	2.4	2.3	2.0	2.1
			全	3.6	3.7	3.7	4.1	3.5	3.0
⑧	磯子沖 N 35°23' 28" E 139°39' 04"	C (7)	上	4.1	4.1	4.3	3.8	4.4	3.5
			下	2.4	2.4	2.7	2.1	2.4	2.0
			全	3.2	3.4	3.6	2.9	3.5	2.6
⑨	夏島沖 N 35°18' 12" E 139°39' 00"	C (8)	上	3.3	3.6	3.7	3.2	3.3	3.0
			下	2.2	2.3	2.1	2.2	2.1	1.8
			全	2.8	3.0	2.9	2.5	2.5	2.6
⑩	浮島沖 N 35°30' 04" E 139°48' 42°	B (9)	上	5.0	5.9	6.7	5.5	4.3	4.8
			下	2.0	2.7	2.6	2.5	2.2	2.3
			全	3.5	4.0	4.5	4.0	3.4	3.6
⑪	平潟湾内 N 35°19' 28" E 139°37' 48"	B (10)	上	6.1	7.0	5.3	6.1	5.1	4.8
			下	4.0	4.5	4.8	5.1	3.7	3.0
			全	4.8	6.2	5.1	5.3	4.7	3.6
⑫	千鳥町沖 N 35°28' 50" E 139°47' 56"	B (12)	上	4.7	5.1	5.5	5.6	4.5	4.7
			下	2.0	2.4	2.3	2.4	1.9	2.1
			全	3.2	3.9	3.7	4.0	3.1	3.5

番号	測定地点	類型	層	50~59年度 平均	60年度	61年度	62年度	63年度	元年度
⑬	扇島沖 N 35° 27' 27" E 139° 45' 05"	B (12)	上	4.4	5.7	5.4	5.5	5.0	4.1
			下	2.0	2.5	2.3	2.5	2.1	1.9
			全	3.2	4.1	4.0	3.9	3.4	2.9
⑭	本牧沖 N 35° 24' 00" E 139° 41' 28"	B (12)	上	4.1	4.5	4.7	4.2	4.2	3.2
			下	2.1	1.8	1.4	1.6	1.4	1.4
			全	3.0	3.5	3.0	2.7	2.8	2.3
⑮	富岡沖 N 35° 22' 00" E 139° 40' 36"	B (12)	上	4.1	3.5	4.3	3.9	4.2	2.7
			下	2.2	2.0	1.9	2.0	1.9	1.7
			全	3.1	2.7	3.4	3.0	3.4	2.4
16	平潟湾沖 N 35° 20' 00" E 139° 39' 42"	B (12)	上	3.7	3.7	4.1	3.8	4.3	3.0
			下	2.7	2.1	2.0	1.8	1.6	1.8
			全	3.2	2.6	3.3	2.8	3.0	2.3
⑯	大津湾 N 35° 16' 32" E 139° 42' 12"	B (13)	上	3.3	3.3	4.0	3.6	3.7	2.9
			下	1.9	1.6	1.5	1.7	1.6	1.2
			全	2.5	2.7	2.5	2.7	2.6	1.9
⑰	浦賀港内 N 35° 14' 04" E 139° 43' 40"	B (14)	上	2.7	2.8	2.5	2.4	2.4	2.2
			下	1.9	2.0	2.0	1.8	2.1	1.5
			全	2.3	2.5	2.3	2.0	2.3	1.8
⑲	久里浜港内 N 35° 13' 13" E 139° 43' 20"	B (15)	上	2.8	4.0	2.7	2.5	2.2	2.2
			下	1.9	2.4	2.1	2.2	2.2	1.8
			全	2.3	3.0	2.5	2.3	2.4	2.1
⑳	中の瀬北 N 35° 25' 04" E 139° 44' 56"	A (16)	上	4.4	4.1	4.4	4.2	3.8	3.4
			下	2.1	2.2	1.5	1.9	2.4	1.5
			全	3.2	3.6	2.9	2.9	3.4	2.5
㉑	中の瀬南 N 35° 20' 50" E 139° 43' 30"	A (16)	上	3.5	3.3	4.0	3.4	3.2	3.0
			下	1.9	1.6	1.4	1.3	1.5	1.4
			全	2.7	2.7	2.6	2.3	2.6	2.2
㉒	第三海堡東 N 35° 16' 56" E 139° 45' 40"	A (17)	上	2.6	3.3	2.8	2.6	2.5	2.1
			下	1.5	1.2	1.1	1.1	1.1	1.0
			全	2.1	2.4	1.9	1.9	1.9	1.6
㉓	浦賀沖 N 35° 13' 28" E 139° 46' 00"	A (17)	上	2.5	2.8	3.3	2.4	3.1	2.0
			下	1.2	1.0	0.9	0.9	0.9	0.8
			全	1.9	1.9	2.0	1.6	2.0	1.5

注1 * 1 : 55年度から59年度までの各年度の75%値の平均値

注2 類型欄の()内の数字は、あてはめ水域の番号を示す。(以下同じ)

4. 相模湾 (C O D) 75% 値の推移

番号	測定地点	類型	層	55~59年度 平均	60年度	61年度	62年度	63年度	元年度
1	江ノ島西 N 35° 17' 54" E 139° 28' 33"	A (1)	上	4.3	3.8	2.8	4.2	4.1	3.4
			下	1.4	2.0	1.2	1.4	1.4	1.6
			全	2.9	2.7	2.2	2.9	2.5	2.4
②	辻堂沖 N 35° 18' 12" E 139° 27' 04"	A (1)	上	2.0	2.6	1.9	1.8	1.7	1.8
			下	1.1	1.9	1.4	1.2	1.1	1.4
			全	1.6	2.2	1.7	1.7	1.4	1.6
③	城ヶ島沖 N 35° 06' 48" E 139° 37' 48"	A (2)	上	1.9	1.6	1.8	1.3	1.4	1.6
			下	1.0	0.9	1.0	1.0	0.8	0.8
			全	1.4	1.4	1.5	1.1	1.2	1.3
4	城ヶ島西 N 35° 07' 50" E 139° 36' 00"	A (2)	上	1.6	1.7	2.2	1.0	1.3	1.4
			下	0.9	0.9	1.0	0.9	0.8	0.9
			全	1.2	1.6	1.5	0.9	1.0	1.1
⑤	小網代湾 N 35° 10' 00" E 139° 36' 00"	A (2)	上	1.5	1.9	2.0	1.0	1.2	1.4
			下	0.8	0.8	0.9	0.8	0.8	0.7
			全	1.1	1.5	1.3	0.9	0.9	1.1
6	小田和湾 N 35° 12' 45" E 139° 36' 35"	A (2)	上	1.7	2.2	2.5	1.7	1.6	1.7
			下	1.3	1.8	1.4	1.3	1.2	1.2
			全	1.5	1.9	1.7	1.5	1.4	1.3
7	葉山沖 N 35° 15' 18" E 139° 33' 48"	A (2)	上	1.6	2.0	2.2	1.2	1.3	1.2
			下	0.9	1.0	1.0	1.1	0.9	0.9
			全	1.2	1.5	1.5	1.2	1.2	1.2
⑧	由比ヶ浜沖 N 35° 17' 00" E 139° 32' 48"	A (2)	上	1.4	2.0	1.7	1.2	1.0	1.9
			下	1.1	1.1	1.2	1.2	1.0	1.0
			全	1.2	1.7	1.5	1.3	1.0	1.4
9	七里ヶ浜沖 N 35° 17' 24" E 139° 30' 24"	A (2)	上	1.7	2.5	1.6	1.4	1.1	1.5
			下	1.0	1.3	1.3	1.4	1.1	1.0
			全	1.4	1.9	1.5	1.4	1.1	1.3
10	茅ヶ崎沖 N 35° 17' 54" E 139° 24' 00"	A (2)	上	2.0	1.7	2.3	1.6	1.4	1.5
			下	1.0	0.9	1.0	0.9	1.0	1.1
			全	1.6	1.5	1.8	1.3	1.2	1.7
11	平塚沖 N 35° 18' 12" E 139° 21' 12"	A (2)	上	2.0	2.1	2.5	2.0	1.5	2.2
			下	1.3	1.2	1.3	1.1	1.1	1.6
			全	1.7	1.8	2.0	1.7	1.3	1.9
⑫	大磯沖 N 35° 17' 24" E 139° 17' 24"	A (2)	上	2.0	1.5	1.8	1.2	1.1	1.7
			下	1.1	1.0	1.0	1.0	1.3	1.1
			全	1.4	1.2	1.3	1.1	1.2	1.7

番号	測定地点	類型	層	55~59年度 平均	60年度	61年度	62年度	63年度	元年度
13	湾央東 N 35°14' 36" E 139°28' 33"	A (2)	上	1.5	1.7	1.8	1.2	1.1	1.7
			下	0.9	0.9	1.0	1.0	1.1	0.9
			全	1.1	1.3	1.5	1.3	1.0	1.2
14	湾央 N 35°14' 36" E 139°22' 36"	A (2)	上	1.5	1.8	1.6	1.2	1.2	1.6
			下	0.9	1.0	0.8	1.0	1.0	0.9
			全	1.2	1.6	1.2	1.1	1.2	1.5
15	湾央西 N 35°14' 36" E 139°16' 36"	A (2)	上	1.5	1.4	1.4	1.0	1.0	1.5
			下	0.9	0.6	0.8	0.9	0.8	0.7
			全	1.2	1.2	1.1	0.9	1.0	1.1
16	国府津沖 N 35°16' 08" E 139°13' 44"	A (2)	上	1.5	1.1	1.7	1.0	1.1	1.6
			下	0.8	0.7	0.9	0.8	0.7	0.8
			全	1.1	1.0	1.3	0.8	0.9	1.3
17	小田原沖 N 35°14' 36" E 139°11' 24"	A (2)	上	1.5	1.5	1.6	1.0	1.0	1.4
			下	0.8	0.8	0.8	0.8	0.7	0.7
			全	1.1	1.1	1.1	0.9	0.8	1.0
18	根府川沖 N 35°12' 24" E 139°09' 48"	A (2)	上	1.4	1.9	1.5	1.1	1.0	1.5
			下	0.9	0.9	0.8	0.8	0.7	0.6
			全	1.1	1.4	1.2	1.0	0.8	1.0
19	真鶴沖 N 35°09' 31" E 139°09' 48"	A (2)	上	1.7	1.6	1.7	1.0	1.2	1.4
			下	0.8	0.7	0.9	0.7	0.8	0.7
			全	1.3	1.5	1.2	1.0	1.1	1.0
20	吉浜沖 N 35°08' 26" E 139°07' 56"	A (2)	上	1.6	2.1	1.4	1.0	1.1	1.1
			下	1.0	1.0	1.1	1.0	0.8	1.0
			全	1.3	1.3	1.3	0.9	1.0	1.0

表-3 生活環境項目類型別総括表

水域	項目 類型	水素イオン濃度 (pH)			生物化学的 酸素要求量 (BOD)			化 学 的 酸素要求量 (COD)			浮遊物質量 (SS)		
		n	m	$\frac{m}{n} \times 100$	n	m	$\frac{m}{n} \times 100$	n	m	$\frac{m}{n} \times 100$	n	m	$\frac{m}{n} \times 100$
河	A	912	21	2.3	912	292	32.0	(912)	-	-	912	96	10.5
	B	144	1	0.7	144	5	3.5	(144)	-	-	144	10	6.9
	C	727	0	0	727	477	65.6	(727)	-	-	727	43	5.9
	D	949	1	0.1	949	478	50.4	(949)	-	-	949	59	6.2
	E	958	0	0	958	104	10.9	(958)	-	-	958	0	0
	計	3,690	23	0.6	3,690	1,356	36.7	(3,690)	-	-	3,690	208	5.6
湖	AA (芦ノ湖)	48	0	0	(48)	-	-	48	46	95.8	48	33	68.8
	A (丹沢湖)	48	0	0	(48)	-	-	48	8	16.7	48	11	22.9
	河川A (相模湖)	60	8	13.3	60	14	23.3	(60)	-	-	60	1	1.7
	河川A (津久井湖)	48	6	12.5	48	13	27.1	(48)	-	-	48	0	0
	計	204	14	6.9	108 (96)	27	25.0	96 (108)	54	56.3	204	45	22.1
海 域	A (相模湾)	240	1	0.4	-	-	-	240	21	8.8	-	-	-
	A (東京湾)	48	5	10.4	-	-	-	48	13	27.1	-	-	-
	B (東京湾)	120	12	10.0	-	-	-	120	27	22.5	-	-	-
	C (東京湾)	108	4	3.7	-	-	-	108	0	0	-	-	-
	小計 (東京湾)	276	21	7.6	-	-	-	276	40	14.5	-	-	-
	計	516	22	4.3	-	-	-	516	61	11.8	-	-	-
合 計		4,410	59	1.3	3,798 (3,894)	1,383	36.4	612 (4,410)	115	18.8	3,894	253	6.5

注 1. n : 調査検体数 m : 環境基準値を超えた検体数 $\frac{m}{n} \times 100$: 環境基準値不適合率(%)

2. ()内の数字は、環境基準は定められていないが測定した検体数を示す。ただし、合計欄の

()内の数字は、環境基準が定められている検体を含む総計である。

溶存酸素量 (D O)			大腸菌群数			n-ヘキサン抽出物質 (油分等)			全窒素 (T-N)	全磷 (T-P)	合計		
n	m	$\frac{m}{n} \times 100$	n	m	$\frac{m}{n} \times 100$	n	m	$\frac{m}{n} \times 100$	n	n	n	m	$\frac{m}{n} \times 100$
912	100	11.0	804	728	90.5	(80)	-	-	(480)	(480)	4,452 (6,404)	1,237	27.8
144	0	0	72	66	91.7	(12)	-	-	(72)	(72)	648 (948)	82	12.7
727	140	19.3	(192)	-	-	(40)	-	-	(300)	(300)	2,908 (4,467)	660	22.7
949	7	0.7	(204)	-	-	(66)	-	-	(441)	(441)	3,796 (5,897)	545	14.4
958	25	2.6	(203)	-	-	(68)	-	-	(443)	(443)	3,832 (5,947)	129	3.4
3,690	272	7.4	876 (599)	794	90.6	(266)	-	-	(1,736)	(1,736)	15,636 (23,663)	2,653	17.0
48	23	47.9	48	16	33.3	(48)	-	-	(48)	(48)	240 (432)	118	49.2
48	10	20.8	48	1	2.1	(48)	-	-	(48)	(48)	240 (432)	30	12.5
60	1	1.7	60	39	65.0	(60)	-	-	(60)	(60)	300 (540)	63	21.0
48	2	4.2	48	29	60.4	(48)	-	-	(48)	(48)	240 (432)	50	20.8
204	36	17.6	204	85	41.7	(204)	-	-	(204)	(204)	1,020 (1,836)	261	25.6
240	125	52.1	240	24	10.0	240	0	0	(240)	(240)	1,200 (1,680)	171	14.3
48	26	54.2	48	3	6.3	48	0	0	(48)	(48)	240 (336)	47	19.6
120	2	1.7	(120)	-	-	120	0	0	(120)	(120)	480 (840)	41	8.5
108	0	0	(108)	-	-	(108)	-	-	(108)	(108)	324 (756)	4	1.2
276	28	10.1	48 (228)	3	6.3	168 (108)	0	0	(276)	(276)	1,044 (1,932)	92	8.8
516	153	29.7	288 (228)	27	9.4	408 (108)	0	0	(516)	(516)	2,244 (3,612)	263	11.7
4,410	461	10.5	1,368 (2,195)	906	66.2	408 (986)	0	0	(2,456)	(2,456)	18,900 (29,111)	3,177	16.8

表-4 生活環境項目の環境基準値を超えた割合

水域	項目	年度				
		60	61	62	63	n
河川	水素イオン濃度 (pH)	3,628	3,679	3,668	3,694	3,690
	生物化学的酸素要求量 (BOD)	3,628	3,679	3,668	3,694	3,690
	浮遊物質量 (SS)	3,628	3,671	3,668	3,694	3,690
	溶存酸素量 (DO)	3,628	3,679	3,668	3,694	3,690
	大腸菌群数	866	876	869	876	876
相模湖	水素イオン濃度 (pH)	60	60	60	60	60
	生物化学的酸素要求量 (BOD)	60	60	60	60	60
	浮遊物質量 (SS)	60	60	60	60	60
	溶存酸素量 (DO)	60	60	60	60	60
	大腸菌群数	60	60	60	60	60
津久井湖	水素イオン濃度 (pH)	48	48	48	48	48
	生物化学的酸素要求量 (BOD)	48	48	48	48	48
	浮遊物質量 (SS)	48	48	48	48	48
	溶存酸素量 (DO)	48	48	48	48	48
	大腸菌群数	48	48	48	48	48
芦ノ湖	水素イオン濃度 (pH)	48	48	48	48	48
	化学的酸素要求量 (COD)	48	48	48	48	48
	浮遊物質量 (SS)	48	48	48	48	48
	溶存酸素量 (DO)	48	48	48	48	48
	大腸菌群数	48	48	48	48	48
丹沢湖	水素イオン濃度 (pH)	48	48	48	48	48
	化学的酸素要求量 (COD)	48	48	48	48	48
	浮遊物質量 (SS)	48	48	48	48	48
	溶存酸素量 (DO)	48	48	48	48	48
	大腸菌群数	48	48	48	48	48
東京湾	水素イオン濃度 (pH)	276	276	276	276	276
	化学的酸素要求量 (COD)	276	276	276	276	276
	溶存酸素量 (DO)	276	276	276	276	276
	大腸菌群数	48	48	48	48	48
	n-ヘキサン抽出物質	168	168	168	168	168
相模湾	水素イオン濃度 (pH)	240	240	240	240	240
	化学的酸素要求量 (COD)	240	240	240	240	240
	溶存酸素量 (DO)	240	240	240	240	240
	大腸菌群数	240	240	240	240	240
	n-ヘキサン抽出物質	240	240	240	240	240

注 n : 調査検体数 m : 環境基準値を超えた検体数

 $m/n \times 100$: 環境基準値不適合率 (%)

m					m/n × 100				
6 0	6 1	6 2	6 3	元	6 0	6 1	6 2	6 3	元
4 4	5 7	2 8	1 9	2 3	1.2	1.5	0.8	0.5	0.6
1,5 1 0	1,5 7 1	1,7 0 2	1,5 3 3	1,3 5 6	4 1.6	4 2.7	4 6.4	4 1.5	3 6.7
1 4 4	1 3 5	1 3 2	1 3 3	2 0 8	4.0	3.7	3.6	3.6	5.6
4 2 5	3 8 4	5 0 8	3 6 2	2 7 2	1 1.7	1 0.4	1 3.8	9.8	7.4
7 4 2	7 6 9	7 6 0	7 5 6	7 9 4	8 5.7	8 7.8	8 7.5	8 6.3	9 0.6
8	0	2	4	0	1 3.3	0	3.3	6.7	0
1 5	1	1 1	1 3	1 4	2 5.0	1.7	1 8.3	2 1.7	2 3.3
4	9	5	2	1	6.7	1 5.0	8.3	3.3	1.7
4	2	1 2	1	1	6.7	3.3	2 0.0	1.7	1.7
3 0	3 6	4 1	3 8	3 9	5 0.0	6 0.0	6 8.3	6 3.3	6 5.0
2	9	1 2	1 3	6	4.2	1 8.8	2 5.0	2 7.1	1 2.5
7	1 0	1 3	1 1	1 3	1 4.6	2 0.8	2 7.1	2 2.9	2 7.1
0	3	2	1	0	0	6.3	4.2	2.1	0
6	1	9	1	2	1 2.5	2.1	1 8.8	2.1	4.2
8	1 7	1 5	1 8	2 9	1 6.7	3 5.4	3 1.3	3 7.5	6 0.4
0	1	0	0	0	0	2.1	0	0	0
4 2	4 8	3 8	4 8	4 6	8 7.5	1 0 0	7 9.2	1 0 0	9 5.8
2 1	1 4	2 1	2 7	3 3	4 3.8	2 9.2	4 3.8	5 6.3	6 8.8
1 7	2 2	2 2	1 8	2 3	3 5.4	4 5.8	4 5.8	3 7.5	4 7.9
3 0	2 1	1 9	1 5	1 6	6 2.5	4 3.8	3 9.6	3 1.3	3 3.3
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
1	6	7	6	8	2.1	1 2.5	1 4.6	1 2.5	1 6.7
1 1	7	6	1 2	1 1	2 2.9	1 4.6	1 2.5	2 5.0	2 2.9
1 3	1 4	1 4	1 1	1 0	2 7.1	2 9.2	2 9.2	2 2.9	2 0.8
0	0	0	0	1	0	0	0	0	2.1
2 9	5	4	1	2 1	1 0.5	1.8	1.4	0.4	7.6
7 7	6 2	6 0	5 3	4 0	2 7.9	2 2.5	2 1.7	1 9.2	1 4.5
2 8	2 4	1 6	2 0	2 8	1 0.1	8.7	5.8	7.2	1 0.1
3	3	0	2	3	6.3	6.3	0	4.2	6.3
3	0	0	0	0	1.8	0	0	0	0
1 7	3	3	3	1	7.1	1.3	1.3	1.3	0.4
3 0	2 1	1 6	1 8	2 1	1 2.5	8.8	6.7	7.5	8.8
9 2	9 9	1 2 6	1 0 5	1 2 5	3 8.3	4 1.3	5 2.5	4 3.8	5 2.1
2 1	2 4	1 8	2 2	2 4	8.8	1 0.0	7.5	9.2	1 0.0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

表--5 健康項目の環境基準値を超えた割合

水域	項目	年 度				
		60	61	62	63	n
河川	カドミウム	1,669	1,683	1,685	1,695	1,697
	シンアン	1,669	1,683	1,685	1,695	1,697
	有機燐	76	76	76	76	76
	鉛	1,669	1,683	1,685	1,695	1,697
	クロム(6価)	1,669	1,683	1,685	1,695	1,697
	ヒ素	1,669	1,683	1,685	1,695	1,697
	総水銀	1,709	1,723	1,725	1,735	1,737
	アルキル水銀	62	62	62	62	62
	PCB	76	76	76	76	76
計		10,268	10,352	10,364	10,424	10,436
(芦相ノ模湖湖..丹津沢久湖井湖)	カドミウム	34	34	34	34	34
	シンアン	34	34	34	34	34
	有機燐	34	34	34	34	34
	鉛	34	34	34	34	34
	クロム(6価)	34	34	34	34	34
	ヒ素	34	34	34	34	34
	総水銀	204	204	204	204	204
	アルキル水銀	34	34	34	34	34
	PCB	34	34	34	34	34
計		476	476	476	476	476
(東京模湾)	カドミウム	516	516	516	516	516
	シンアン	516	516	516	516	516
	有機燐	86	86	86	86	86
	鉛	516	516	516	516	516
	クロム(6価)	516	516	516	516	516
	ヒ素	516	516	516	516	516
	総水銀	516	516	516	516	516
	アルキル水銀	86	86	86	86	86
	PCB	86	86	86	86	86
計		3,354	3,354	3,354	3,354	3,354

注 1. n : 調査検体数 m : 環境基準値を超えた検体数 $\frac{m}{n} \times 100$: 環境基準値不適合率(%)

2. 総水銀欄の()内の数字は、0.0005 mg/lを超えた検体数を示す。

m					$\frac{m}{n} \times 100$				
6 0	6 1	6 2	6 3	元	6 0	6 1	6 2	6 3	元
1	0	0	0	0	0.1	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0 (1)	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
1	0	0 (1)	0	0	0.1 以下	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0 (1)	0	0 (1)	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0 (1)	0	0 (1)	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

表-6 特殊項目の判定値を超えた割合

水域	項目	年 度				
		60	61	62	63	n
河川	フェノール	883	892	890	895	896
	銅	883	892	890	895	884
	亜鉛	883	892	890	895	896
	溶解性鉄	883	892	890	895	890
	溶解性マンガン	883	892	890	895	896
	総クロム	76	76	76	76	76
	フッ素	883	892	890	895	896
	ニッケル	457	462	464	464	464
	計	5,831	5,890	5,880	5,910	5,898
(芦相ノ模湖湖・丹津沢久湖井湖)	フェノール	34	34	34	34	34
	銅	34	34	34	34	34
	亜鉛	34	34	34	34	34
	溶解性鉄	34	34	34	34	34
	溶解性マンガン	34	34	34	34	34
	総クロム	34	34	34	34	34
	フッ素	34	34	34	34	34
	ニッケル	34	34	34	34	34
	計	272	272	272	272	272
(東相模湾)	フェノール	86	86	86	86	86
	銅	86	86	86	86	86
	亜鉛	86	86	86	86	86
	溶解性鉄	86	86	86	86	86
	溶解性マンガン	86	86	86	86	86
	フッ素	86	86	86	86	86
	ニッケル	86	86	86	86	86
	計	602	602	602	602	602

注 1. n : 調査検体数 m : 判定値を超えた検体数 $\frac{m}{n} \times 100$: 判定値を超えた割合 (%)

m					$\frac{m}{n} \times 100$				
60	61	62	63	元	60	61	62	63	元
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	1	0	0	0	0	0.1	0	0	0
0	5	1	1	1	0	0.6	0.1	0.1	0.1
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	1	4	1	0	0	0.1	4.5	0.1	0
0	1	0	0	0	0	0.2	0	0	0
0	8	5	2	0	0	0.1	0.1	0.1以下	0.1以下
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

表-7 BOD(COD)の環境基準達成状況の推移

(1) 河 川

番号	環境基準類型 あてはめ 水 域 名	類型	達成 期間	指定 年度	環 境 基 準 地 点 数	達 成 状 況					
						59年度	60年度	61年度	62年度	63年度	元年度
1	※多摩川下流	D	ハ	45	1	○	○	○	○	○	○
2	※ " 中流	C	ハ	45	2	× ₂					
3	鶴見川下流	E	ハ	45	2	○	× ₁	○	× ₁	○	○
4	※ " 上流	D	ハ	45	1	× ₁					
5	相模川中流	A	ロ	45	1	○	○	○	○	○	○
6	下山川	E	ロ	46	1	× ₁	○	○	○	○	○
7	田越川	E	ハ	46	1	○	○	○	○	○	○
8	滑川	E	ハ	46	1	○	○	○	○	○	○
9	神戸川	E	ハ	46	1	× ₁	× ₁	× ₁	× ₁	○	○
10	※境川	D	ハ	46	1	× ₁					
11	引地川	D	ハ	46	1	○	○	× ₁	× ₁	× ₁	× ₁
12	金目川下流	C	ハ	46	1	× ₁					
13	" 上流	A	ハ	46	1	× ₁					
14	葛川	C	ハ	46	1	× ₁					
15	中村川	C	ハ	46	1	○	× ₁				
16	森戸川 (小田原市)	D	ハ	46	1	× ₁	× ₁	× ₁	○	○	○
17	酒匂川上流	A	ロ	46	1	× ₁	○				
18	山王川	E	ハ	46	1	○	○	○	○	○	○
19	早川	A	ハ	46	1	× ₁	○	○	× ₁	× ₁	○
20	新崎川	B	ハ	46	1	○	○	○	○	○	○
21	千歳川	B	ハ	46	1	○	○	○	○	○	○

番号	環境基準類型 あてはめ 水 域 名	類型	達成 期間	指定 年度	環 境 基 準 地 点 数	達 成 状 況					
						59年度	60年度	61年度	62年度	63年度	元年度
22	入江川	E	ハ	46	1	×1	×1	×1	×1	×1	○
23	帷子川	E	ハ	46	1	×1	×1	×1	×1	○	○
24	大岡川	E	ハ	46	1	×1	○	○	○	○	○
25	宮川	E	ハ	46	1	×1	×1	○	○	○	○
26	侍従川	E	ハ	46	1	○	○	○	○	○	○
27	鷹取川	E	ハ	46	1	×1	×1	×1	×1	×1	○
28	平作川	E	ハ	46	1	○	○	○	○	○	○
29	森戸川 (葉山町)	E	ハ	46	1	×1	○	×1	×1	○	○
30	相模川下流	C	イ	47	1	○	○	○	○	○	○
31	*相模川上流(2) (相模湖)	A	ハ	47	1	×1	○	○	○	○	○
32	" (3) (津久井湖)	A	イ	47	1	○	○	○	○	○	○
33	松越川	E	ハ	55	1	×1	×1	×1	×1	×1	×1
34	酒匂川下流	B	イ	55	1	○	○	○	○	○	○

(2) 湖 沼

番号	環境基準類型 あてはめ 水 域 名	類型	達成 期間	指定 年度	環 境 基 準 地 点 数	達 成 状 況					
						59年度	60年度	61年度	62年度	63年度	元年度
1	芦ノ湖	AA	ハ	47	4	×4	×4	×4	×4	×4	×4
2	丹沢湖	A	イ	54	1	○	○	○	○	○	○

(3) 海 域

番号	環境基準類型 あてはめ 水 域 名	類型	達成 期間	指定 年度	環 境 基 準 地 点 数	達 成 状 況					
						59年度	60年度	61年度	62年度	63年度	元年度
1	東京湾 (6)	C	イ	46	5	○	○	○	○	○	○
2	" (7)	C	イ	46	1	○	○	○	○	○	○
3	" (8)	C	イ	46	1	○	○	○	○	○	○
4	* " (9)	B	ハ	46	1	× ₁					
5	" (10)	B	ロ	46	1	× ₁					
6	* " (12)	B	イ	46	4	× ₃	× ₃	× ₃	× ₂	× ₃	× ₁
7	" (13)	B	ロ	46	1	○	○	○	○	○	○
8	" (14)	B	ロ	46	1	○	○	○	○	○	○
9	" (15)	B	ロ	46	1	○	○	○	○	○	○
10	* " (16)	A	ロ	46	2	× ₂					
11	* " (17)	A	イ	46	2	○	× ₁	○	○	○	○
12	相模湾 (1)	A	ハ	54	1	○	× ₁	○	○	○	○
13	" (2)	A	イ	54	7	○	○	○	○	○	○

注 1. 環境基準の達成水域の判定について

- (1) 環境基準が達成されているか否かの判定は、環境基準点における 75% 値が基準以下であるものを達成地点とした。
- (2) 1 水域において複数の環境基準点を有する場合は、全ての環境基準点において基準が達成されている場合のみ達成水域とした。

2. * : 県際水域

3. 達成状況の記述方法について

○ : 環境基準達成

× : 環境基準未達成

数字 : 基準を満足しない地点数

4. 県際水域についての環境基準達成状況は、本県の環境基準点のみで判定した。

表-8 BOD(COD)の環境基準達成率

(1) 河 川

類型	あてはめ水域数	環境基準達成水域数					
		59年度	60年度	61年度	62年度	63年度	元年度
A	4	1 (25)	2 (50)	2 (50)	1 (25)	1 (25)	3 (75)
B	3	3 (100)	3 (100)	3 (100)	3 (100)	3 (100)	3 (100)
C	5	2 (40)	1 (20)	1 (20)	1 (20)	1 (20)	1 (20)
D	5	2 (40)	2 (40)	1 (20)	2 (40)	2 (40)	2 (40)
E	15	6 (40)	8 (53)	9 (60)	8 (53)	12 (80)	14 (93)
計	32	14 (44)	16 (50)	16 (50)	15 (47)	19 (59)	23 (72)

(2) 湖 沼

あてはめ 水域名	類型	あてはめ 水域数	環境基準達成水域数					
			59年度	60年度	61年度	62年度	63年度	元年度
相模湖	河川A	1	0	1	1	1	1	1
津久井湖	" A	1	1	1	1	1	1	1
芦ノ湖	湖沼AA	1	0	0	0	0	0	0
丹沢湖	" A	1	1	1	1	1	1	1
計		4	2 (50)	3 (75)	3 (75)	3 (75)	3 (75)	3 (75)

(3) 海 域

あてはめ 水域名	類型	あてはめ 水域数	環境基準達成水域数					
			59年度	60年度	61年度	62年度	63年度	元年度
東京湾	A	2	1 (50)	0 (0)	1 (50)	1 (50)	1 (50)	1 (50)
	B	6	3 (50)	3 (50)	3 (50)	3 (50)	3 (50)	3 (50)
	C	3	3 (100)	3 (100)	3 (100)	3 (100)	3 (100)	3 (100)
小計		11	7 (64)	6 (55)	7 (64)	7 (64)	7 (64)	7 (64)
相模湾	A	2	2 (100)	1 (50)	2 (100)	2 (100)	2 (100)	2 (100)
計		13	9 (69)	7 (54)	9 (69)	9 (69)	9 (69)	9 (69)

注()は環境基準達成率(%)

